

2024
ハンドブック
南海



2024

**HAND BOOK
NANKAI**

南海電気鉄道株式会社

NANKAI ELECTRIC RAILWAY CO.,LTD.

企業理念ほか

当社は企業理念とそれに基づいたコーポレートシンボルのもと、鉄道事業を軸とした総合生活企業として、人々の生活をトータルに応援する広

範な事業を通じ、社会の発展とともに、広く社会に貢献する企業を目指しています。

企業理念(1993年4月1日制定)

南海は英知と活力で未来をひらきます

【社会への貢献】

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

【未来への挑戦】

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

【お客さま第一】

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

【活力ある職場】

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくります。

南海人五則(1971年2月制定)

1. 仕事と取組み 現実の仕事から会社の将来を考えよ
2. 仕事に不平を言うな たえ仕事に不満であっても その中で自らの充実をはかれ
3. 自分自身の計画を持って 計画を持てば 忍耐と工夫と正しい努力と希望が生まれる
4. 自信を持って 自信がないと 君たちの仕事に迫りも粘りも生まれない
5. 行動力を持って 摩擦をおそれるな そうでないと君たちは消極的で卑屈になる

企業倫理規範(2001年9月12日制定)

1. 法令その他の社会的規範を遵守し、公正で健全な企業活動を行う。
2. 顧客、取引先、株主等を含む幅広い社会との、健全で良好な関係の維持に努める。
3. 地域社会に貢献する良き「企業市民」たることを目指す。
4. 企業や市民社会の秩序に脅威を与える反社会的勢力や団体とは断固として対決する。

コーポレートシンボル(1993年4月1日制定)

総合生活企業として、未来に向けて力強く羽ばたいていく姿勢を表現するため、ファインレッドとブライトオレンジの2色で構成した2つの翼を組み合わせています。

ファインレッドは、南の海に輝く太陽のような企業の情熱、ブライトオレンジは、おほかから明るいヒューマンな心を表しています。



お客さまとともに(2001年10月からグループ全体で実施中)

お客さまに引き続き当社グループをご利用いただくためには、お客さまのニーズに対応し、支持を得ることができる良質なサービス・商品を提供することが不可欠です。

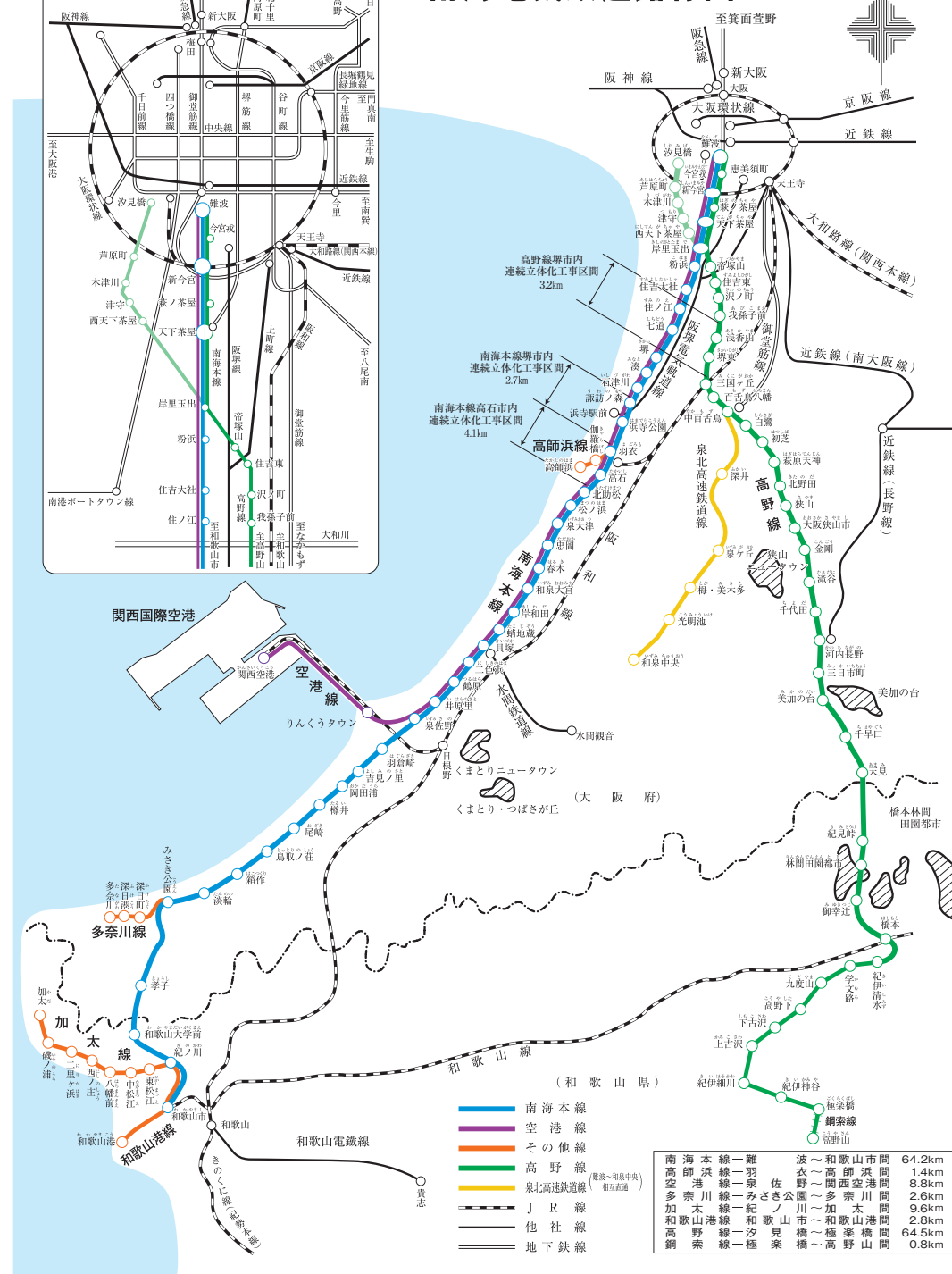
社員一人ひとりがお客さまの目線に立った考え・行動をとること。それが「お客さまとともに」の取り組みです。

お客さまとともに

南海グループ



南海電気鉄道路線図





CONTENTS

南海グループのあらまし

南海グループの概要	4
南海が描く“2050年の企業像”	5
南海グループ経営ビジョン2027	6
共創140計画	7
南海のブランディング活動	9
サステナビリティ方針とマテリアリティ	10
リスクマネジメント	12
運輸安全マネジメント	13
南海グループのあゆみ	14
連結財務諸表	16
連結従業員数	17
グループ会社一覧	18
運輸セグメント	19
不動産セグメント	23
流通セグメント	28
レジャー・サービスセグメント	32
建設セグメント	35
その他セグメント	36

南海電鉄のあらまし

役員と組織	38
株式・株主	40
従業員構成	42

人財の育成	43
福利厚生	44

鉄道事業

路線図	46
鉄道事業の現況と実績	48
駅概要	52
駅別乗降人員	56
列車種別運転本数	58
運賃のあらまし	60
普通旅客運賃表	62
泉北高速鉄道	68
営業キロ程表	70
ICカード・タッチ決済・南海デジタルきっぷ	74
保線	76
電気	78
信号通信	80
連続立体交差事業	82
鉄道車両	84

年譜ほか

年譜	88
主な沿線人口	101
民鉄16社比較	102

南海グループの あらかし

南海グループの概要

南海グループは、南海電鉄を中心に、連結子会社52社など、合計76社で構成される企業グループです。(2024年3月末日現在)

各グループ会社は、運輸、不動産、流通、レジャー・サービス、建設、その他の6セグメントに分かれ、企業としての社会的責任を果たすとともに、事業の堅実な成長を成し遂げることを目指して、それぞれの分野で事業展開を行なっています。

■ 南海電鉄の概要

▶ 社名	南海電気鉄道株式会社 Nankai Electric Railway Co.,Ltd.
▶ 創業	1885<明治18>年12月27日
▶ 設立	1925<大正14>年3月26日 (設立登記:1925<大正14>年3月28日)
▶ 本店	大阪市中央区難波五丁目1番60号
▶ 本社事務所	〒556-8503 (個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 ☎. 06・6644・7121 (総務広報部) Fax.06・6644・7123 URL https://www.nankai.co.jp/
▶ 秘書部 東京事務所	〒104-0061 東京都中央区銀座五丁目15番1号 南海東京ビル8階 ☎. 03・3541・5477 Fax.03・3541・5478
▶ 秘書部 和歌山事務所	〒640-8203 和歌山市東蔵前丁3番地17 南海和歌山市駅ビル7階 ☎. 073・433・1285 Fax.073・431・3573
▶ 資本金	729億8,365万円

■ グループ経営方針

当社グループの普遍的なテーマを「グループ経営方針」として位置づけます。

- 1 安全・安心の徹底**
鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します
- 2 環境重視**
「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します
- 3 コンプライアンスの徹底**
法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います
- 4 顧客志向の追求**
地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

南海が描く“2050年の企業像”

これからのサステナブルな経営の実現に向け、「どのような企業になりたいか」「社会から必要とされ続けるにはどのような企業であるべきか」を中長期的な視点で描いた“2050年の企業像”を策定しています。

■ 2050年の企業像

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティを築く事業家集団

■ 概要

当社グループは、これまで“なんば”を起点に南大阪・和歌山を主な事業エリアとして、地域とともに発展・成長し、今後も、その想い姿勢は不変です。沿線エリアには、多くの外国人を引き付けるまち“なんば”と、世界、特にアジアと直結する“関西国際空港”があり、私たちには、海外から日本に来られる外国人を含む多様な人々が日本で最も住みやすいと思えるまちを、沿線の人々と共に創っていくという使命があります。そこに向けて新たな事業に挑戦し続け、やりきる企業でありたいという想いを、「地域共生・共創、多様な暮らし方」、「モビリティ」、「多様性・グローバル」、「南海らしさ」という4つのポリシーに込めています。

地域共生・共創
多様な暮らし方

地域の人々とともに

地域密着を旗印に、地域・沿線の人々とのつながりを大切に保ち、多種多様な人々が幸せに暮らせる多彩な“まち”を、地元と一体となって創っていきます。

モビリティ

公共交通事業者としての使命

これまで沿線で培ってきた安全・安心の運輸事業の歴史とその責任を、“人と人”、“まちとまち”、そして“人とまち”をつなぐ多様なモビリティ事業への深化で具現化し、未来につなげていきます。

沿線への誇りを礎に、 関西にダイバーシティ^(※)を築く 事業家集団

多様性・グローバル

"Think Globally, Act Locally"

関空という世界(アジア)とつながる玄関口、そして“なんば”という多彩なまち…、これからは世界から多様な人々が集うこの地に寄り添いながら、互いの価値観や個性を認め、高めあえる多様性を育てていきます。

南海らしさ

“みらい”を自ら切り拓く強い意志

創業からの長い歴史、その道筋で築いてきた南海グループの文化とアイデンティティ、そしてこの先の新たなロードマップ。私たちは、社会の一員としての使命と責任を胸に、新しいことに“挑戦し”、“やりきる”事業家集団となり、南海の“みらい”を切り拓いていきます。

※ダイバーシティ:「多様性」に代表される“Diversity”と、「多様性あふれる街」を意味する“Diverse City”=“DiverCity”(造語)の2つの想いを表現しています

南海グループ経営ビジョン2027(2018~2027年度)

持続的な成長に向けて長い時間軸で「ありたき姿」を定め、その達成に向けて各種の施策にぶれることなく取り組むため、南海グループの10年後のありたき姿として「南海グループ経営ビジョン2027」を策定しています。

10年後のありたき姿

満足と感動の提供を通じて、
選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる

10年間の方向性

なにわ筋線開業に向け、沿線を磨く10年間

- グループの総力を挙げて沿線価値向上に注力
- 「なんば」「インバウンド」をビジネスチャンスとして活用し、沿線価値向上を加速
- アライアンス(提携)を積極的に活用し、事業展開をスピードアップ

事業戦略

1. 選ばれる沿線づくり

- ① 良質で親しまれる交通サービスの提供
- 1.安全・安心で、強靱な交通ネットワーク
 - 2.海外評価No.1の交通グループ
 - 3.お客さま満足度の向上
- ② 沿線の玄関口・なんばのまちづくり
「グレーターなんば」を創造
- ③ 沿線活性化策を総動員

10年後の人口動態を
転出超過から転入超過に逆転



2. 不動産事業の深化・拡大

- ① 収益物件の拡充とフロービジネスへの進出
「総合デベロッパーへの脱却」
- ② 物流施設高度化の完了
(東大阪・北大阪流通センター)

不動産事業を鉄道と並ぶ柱に育成
(営業利益の過半に)

グループ経営基盤の整備

- ① 事業選別の徹底 ② ITを積極的に活用する企業グループ ③ 人材戦略 ④ 財務戦略

数値目標(連結ベース)

ビジョンの最終年度にあたる2027年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※1)	450億円
有利子負債残高/EBITDA(※2)倍率	6倍程度

※1 営業利益+受取配当金 ※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

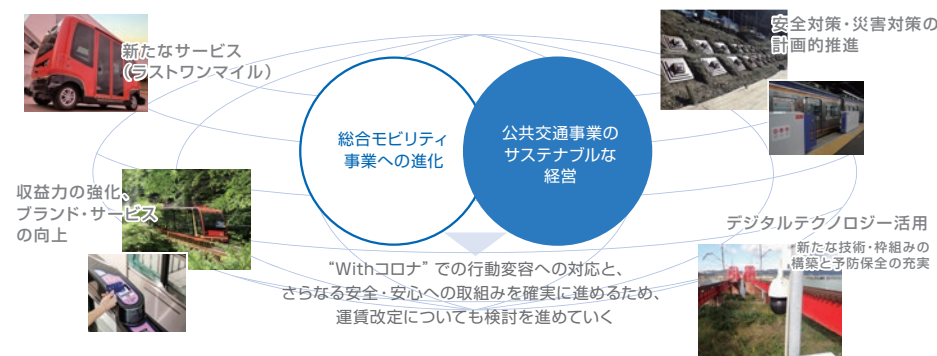
共創140計画 (2022~2024年度)

対象とする3年間(2022~2024年度)を、コロナ禍を経ての「再構築」と「成長への基礎構築」を行う期間とあらためて位置づけ、「南海が描く“2050年の企業像”」の実現と「南海グループ経営ビジョン2027」の達成に向けて、サステナブルな経営を進めるべく、なにわ筋線事業や沿線各所におけるまちづくりをはじめとする戦略投資を確実に実行するとともに、2050年にに向けたさらなる成長に向けて、新たな事業の芽の育成にも投資を振り向けてまいります。

1. 事業戦略

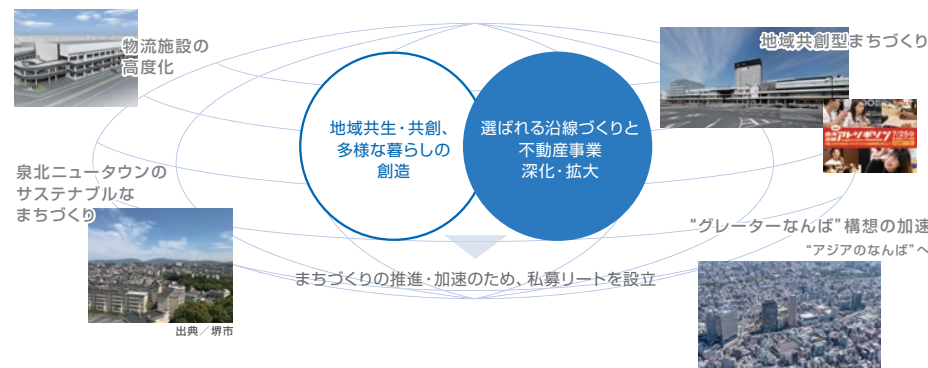
1. 公共交通事業のサステナブルな経営

安全安心とサービス品質の向上を基に、総合モビリティ事業への進化を



2. 選ばれる沿線づくりと不動産事業深化・拡大

新たな打ち手も加え、未来に向けた“なんば”と“沿線”のまちづくりを加速



出典/ 堺市

南海のブランディング活動

「南海グループ経営ビジョン2027」で掲げる「満足と感動の提供を通じて、選ばれる沿線、選ばれる企業グループとなる」の実現に向け、南海ブランドの確立に取り組んでいます。

ブランドスローガン「なんかいいね」があふれてるは、目指す「南海らしさ」を端的に表現した言葉です。南海はスローガンの通り、お客さまはもちろん、広く社会にとっての「なんかいいね」をあふれるほどにお届けします。

‘なんかいいね’があふれてる

私たち南海グループは、
心なごみ、心ときめく喜びを結び、広げます。

そのために、安全性、利便性、快適性と
良質なコミュニケーションを追求することで、
新たな価値を提供し、お客さま満足を高めていきます。

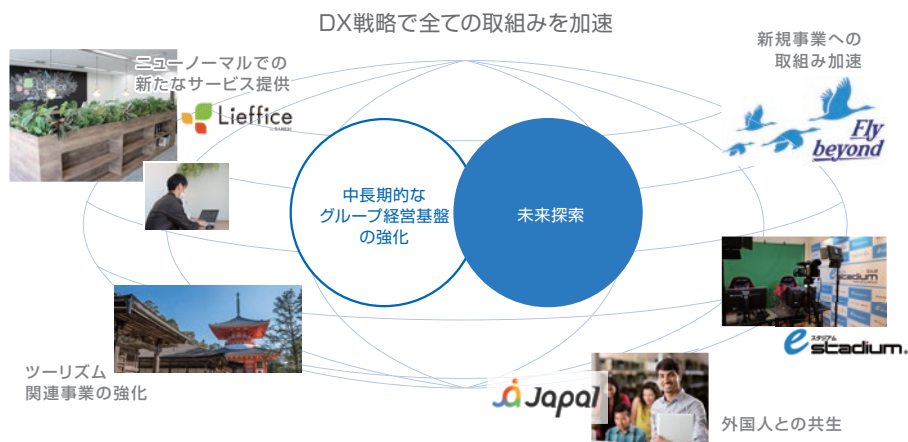
そして、人、まち、暮らしに‘なんかいいね’があふれる活気に満ちた沿線、
明るい未来を実現するサステナブルな沿線づくりに努め、
お客さまに愛され、選ばれる南海グループを目指します。

南海グループはブランドスローガンをもとに、様々な社会課題の解決にチャレンジし、サステナブルな沿線づくりを追求しています。この活動を、「ひと まち 未来‘なんかいいね’ACTION」として、ステークホルダーの皆さまに向けてご紹介しています。



3. 未来探索

南海が目指す未来へ、新たな柱の創造を具体化し加速
DX戦略を具現化、デジタル化加速から沿線の“地域サポート・ポータル”へ



2. 人事戦略・財務戦略

1. 人事戦略

生産性向上と人材の確保・育成、多様な活躍の場の提供を通じて、新たな“人材ポートフォリオ”の構築を目指します。

2. 財務戦略

財務健全性の維持を大前提に、必要な投資をタイムリーに実行していくため、私募リート設立をはじめ、多様な資金調達を実施します。

■ 数値目標(連結ベース)

計画の最終年度にあたる2024年度の数値目標は以下のとおりです。

営業利益(※1)	280億円
純有利子負債残高/EBITDA(※2)倍率	7.5倍以下

※1 営業利益+受取配当金 ※2 営業利益+受取配当金+減価償却費

<参考>

設備投資額(3か年総額)	1,600億円
CO ₂ 排出量削減(2024年度)	2013年度比32%減

サステナビリティ方針とマテリアリティ

南海グループでは、企業理念において「社会への貢献」を掲げ、公共交通を基軸に沿線価値向上に向けた様々な事業活動を展開することによって、中長期的な企業価値の向上を図ってきました。

これまでの取組みをベースとして、持続可能な社会の実現に向けた当社グループの姿勢を社内外のステークホルダーに一層明確に示すため、「サステナビリティ方針」を定めるとともに、同方針のもと長期的に取り組むべき重点施策として、SDGsの視点を取り入れた7つの「サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)」を設定しました。

サステナビリティ方針

沿線エリアを中心に、地域住民・自治体・企業等、さまざまなステークホルダーと共創・協働し、企業理念の実践を通じて、「持続的な企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」の両立をめざします。

サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)

持続的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けて、7つのサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)を定め、その具体的活動項目として29項目の取り組み課題を設定し、継続的に取り組みを進めることで、事業活動を通じた社会課題の解決を図ります。

サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)

ESG	マテリアリティ	取り組み指針	取り組み課題
S 社会	安全・安心・満足のさらなる追求	安全・安心は当社グループにおける事業の根幹であることを踏まえ、安全投資の計画的遂行や安全教育・BCP訓練の実施など、ステークホルダーの期待に応える施策を講じることで、お客さま満足度の向上に努めていきます。また、今後も激甚化が想定される自然災害への対応を計画的に進めていきます。	鉄道事業をはじめ各事業における安全の徹底 KPI 鉄道事業における有責事故ゼロ 気候変動リスクなどの自然災害への備え 安心で快適な施設・サービスの提供 顧客志向の追求による顧客満足度の向上 KPI 顧客満足度指数が継続的に前年度を上回ること
	賑わいと親しみのあるまちづくり KPI 人口動態を転出超過から転入超過に逆転(2027年度)	なんばのポテンシャルを最大限に活かしたエリア開発を進めるとともに、各エリアの自然や数々の観光資源・歴史遺産などの地域資源を活かし、多様なステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、都市部に集中した人口を当社沿線に誘引する基盤づくりを進めていきます。	なんばエリアの活性化 駅を拠点とした地域活性化 観光資源の保全と活用 ステークホルダーとの協働による沿線価値向上

ESG	マテリアリティ	取り組み指針	取り組み課題
S 社会	夢があふれる未来づくり	なにわ筋線の開業をはじめ、インバウンド、大阪・関西万博、IR(統合型リゾート)などをトリガーに沿線エリアのさらなる飛躍を目指します。デジタル化の進展による働き方改革を見据え、都心への通勤を前提としないまちづくりを進め、デジタルとリアルを融合させ、人々の移動のみならず、生活の各シーンでさまざまなサービスを提供するスマートシティの形成を進めていきます。	なにわ筋線の開業による新たな南北軸の形成 デジタルテクノロジーを活用した新たな商品・サービスの創出 スマートシティの実現 KPI 泉北ニュータウンの再生および泉ヶ丘駅前活性化計画の推進 交流人口の拡大をもたらす商品・サービスの提供(インバウンド、大阪・関西万博、IR)
	豊かな暮らしの実現	学ぶ・働く・遊ぶ・子どもを育てる・老後を過ごすなど、人生の各シーンで必要となるサービスを提供し、すべての世代が安心できる豊かな暮らしを実現します。	ワークスタイル、ライフスタイルの変化に対応した生活・サービスの提供 多様な世代にあわせたサービス提供 社会基盤を支える物流拠点の機能強化
	一人ひとりが能力を発揮できる職場・ひとづくり	働く場所・時間にとらわれない環境を整備することにより、多様な人財の活躍を促進するとともに、従業員のエンゲージメント向上に取り組んでいきます。また、未知の領域に挑戦する風土を醸成し、激しい環境の変化に対応できる人財を育成していきます。	ダイバーシティ&インクルージョン(女性活躍推進など) KPI 女性管理職比率を10%程度まで向上(2030年度までに) KPI 新規採用者に占める女性比率を30%程度まで向上(2030年度までに) 健康経営の推進および働きやすい職場環境づくり 激しい環境の変化に対応できる人財の育成 人権尊重とハラスメントの防止
E 環境	地球環境保全への貢献	気候変動リスクを当社グループ最大のリスクと捉え、省エネ車両(鉄道・バス)の導入と再生可能エネルギーの使用を進め、モーダルシフトを促進するとともに、グリーンビルディングの取得・開発を拡大していきます。また、沿線エリア・事業エリア内で保有する森林の育成に取り組むことで、生物多様性の維持に努めていきます。	気候変動への対応に向けたCO ₂ 排出量の削減、再生可能エネルギーなどの活用推進 KPI 当社グループにおけるCO ₂ 排出量を2013年度比46%以上削減(2030年度) 循環型社会の実現 生物多様性の保全 環境マネジメントの深度化 環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大 KPI 新規開発物件における環境認証の取得
			変化の激しい社会に機動的に対応していくため、スピード感のある意思決定と財務の適切な管理、その監督機能の強化に努めていきます。また、株主・投資家をはじめとするステークホルダーとの双方向のコミュニケーションに努め、適時・適切かつ公正な情報開示を行い、経営の透明性を高めていきます。
G ガバナンス	誠実で公正な企業基盤強化		企業統治 リスクマネジメント ステークホルダーとのコミュニケーション充実(株主・投資家、メディアなど) 社会や環境に配慮した責任ある調達方針 財務の健全性および透明性の確保

※ KPIについては、2021年度公表のものを掲載しています。サステナビリティに関する詳細はこちらをご覧ください。
(<https://www.nankai.co.jp/sustainability>)

リスクマネジメント

◆ リスクマネジメントの取組み

当社グループを取り巻くリスクについては、リスク管理委員会を設置するなど、グループ全体の総合的・一元的なリスク管理を行うことにより、当社グループの経営に重要な影響を与える可能性のあるリスクの回避または低減に努めています。

◆ BCP（事業継続計画）

当社では、大規模地震をはじめとする緊急事態が発生しても、重要な事業を中断させず、または中断したとしても可能な限り短時間で復旧できるよう、事前に行うべき対策と行動要領等を定めた「BCP(事業継続計画)」を策定しています。また、BCPが確実に機能するための訓練を適宜実施しています。さらに、グループ会社においてもそれぞれBCPを策定しています。

◆ コンプライアンスへの取組み

■ 企業倫理規範の制定

当社グループでは、企業倫理を確立し、コンプライアンス経営を維持・推進するため、「企業倫理規範」を制定し、健全な発展を目指しています。（企業倫理規範については表紙裏に掲載）

■ コンプライアンス取組み体制

当社グループでは、コンプライアンス担当の専任部署として「リスク管理室」を設置しています。また、当社グループ全体へのコンプライアンスリスク軽減に向けた推進責任者である「コンプライアンスリスクオーナー」を選任するとともに、職場での啓発活動を図る「コンプライアンス担当者」を社内各部及びグループ各社に配置しています。

■ 企業倫理ホットライン制度

当社及びグループ会社の法的・倫理的問題を早期に発見し、是正していくための体制として、役職員からの内部通報・相談を受け付ける「企業倫理ホットライン制度」を設置しています。2023年度は、44件の通報がありました。

■ 腐敗行為防止に関する基本方針の制定

当社は腐敗行為について、これを防止することを宣言するとともに、この実現のため腐敗行為防止に関する基本方針を定めています。

■ コンプライアンスハンドブック及びコンプライアンスカードの配布

「企業倫理規範」の精神を定着させるため、当社グループ役職員一人ひとりの取るべき行動を実践的に示す「コンプライアンスハンドブック」及びコンプライアンスの観点から自身の判断・行動を自問することを促す「コンプライアンスカード」を制作し、当社グループ従業員に配布しています。これらの取組みにより、コンプライアンス経営の理念浸透と反社会的勢力との関係遮断に努めています。

■ 各種研修・啓発活動

当社グループ全役職員へのコンプライアンス意識の浸透を図るため、教育・研修を計画的に実施しています。また、毎年10月を「コンプライアンス強化月間」とし、啓発ポスターの掲示など、コンプライアンスの取組みの強化を図っています。

運輸安全マネジメント

2006年10月1日に「安全方針」を制定*し、安全最優先を原則として事業活動を行う体制の整備に努めています。また、鉄道施設、車両、社員などを総合的に活用して輸送の安全確保に努めています。

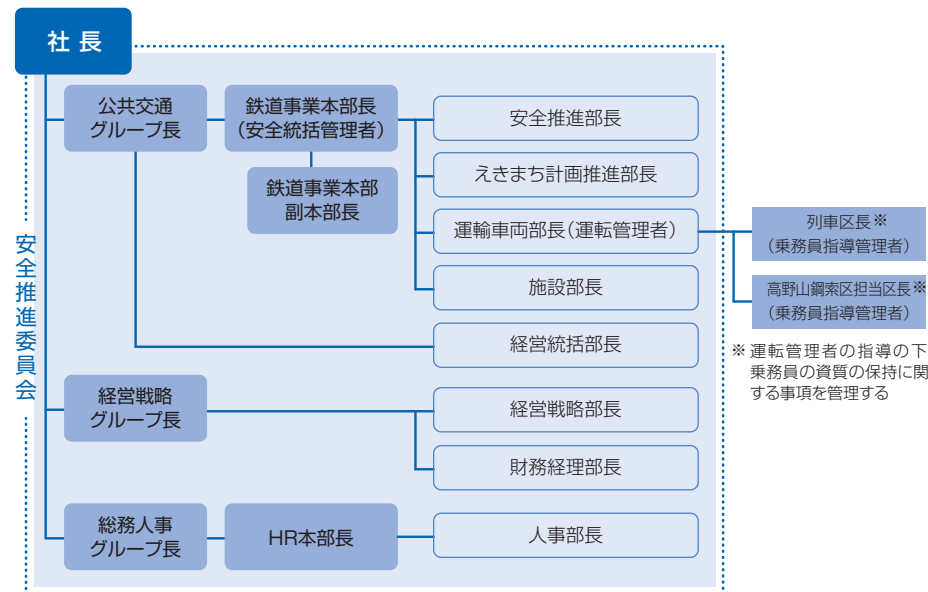
■ 安全方針

1. 安全最優先を原則とし、協力一致して事故の防止に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令、規程を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 作業にあたり、必要な確認を励行し、最も安全と思われる取扱いを実行します。
4. 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に考え行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
5. 安全管理体制を適正に運用し、不断の改善に努めます。

※ 2009年6月26日改定

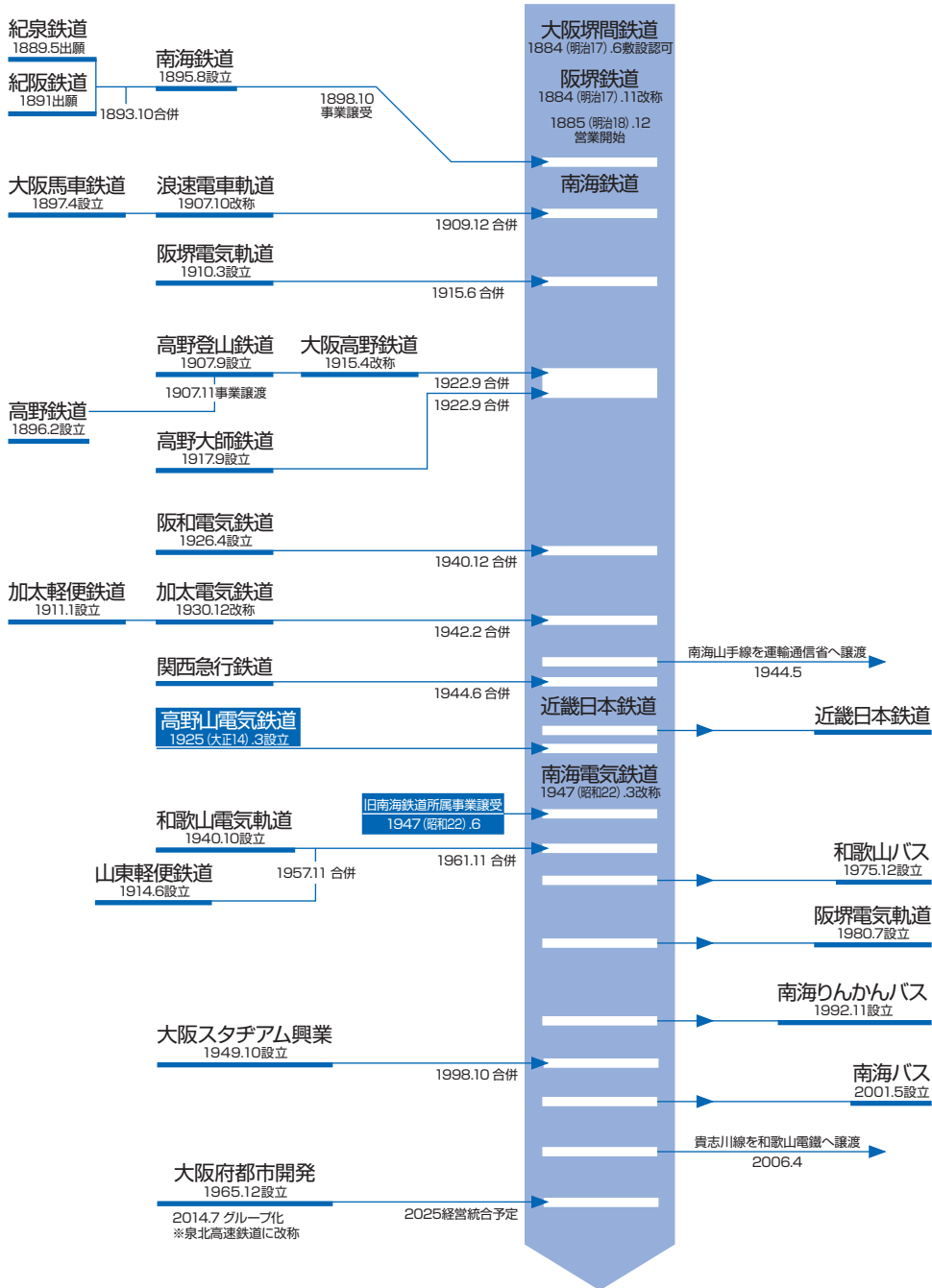
当社は、定期的開催される安全推進委員会（委員長：社長）と月1回開催の安全推進実行委員会（委員長：安全統括管理者）を中心に、企業全体への「安全最優先の浸透」「安全文化の醸成」を図っています。安全推進委員会には、人事・経理・経営戦略の経営管理部門の責任者も参画しています。

■ 安全管理体制



※ 運転管理者の指導の下、乗務員の資質の保持に関する事項を管理する

南海グループのあゆみ



創業～南海鉄道の誕生

当社は、わが国最初の純民間資本による鉄道会社であり、阪堺鉄道を前身としています。

1884年6月、当時大阪財界の重鎮であった藤田傳三郎、松本重太郎ら19人が発起人となって、大阪堺間鉄道の敷設認可を受けました。大阪堺間鉄道は、のちに阪堺鉄道と改称して鉄道建設を進め、翌1885年12月27日、難波～大和川間(7.6km)を小型蒸気機関車で開通しました。1888年5月には、路線を堺の吾妻橋まで延長し、当初の計画どおり難波～堺間を全線開通しました。

一方、1895年に紀泉鉄道と紀阪鉄道が合併して

誕生した南海鉄道は、1897年10月に堺～泉佐野間を開通し、1898年10月には阪堺鉄道の事業を譲り受け、1903年3月難波～和歌山市間を全通しました。

さらに1922年には、現在の高野線である大阪高野鉄道と高野大師鉄道を合併し、1925年7月に汐見橋～高野下間を全通しました。また、同年3月には岸ノ里で南海本線と連絡しました。

そのほか、1909年、浪速電車軌道を合併して上町線に、1915年、阪堺電気軌道を合併して阪堺線・平野線とし、現在の当社路線は、この時期にほぼ完成しました。

高野山までの直通運転～関西急行鉄道との合併

1925年3月26日、高野下～高野山間の鉄道敷設を目的に高野山電気鉄道が設立されました。同社は1928年6月に高野下～紀伊神谷間、1929年2月紀伊神谷～極楽橋間、1930年6月には鋼索線を開通、1932年4月に南海鉄道との相互乗り入れを実施し、ついに難波～高野山間の直通運転を開始しました。

1930年6月、天王寺～和歌山(東和歌山)間に阪和電気鉄道が開通しましたが、監督当局のすすめにより、南海鉄道が1940年に同社を合併し、南海山手線としました。

やがて戦局の悪化により、政府は戦時輸送体制確立のため民鉄10社に対し強制買収を決め、山手線もその対象となり1944年5月運輸通信省に譲渡。6月には南海鉄道は関西急行鉄道と合併、社名を近畿日本鉄道としました。こうして南海鉄道の南海線・高野線は近畿日本鉄道難波営業局、軌道線は同天王寺営業局の所属となり、終戦を迎えました。

新発足～南海グループの発展

終戦後、形式的には高野山電気鉄道が母体となり、近畿日本鉄道から旧南海鉄道に属した鉄道と軌道のすべてを譲り受ける形で、1947年6月1日、社名を南海電気鉄道と改め新発足しました。

創業70周年を迎え、四国航路の開設・みさき公園の開園・南海会館ビルの建設という3大プロジェクトを実現したほか、バス路線の飛躍的拡大、住宅開発事業の本格化、沿線を中心に南紀・四国地区を拠点とするグループ事業の拡充などによって、南海グ

ループは大きく発展を遂げました。近年では、機動的かつ効率的な事業運営を実現するため、バス事業などを当社からグループ会社に譲渡・分社化。また、2014年7月に泉北高速鉄道をグループ化するなど、お客さまの多種多様なニーズにグループ全体で即応し、全国的に信頼される「南海ブランド」の確立に努めています。

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあゆみ

南海電鉄のあゆみ

鉄道事業

年譜ほか

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の要旨

(2024年3月31日現在)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
(資産の部)	
流動資産	105,354
固定資産	845,296
資産合計	950,650
(負債の部)	
流動負債	182,002
固定負債	461,545
負債合計	643,548
(純資産の部)	
資本金	72,983
資本剰余金	28,153
利益剰余金	134,531
自己株式	△463
株主資本合計	235,205
その他有価証券評価差額金	21,043
土地再評価差額金	34,733
退職給付に係る調整累計額	1,598
その他の包括利益累計額合計	57,375
非支配株主持分	14,520
純資産合計	307,102
負債純資産合計	950,650

■ 連結損益計算書の要旨

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

〈単位:百万円〉

科 目	金 額
営業収益	241,594
営業費	210,774
営業利益	30,820
営業外収益	2,461
営業外費用	3,970
経常利益	29,312
特別利益	8,236
特別損失	3,755
税金等調整前当期純利益	33,793
法人税、住民税及び事業税	8,514
法人税等調整額	720
当期純利益	24,558
非支配株主に帰属する当期純利益	631
親会社株主に帰属する当期純利益	23,926

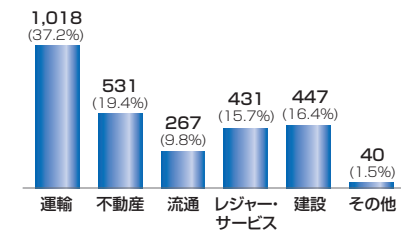
■ セグメント情報

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

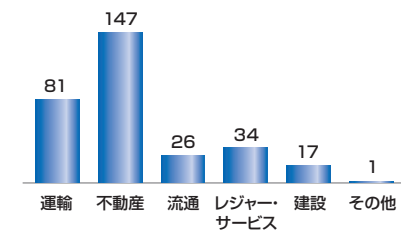
〈単位:百万円〉

	営業収益	営業利益
運輸業	101,817	8,126
不動産業	53,140	14,720
流通業	26,760	2,661
レジャー・サービス業	43,104	3,402
建設業	44,792	1,794
その他の事業	4,089	179
調整額	△32,109	△62
連結	241,594	30,820

■ 営業収益 〈単位:億円〉



■ 営業利益 〈単位:億円〉



※構成比:セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

連結従業員数

(2024年3月31日現在)

〈単位:人〉

	従業員数
運輸業	5,276
不動産業	174
流通業	446
レジャー・サービス業	2,053
建設業	515
その他の事業	174
全社(共通)	281
計	8,919

※うち、女性従業員数1,395人

グループ会社一覧

(連結対象会社のみ社名を記載・2024年7月1日現在)

セグメント	事業	会社名
運輸業(34社)	※1	南海電気鉄道(株)
	※2	泉北高速鉄道(株)
	軌道事業	阪堺電気軌道(株)
	バス事業	南海バス(株)
		南海ウイングバス(株)
		関西空港交通(株)
		和歌山バス(株)
		和歌山バス那賀(株)
		徳島バス(株)
		四国交通(株)
		徳島バス南部(株)
		南海ひんかんバス(株)
		熊野御坊南海バス(株)
		サザンエアポート交通(株)
		海運業
	貨物運送業	サザントランスポートサービス(株)
		(株)南海エクスプレス
	車両整備業	南海車両工業(株)
	不動産業(5社)	不動産賃貸業
不動産販売業		南海不動産(株)
流通業(9社)	ショッピングセンターの経営	(株)パンジョ (株)パンジョイズ
	駅ビジネス事業	南海商事(株)
		南海エフディサービス(株)
		南海フードシステム(株)
	泉鉄産業(株)	
	その他	(株)アピック
		南海フェリー商事(株)

セグメント	事業	会社名
レジャーサービス業(20社)	旅行業	(株)南海国際旅行
		(株)徳バス観光サービス
		(株)南紀観光ホールディングス
	ホテル・旅館業	(株)中の島
		ポートレース施設賃貸業
	ビル管理メンテナンス業	南海ビルサービス(株)
		(株)クラカタ商事
		(株)南海ハートフルサービス
	葬祭事業	南海グリーンサポート(株)
	その他	南海ゴルフマネジメント(株)
		(株)アド南海
		熊野観光開発(株)
		南海保険サービス(株)
南海ライフリレーション(株)		
住興商事(株)		
(株)スミノエマリンシステム		
eスタジアム(株)		
建設業(4社)	建設業	南海辰村建設(株)
		(株)日電商会
		南海建設興業(株)
		日本ケーモー工事業(株)
その他の事業(8社)	その他	南海マネジメントサービス(株)
		(株)シーエス・インスペクター
		(株)南海リサーチ&アクト
		南海システムソリューションズ(株)

※1:運輸・不動産・流通・レジャー・サービスの各セグメントに重複して含む
 ※2:運輸・不動産の各セグメントに重複して含む

運輸セグメント

運輸セグメントは、南海グループの核である南海電鉄が提供する鉄道事業をはじめ、軌道、バス、海運など、利便性の高い公共交通サービスを提供し、地域の足としてお客さまに親しまれています。

鉄道事業

難波から泉州・和歌山を結ぶ南海本線と世界遺産・高野山を結ぶ高野線の2本の基幹路線を軸に、関西国際空港への重要なアクセスである空港線などの各線からなる南海電鉄は、泉北高速鉄道との相互乗り入れやフェリーと連携した四国への連絡輸送など、大阪南部を中心に広域輸送圏を形成しています。



特急「ラピート」



特急「泉北ライナー」

泉北高速鉄道(株)

●設立/1965.12.24 ●社長/金森 哲朗

- 〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目1番1号 TEL.0725(57)3333 FAX.0725(57)3136
- URL: <https://www.semboku.jp/company/> ●資本金/4,000百万円 ●従業員/299人
- 事業内容/鉄道事業(泉北高速鉄道中百舌鳥駅~和泉中央駅間14.3km)、物流事業(東大阪流通センター・北大阪流通センター等)ほか
- グループ会社/泉鉄産業(株)、(株)パンジョ、(株)パンジョイズ
- 保有車両数/112両

軌道事業

阪堺電気軌道は、大阪で唯一の路面電車として、阪堺線(恵美須町~浜寺駅前)と上町線(天王寺駅前~住吉)の2路線で軌道事業を展開しており、「ちん電」の愛称で沿線のお客さまに親しまれています。



1101形

阪堺電気軌道(株)

●設立/1980.7.7 ●社長/藤井 哲

- 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘三丁目14番72号 TEL.06(6674)5146 FAX.06(6674)1344
- URL: <https://www.hankai.co.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/112人
- 営業キロ/阪堺線(恵美須町~浜寺駅前間)14.0km、上町線(天王寺駅前~住吉間)4.3km
- 保有車両数/35編成43両

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

バス事業

バス事業では、2001年に南海電鉄の直営バス部門を分離・独立し新発足した南海バスをはじめ、和歌山バス、南海りんかんバス、熊野御坊南海バス、徳島バスなど、南近畿や四国東部地方における地域のニーズに根ざした路線を設定し、広範なバスネットワークを構築しています。

また、南海バスや和歌山バスなどが運行している高速バスは、なんばや和歌山などと全国各地を結んでおり、さらに、関西空港交通をはじめとする各社が、関西国際空港と周辺主要都市とを結びリムジンバス事業を展開しています。



南海バス



関西空港交通

南海バス(株)

●設立/2001.5.23 ●社長/鈴木 一明

●〒590-0972 堺市堺区竜神橋町1-2-11 TEL.072(221)0881 FAX.072(221)0251

●URL <https://www.nankaiabus.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/772人

●保有車両数/乗合バス 418両、貸切バス他 49両 ●グループ会社/南海ウイングバス(株)、関西空港交通(株)



徳島バス



和歌山バス

関西空港交通(株)

●設立/1991.4.1 ●社長/河合 潤二

●〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北2番地の12 TEL.072(461)1371 FAX.072(464)1201

●URL <https://www.kate.co.jp/> ●資本金/96百万円 ●従業員/179人

●保有車両数/関西国際空港と周辺主要都市を結びリムジンバス 71両、貸切バス 23両

徳島バス(株)

●設立/1942.2.4 ●社長/金原 克也

●〒770-0823 徳島市出来島本町一丁目25番地 TEL.088(622)1811 FAX.088(623)5799

●URL <https://www.tokubus.co.jp/> ●資本金/144百万円 ●従業員/380人

●保有車両数/路線バスおよび高速バス215両、貸切バス 27両

●グループ会社/徳バス観光サービス、四国交通(株)、徳島バス南部(株)



南海りんかんバス



熊野御坊南海バス

和歌山バス(株)

●設立/1975.12.15 ●社長/佐伯 一也

●〒641-0024 和歌山市和歌浦西一丁目8番1号 TEL.073(445)5245 FAX.073(445)7271

●URL <https://www.wakayamabus.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/119人

●保有車両数/路線バス75両、高速バス・リムジンバス7両、貸切バス他7両 ●グループ会社/和歌山バス那賀(株)

南海りんかんバス(株)

●設立/1992.11.2 ●社長/和田 純一

●〒648-0073 和歌山県橋本市市脇五丁目1番24号 TEL.0736(33)0056 FAX.0736(32)5565

●URL <http://www.rinkan.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/30人

●保有車両数/39両

熊野御坊南海バス(株)

●設立/1943.11.1 ●社長/樋田 光昭

●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5101 FAX.0735(23)0001

●URL <https://kumanogobobus.nankai-nanki.jp/> ●資本金/90百万円 ●従業員/116人

●保有車両数/路線バス28両、高速バス2両、定期観光バス1両、貸切バス37両

サザンエアポート交通(株)

●設立/1973.12.22 ●社長/飯ヶ谷 洋敏

●〒598-0034 泉佐野市長滝3963番地の1 TEL.072(466)7701 FAX.072(466)7703

●資本金/20百万円 ●従業員/29人 ●保有車両数/貸切バス 15両

不動産セグメント

不動産セグメントは、不動産賃貸・不動産販売業を行い、沿線のお客さまのより豊かな生活環境づくりに貢献しています。

不動産賃貸事業

南海グループの不動産賃貸事業の系譜は、1932年に遡ります。御堂筋の建設など大阪市の都市基盤づくりが進められる状況下、当時の最新建築技術を駆使して建設された、4代目難波駅である「南海ビル」がその始まりです。

駅のコンコースと一体化した南海ビルは、なんばスカイオ、なんば CITY、スイスホテル南海大阪とともに、様々な都市機能を併せ持つ「南海ターミナルビル」を形成しており、長年にわたり大阪ミナミ 難波の玄関口としてお客さまに親しまれています。

また、キーノ和歌山(2020年6月開業)など沿線の主要ターミナルを中心に、商業・オフィスビル、マンション、鉄道高架下施設、駐車場などを経営しているほか、沿線外においても泉北高速鉄道が大規模物流施設「東大阪流通センター」「北大阪流通センター」を運営するなど、幅広い事業展開を進めています。

私募リート事業については、2022年10月、私募リートの運用を担う南海リートマネジメントを設立し、2023年11月に運用を開始しました。



南海ビルとなんばスカイオとスイスホテル南海大阪



キーノ和歌山

■ 主な賃貸物件のこれまで

- 1932年 南海ビル竣工
- 1957年 南海会館ビル竣工
- 1978年 なんばCITY竣工
- 1990年 スイスホテル南海大阪竣工
- 2002年 ウィンズ難波リニューアルオープン
- 2003年 パークスタワー開業
- 2009年 南海ターミナルビル大規模改修/なんばガレリア誕生
- 2010年 フレイザーレジデンス南海大阪開業
- 2017年 南海和歌山市駅ビル竣工
- 2018年 なんばスカイオ開業
- 2020年 キーノ和歌山開業



パークスタワー

海運その他の運輸事業

海運業は、南海フェリーが和歌山港と徳島港間を結ぶフェリーの運航を行っています。

その他、陸・海・空の国際貨物輸送を取り扱う南海エクスプレスや、近畿地区を中心に、貨物運送ネットワークを有するサザントランスポートサービスが企業物流サービスを提供しています。

さらに、南海グループをはじめとする公共交通機関の各種車両などの整備や検査・リニューアルを行う南海車両工業など、多種多様なサービスを提供しています。



南海フェリー



南海車両工業

南海フェリー(株)

●設立/1975.8.20 ●社長/小林 敏二

- 〒640-8404 和歌山市湊2835番1 TEL.073(422)2160 FAX.073(422)9335
- URL <https://nankai-ferry.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/76人
- 保有船舶数/2隻 ●営業所/和歌山営業所 073(422)2156 徳島営業所 088(636)0750
- グループ会社/南海フェリー商事(株)

サザントランスポートサービス(株)

●設立/1910.7.12 ●社長/東方 豊

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁45番地1 TEL.072(229)8012 FAX.072(229)4023
- URL <http://www.southern-t-s.co.jp/> ●資本金/40百万円 ●従業員/156人
- 保有車両数/75両

(株)南海エクスプレス

●設立/2002.2.19 ●社長/上田 貴司

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6632)6531 FAX.06(6632)6535
- URL <https://www.nankai-express.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/178人
- 営業所/大阪(難波・堺・関西空港・りんくうタウン・泉佐野)、東京(新橋・葛西・羽田空港)、千葉(成田空港)、茨城(つくば)、愛知(中部空港)、福岡(福岡空港)、沖縄、イギリス、オランダ
- 現地法人/アメリカ・中国・香港・タイ・マレーシア・シンガポール・ドイツ・インドネシア・ベトナム・ミャンマー

南海車両工業(株)

●設立/1957.10.21 ●社長/坂部 直成

- 〒590-0984 堺市堺区神南辺町一丁24番地1 TEL.072(247)8831 FAX.072(247)8832
- URL <https://www.nansya.jp/> ●資本金/80百万円 ●従業員/271人

不動産販売事業

南海グループは、戦前から沿線各地において住宅開発事業を手掛けてきましたが、大規模な街づくりは1960年代の「南海狭山ニュータウン」の開発が最初でした。当時としては大阪府下で最大規模の開発を成功させた後も、「南海くまどりニュータウン」や「南海橋本林間田園都市」「南海美加の台」「南海くまどり・つばさが丘」など、沿線各地で数百から数千戸規模の大規模開発に取り組み、沿線の発展に寄与してきました。

一方、分譲マンション事業にも鋭意取り組んで

おり、南海グループによる「ヴェリテ」シリーズの分譲マンションを沿線内外で事業展開しています。

また、総合不動産会社である南海不動産は、分譲住宅・分譲マンション・土地活用からリビルドまで、住宅と土地に関する事業を幅広く手がけています。

大規模住宅開発事業一覧

	所在地	計画面積	計画戸数	計画人口	工事着工	分譲開始	
	南海くまどり・つばさが丘	大阪府泉南郡熊取町つばさが丘	64.0ha	1,300戸	4,800人	1994年11月	2000年1月
	南海美加の台	大阪府河内長野市美加の台	149.0ha	3,000戸	12,000人	1981年9月	1984年9月
南海橋本林間田園都市	城山台	和歌山県橋本市城山台	106.7ha	1,750戸	6,500人	1976年9月	1980年4月
	三石台	和歌山県橋本市三石台	79.0ha	1,850戸	6,900人	1980年2月	1987年9月
	小峰台	和歌山県橋本市小峰台	83.6ha	450戸	1,600人	1986年12月	1991年11月
	彩の台	和歌山県橋本市あやの台	129.4ha	950戸	3,530人	1995年6月	2001年5月

南海くまどり・つばさが丘

関西国際空港を間近に臨み、大阪湾を一望できる非常に眺望の良い丘に位置しています。住宅地内には8つの公園が点在し、四季を感じられる自然と住宅がほどよく調和された住宅地です。



「南海くまどり・つばさが丘」の街並み

難波地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海ビル	大阪市中央区難波五丁目1番60号	49,827	1932.7	SRC造	地上7階、地下2階、塔屋3階
なんばスカイオ	大阪市中央区難波五丁目1番60号	45,927	2018.9	S造、一部SRC造、RC造	地上31階、地下2階、塔屋1階
スイスホテル南海大阪	大阪市中央区難波五丁目1番60号	61,557	1990.3	S造	地上5~36階、塔屋2階
ウインズ難波	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	20,531	2002.9	S造、SRC造	地上1階、地下2階
パークスタワー	大阪市浪速区難波中二丁目10番70号	36,500	2003.8	S造、一部SRC造	地上30階、地下3階、塔屋2階
プレイザレジデンス南海大阪	大阪市浪速区難波中一丁目17番11号	*7,332	2010.7	RC造	地上13階
チサンスタンダード大阪新今宮	大阪市西成区花園北一丁目2番23号	4,952	2018.8	S造	地上13階

*延床面積

其他地区の主な賃貸物件一覧

件名	所在地	賃貸面積(m ²)	竣工年月	構造	階層
南海堺駅ビル	堺市堺区戎島町三丁目22番1	9,474	1998.4	SRC造、S造	地上7階、地下2階、塔屋2階
南海堺東ビル	堺市堺区三国ヶ丘御幸通59番地	80,678	1964.10	SRC造、S造	地上7階(一部9階)、地下2階、塔屋1階(一部2階)
キーノ和歌山(オフィス、商業、ホテル)	和歌山市東蔵前丁3-17	*28,410	2017.3(オフィス) 2020.3(商業、ホテル)	S造	地上7階、塔屋1階(オフィス) 地上3階、地下1階(商業) 地上12階(ホテル)
南海東京ビル	東京都中央区銀座五丁目15番1号	12,115	1966.12	SRC造	地上9階、地下4階
ハタゴイン関西空港	泉佐野市りんくう往来北2番85号	2,854	2017.12	RC造	地上6階
ナインアワーズ赤坂	東京都港区赤坂四丁目3番14号	*999	2018.4	SRC造	地上4階、地下1階

*延床面積

南海リートマネジメント(株) ●設立/2022.10.4 ●社長/小川 暁彦

●〒542-0076 大阪市中央区難波四丁目4番1号 TEL.06(7501)0299

●URL <https://www.nankai-rm.co.jp> ●資本金/100百万円 ●従業員/6人

■ 南海橋本林間田園都市

「南海橋本林間田園都市」は、和歌山県橋本市の北部丘陵地を開発するもので、1980年に分譲を開始した城山台にはじまり、最も新しい彩の台まで、自然と調和した緑豊かな都市の創造を目指しています。

彩の台住宅地内には幼児一元化施設「あやの台チルドレンセンター」や小学校、大規模ショッピングセンター「オー・ストリート橋本彩の台」などがあり、また「京奈和自動車道橋本東IC」に近接しているため、住宅地として高い利便性を確保しています。



彩の台

■ 分譲マンション事業

分譲マンション事業については、南海不動産が中心となって沿線内外で展開しています。また、物件の特性に応じて、当社や他社と共同で事業を推進するなど、柔軟な事業展開を図っています。

なお、当社グループが主体となって展開するマンションブランド「ヴェリテ」シリーズについては、「本当に価値のある住まいをお届けしたい」という思いを込めています。



ヴェリテ大日ミライズ

南海不動産(株)

●設立/1987.4.24 ●社長/村上 一久

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 TEL.06(6633)1055 FAX.06(6633)7275

●URL: <https://www.nankaifd.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/67人

●主な事業所	マンション事業部	06(4396)8055	くまとりつばさが丘販売センター	072(452)9283
	戸建事業部	06(6633)1085	賃貸事業部	06(6633)2055
	河内長野ハウジングプラザ	0721(54)2406		

物流不動産賃貸事業

泉北高速鉄道は、「東大阪流通センター」及び「北大阪流通センター」を運営しています。両流通センターには、トラックターミナルや流通倉庫、配送センター等の物流施設が立地しています。

トラックターミナルは、近隣都市から小型トラックで集荷された荷物を全国の都市へ向かう大型トラックに積み替え、また、逆に全国の都市から大型トラックで運搬されてきた荷物を近隣都市へ配達する小型トラックに積み替える施設です。

流通倉庫は、大量の荷物を保管するための施設であり、特に北大阪流通倉庫団地は内陸の倉庫団

地として西日本最大級の規模を誇ります。

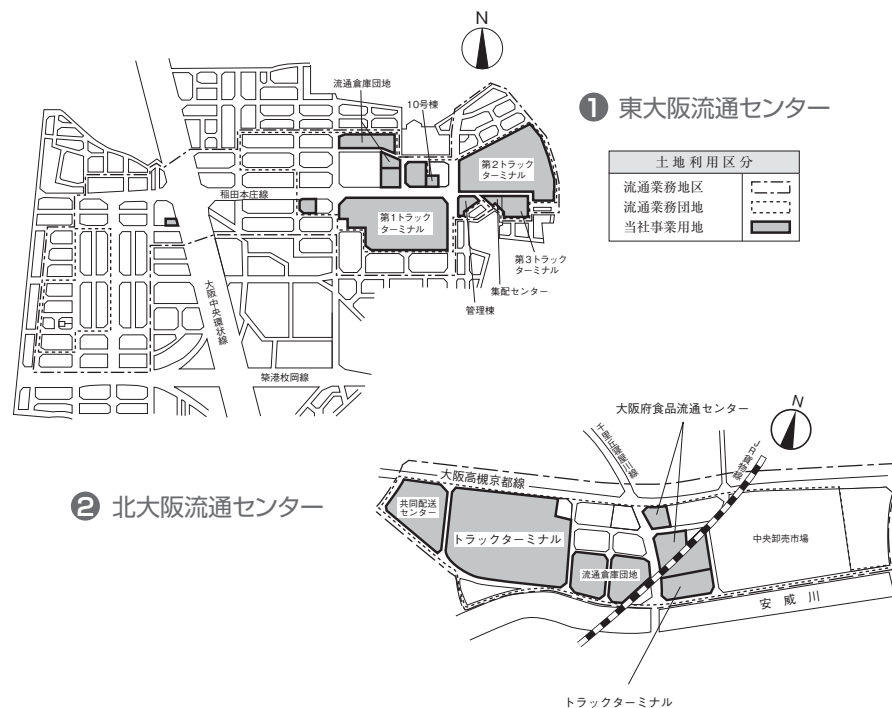
配送センターは、荷物の一時保管機能と商品の加工・包装等の作業を行う流通加工機能を備え、ジャスト・イン・タイムや多頻度小口化といった近年の物流ニーズに対応できる物流施設です。

「北大阪流通センター」では、再開発の起点となる1号棟が2020年4月に竣工、続いて大阪府食品流通センターE棟が2023年3月に竣工しました。いずれの施設もトラックターミナルと配送センターが一体となった利便性の高い物流施設です。

■ 主な施設のこれまで

1968年	東大阪トラックターミナル開業	2008年	東大阪トラックターミナル新管理棟竣工
1969年	東大阪流通倉庫開業	2011年	東大阪トラックターミナル11号棟(配送センター)竣工
1974年	北大阪トラックターミナル開業	2014年	北大阪トラックターミナル2号棟(配送センター)竣工
	北大阪流通倉庫開業	2016年	北大阪トラックターミナル新管理棟竣工
1984年	北大阪共同配送センター開業	2020年	北大阪トラックターミナル1号棟竣工
		2023年	大阪府食品流通センターE棟竣工

■ 土地利用区分・施設配置図



東大阪流通センター (総敷地面積 約213,000㎡)



北大阪流通センター (総敷地面積 約326,000㎡)

流通セグメント

流通セグメントは、当社沿線を中心に高感度なショッピングセンター、コンビニエンスストア、飲食店、物販店など、幅広い展開に積極的に取り組んでいます。

〔ショッピングセンターの経営〕

南海電鉄は、なんばパークスやなんばCITY、なんばEKIKANなど、様々なお客さまのニーズに対応できる多角的なショッピングセンターを展開しています。

また、泉北高速鉄道グループがパンジョ、パンジョイズを経営しています。

なんばパークス

なんばパークスは、2003年10月に第1期オープン。ファッション、インテリア、ホビーなどショッピングパリエーションも楽しめる路面店感覚のショッピング店舗や、「公園の中のシネコン」「なんばパークスシネマ」、多彩なシーンにご利用いただけるレストラン店舗が軒を連ねています。そして、2022年春～2023年春にかけた15周年記念リニューアルでは、開業当初からのターゲットである「都市で生活を営む洗練された大人の男女」に向けて、大型のインテリアショップなどを誘致。2024年4月にはポップカルチャーや現代アートの展覧会を開催す

るパークスミュージアムを開業。また、約500種類・約10万株もの樹木と草花に囲まれた11,500㎡の大規模屋上公園「パークスガーデン」においても、大きな丘の広場を設けるなど大型リニューアルを実施し、多様化するニーズを満たすための商業施設へと進化を続けています。



売上高	約262億円(2023年度)
店舗面積	約51,800㎡
店舗数	約220店舗

なんばCITY

本館・南館の計7フロアで展開するなんばCITYは、1978年に1次オープン、1980年に全館開業しました。最旬のモノ・コトを提供するとともに、海外からのお客さまにも安心・便利で快適なショッピングをサポートする「都心型ターミナルSC」です。2023年7月に全面開業したパークスサウスエリアと、11月に駅前に誕生した「なんば広場」をつなぐ、なんばエリアの人流のハブ機能として、エリア全体の価値向上に努めています。



売上高	約368億円(2023年度)
店舗面積	約33,200㎡
店舗数	約230店舗

なんばEKIKAN

「人と人をつなぐ」をテーマとして、難波駅南側の歴史ある高架下をリノベーションした建物に、趣味性の高い店舗が集積し、感度や趣向が似た人々が店舗を通じて交流する高架下商業ゾーンです。



店舗面積	約4,100㎡
店舗数	16店舗

プラットプラット

2000年7月オープンの堺駅直結の商業施設「プラットプラット」は2013年9月に大規模なリニューアルを行い、白を基調とした落ち着いた色の外壁に変更されました。駅利用者を中心に利便性の高い店舗が揃っています。



売上高	約75億円(2023年度)
店舗面積	約15,400㎡
店舗数	約45店舗

いずみおおつCITY

1994年9月、泉大津駅東側にある複合都市施設「アルザ泉大津」内に開業しました。2014年10月に大規模なリニューアルを行い、書店や雑貨・ファッションの店舗がオープンしました。



売上高	約9億円(2023年度)
店舗面積	約2,800㎡
店舗数	約20店舗

【その他の流通事業の展開】

南海商事では、駅ナカ商業施設「ekimo」や「N.KLASS」、「ショップ南海」、宝くじ販売をコア事業に運営しています。また、南海フードシステムでは、フランチャイズ契約形態で「セブン-イレブン」17店舗、「無印良品」2店舗（なんばCITYとプラトプラット）を運営しています。

南海商事(株)

●設立/1969.8.15 ●社長/坂本 早登司

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6633)1419 FAX.06(6631)1630

●URL <http://www.nanshoji.co.jp/> ●資本金/70百万円 ●従業員/46人

●グループ会社/南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)

南海エフディサービス(株)

●設立/2004.2.25 ●社長/関本 栄一

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7258 FAX.06(6644)7259

●URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/fd.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/51人

南海フードシステム(株)

●設立/1995.12.12 ●社長/行松 宏祐

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6643)7731 FAX.06(6630)7411

●URL <http://www.nanshoji.co.jp/company/food.html/> ●資本金/10百万円 ●従業員/142人

(株)アビック

●設立/1993.9.28 ●社長/田中 健司

●〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保32番地5 TEL.088(698)0775 FAX.088(683)2677

●資本金/10百万円 ●従業員/14人



「セブン-イレブン」南海和歌山市駅改札内店



N.KLASS住ノ江

泉ヶ丘ひろば専門店街

2014年8月1日、南海電鉄が泉北高速鉄道泉ヶ丘駅前の商業施設及び駐車場施設を取得しました。2016年4月から名称を「泉ヶ丘ひろば専門店街」に変更して運営しています。

店舗面積 約9,400㎡

店舗数 約60店舗



■「泉ヶ丘駅前活性化計画」について

泉北ニュータウン・泉ヶ丘において次代の沿線中核都市「泉ヶ丘」を目指し、行政と共創で、「泉ヶ丘駅前活性化計画」を進めています。

パンジョ

パンジョは1974年、泉北ニュータウンの泉ヶ丘センター施設として開業しました。地上7階建、延床面積76,652㎡の建物に、高島屋泉北店のほか、銀行や専門店などが入居しています。

売上高 約211億円(2023年度)

店舗面積 約41,000㎡



(株)パンジョ

●設立/1972.10.5 ●社長/桐田 健

●〒590-0115 堺市南区茶山台一丁目2番4号 TEL.072(294)3150 FAX.072(292)2189

●URL <https://www.panjo.co.jp/> ●資本金/300百万円 ●従業員/35人

●事業内容/ショッピングセンター「パンジョ」、ジョイパーク泉ヶ丘などの運営管理ほか ●グループ会社/(株)パンジョイズ

レジャー・サービスセグメント

レジャー・サービスセグメントは、旅行業、ホテル・旅館、ビル管理メンテナンスなど、お客さまの暮らしに潤いを与える様々な事業を展開しています。

旅行業

南海国際旅行は、独自の出張支援システム「BTOL」や参加型イベントを受付・集約するシステム「NMES」など、ITを活用したサポートシステムによるソリューション営業に力を入れています。また、業務出張やMICE、スポーツチームの遠征、修学旅行、語学研修など国内・海外の旅行を取り扱っています。個人のお客さまには、ウォーキングや歴史、巡礼など特徴のある商品を企画販売し、インバウンド事業では、医療ツーリズムや世界各国からの訪日団体旅行の取扱い拡大に取り組んでいます。この他、イベントの企画運営や日本で働く外国人材の就労サポートを行っています。



(株) 南海国際旅行

●設立/1950.10.6 ●社長/清原 康仁

- 〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)6000 FAX.06(6631)3489
- URL 【旅行サイト】 <https://www.nanka-e-tabi.com> 【ビジネスサイト】 <https://nankai-travel.com> ●資本金/100百万円
- 従業員/152人 ●グループ会社/(株)南海エクスプレス
- 南海国際旅行主要営業所

大阪法人営業グループ	06(6643)0710	和歌山営業グループ	073(422)7166	なんかい~旅国内予約センター	06(6644)6600
教育旅行グループ	06(6633)3388	福岡営業グループ	092(260)7050	なんかい旅予約センター	06(6644)7900
事業創造部	06(6641)4010	東日本営業部	03(3543)3272		

ホテル・旅館業

中の島は、勝浦温泉で「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」を経営しています。当館は、日本のホテルでは珍しい「一島一旅館」というロケーションであり、天然温泉100%の豊富な湯量を誇る源泉かけ流しの露天風呂「紀州潮間之湯」が人気を博しています。



全景 客室棟「風の抄」 露天風呂「紀州潮間之湯」

(株) 中の島

●設立/1960.3.30 ●社長/山尾 友二

- 〒649-5334 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦1179番地の9 TEL.0735(52)1111 FAX.0735(52)1633
- URL <https://kb-nakanoshima.jp/>
- 資本金/100百万円 ●従業員/45人 ●客室数/「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」44室

ボートレース施設賃貸業

住之江興業は、ボートレース施設の賃貸を行っています。ナイターレース開催やSGグランプリをはじめ、数々の人気タイトルレースの開催に携わるなど、ボートレース事業の活性化を図り、「Run to the Future!~限りなき挑戦~」のもと、様々な施策に取り組んでいます。



ボートレース住之江

住之江興業(株)

●設立/1952.5.15 ●社長/久保 洋介

- 〒559-0023 大阪市住之江区泉一丁目1番71号 TEL.06(6682)6200 FAX.06(6683)5368
- URL <https://www.suminoe-kougyo.co.jp/> ●資本金/400百万円 ●従業員/39人
- グループ会社/住興商事(株)、(株)スミノエマリンシステム

ビル管理メンテナンス業、葬祭事業及びその他のレジャー・サービス業

南海ビルサービスは、各種施設の設備管理・警備・清掃などの業務を通じて、お客さまに安全・快適にご利用いただける環境づくりに取り組んでいます。

その他、ドライブイン事業を営む熊野観光開発、ゴルフ場「大阪ゴルフクラブ」「橋本カントリークラブ」を運営する南海ゴルフマネジメント、障がい者雇用を目的に清掃業務や郵便物仕分け業務を行う南海ハートフルサービス、「葬儀会館ティア」を運営する南海グリーフサポート、広告代理業を営むアド南海、保険専門会社の南海保険サービス、有料老人ホーム事業や訪問介護事業などを営む南海ライフレレーション、eスポーツプレイヤーの総合拠点になることを目的に設立されたeスポーツ専用の施設を運営するeスタジアムなどがあります。



大阪ゴルフクラブ



橋本カントリークラブ



南海ライフレレーション岸和田吉井



南海グリーフサポート 家族葬ホール「ティア堺伏尾」

(株)南紀観光ホールディングス ●設立/2001.10.1 ●社長/山形 伸生
 ●〒647-0020 和歌山県新宮市徐福二丁目1番11号 TEL.0735(22)5103 FAX.0735(23)0001
 ●URL <https://www.nankai-nanki.jp/> ●資本金/16百万円 ●従業員/1人
 ●グループ会社/熊野御坊南海バス(株)、(株)中の島、熊野観光開発(株)

熊野観光開発(株) ●設立/1955.3.24 ●社長/大塚 英生
 ●〒647-1211 和歌山県新宮市熊野川町日足272番地 TEL.0735(44)0326 FAX.0735(44)0328
 ●URL <https://kumanokanko.nankai-nanki.jp/> ●資本金/75百万円 ●従業員/29人

南海ビルサービス(株) ●設立/1978.4.1 ●社長/山本 昇
 ●〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西一丁目3番19号 TEL.06(6647)0001 FAX.06(6647)8088
 ●URL <https://www.nankai-nbs.co.jp/> ●資本金/100百万円 ●従業員/1,260人
 ●グループ会社/(株)クラカタ商事

(株)南海ハートフルサービス ●設立/2005.2.1 ●社長/三宅 基司
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークスB2 TEL/FAX.06(6644)7251
 ●資本金/10百万円 ●従業員/56人

南海グリーンサポート(株) ●設立/2005.8.1 ●社長/小池 裕司
 ●〒559-0005 大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号 TEL.06(6676)3200 FAX.06(6676)3177
 ●URL <https://www.tear-nankai.jp/> ●資本金/35百万円 ●従業員/74人
 ●会館名 ティア橋本 0736(37)1600 ティア美原 072(362)9600 ティア堺伏尾 072(279)2300
 ティア千代田 0721(53)9200 ティア大野芝 072(234)9700 ティア羽曳野 072(958)3900
 ティア泉大津 0725(21)1400 ティア大阪狭山 072(360)2600 ティア富田林駅前 0721(23)6600
 ティア貝塚 072(426)7500 ティア岸和田 072(430)6400 葬儀相談サロン
 ティア富田林 0721(24)8500 ティア浜寺 072(264)2800 ティア堺東 072(222)8000
 ティア住之江 06(6675)6400 ティア枚方 072(805)6900
 ティア藤井寺 072(930)1500 ティア泉北光明池 0725(56)9900

南海ゴルフマネジメント(株) ●設立/1961.3.27 ●社長/木原 久友
 ●〒648-0016 和歌山県橋本市隅田町下兵庫1123番地 TEL.0736(36)1111 FAX.0736(37)3330
 ●資本金/20百万円 ●従業員/69人
 ●ゴルフ場名 大阪ゴルフクラブ 072(492)2011 橋本カントリークラブ 0736(36)2271

(株)アド南海 ●設立/2002.4.1 ●社長/佃 吉明
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6644)7221 FAX.06(6644)7246
 ●URL <https://www.adnankai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/23人

南海保険サービス(株) ●設立/2000.10.31 ●社長/内田 宏
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中一丁目10番4号 TEL.06(6641)2974 FAX.06(6641)2975
 ●URL <https://nankaihoken.co.jp/> ●資本金/50百万円 ●従業員/18人
 ●事業所名 東京支店 03(3547)1551 新宮営業所 0735(22)7102 徳島営業所 088(652)0663

南海ライフリレーション(株) ●設立/2012.4.5 ●社長/伊藤 健
 ●〒559-0004 大阪市住之江区住之江二丁目10番17号ロイヤル安立1F TEL.06(6676)6805 FAX.06(6676)6801
 ●URL <https://nankai-lr.sakura.ne.jp/> ●資本金/45百万円 ●従業員/57人
 ●事業所名 有料老人ホーム 南海ライフリレーション おひこ道 06(6676)6800 指定居宅介護支援事業所 06(6676)5800
 指定訪問介護事業所 06(6676)5805 就労継続支援A型事業所 06(6676)6802
 南海ライフリレーション 岸和田吉井 072(479)3737

eスタジアム(株) ●設立/2022.4.28 ●社長/松本 保幸池田 浩士
 ●〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波4-4-4 難波御堂筋センタービル10階
 ●URL <https://e-stadium.co.jp/> ●資本金/1百万円 ●従業員/27人



eスタジアムなんば



eスポーツキャンプ

建設セグメント

建設セグメントは、南海グループの各施設をはじめ、マンション・住宅・施設の建設やメンテナンスなどを行っています。

南海辰村建設は、1923年の創業以来、当社の鉄道関連工事や商業施設、公共施設、ホテル、マンションなど、様々な建設工事を通じて積み重ねた豊富な経験・ノウハウを生かし、土木・建築・電気など建設工事全般を手がける総合建設業を営んでいます。大阪を中心とした近畿圏および東京を中心とした首都圏を営業エリアとし、南海グループの建設事業を担うゼネコンとしてお客さまの信頼を獲得しています。



南海辰村建設本社ビル

南海辰村建設(株) ●設立/1944.6.30 ●社長/浦地 紅陽
 ●〒556-0011 大阪市浪速区難波中三丁目5番19号 TEL.06(6644)7802 FAX.06(6644)1227
 ●URL <https://www.nantatsu.co.jp/> ●資本金/2,000百万円 ●従業員/441人
 ●主な事業所/東京支店 03(3547)4061
 ●グループ会社/南海建設興業(株)、日本ケーモ-工事(株)

(株)日電商会 ●設立/1946.9.15 ●社長/大村 敏晴
 ●〒590-0983 堺市堺区山本町一丁目36番地6 TEL.072(242)6520 FAX.072(242)6561
 ●URL <https://ndsyokai.co.jp/> ●資本金/30百万円 ●従業員/31人

その他セグメント

その他セグメントには、経理事務のアウトソーシングを請け負う南海マネジメントサービスや情報システムの開発、運用、保守を行う南海システムソリューションズなどがあります。

南海マネジメントサービス(株)

●設立/2000.6.26 ●社長/浦田 尚志

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7114 FAX.06(6644)7119

●資本金/20百万円●従業員/66人

(株)シーエス・インスペクター

●設立/2001.11.14 ●社長/中村 毅

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目7番2号 南海不動産なんばビル3階 TEL.06(6644)7210 FAX.06(6644)7210

●資本金/10百万円●従業員/16人

(株)南海リサーチ&アクト

●設立/2020.4.1 ●社長/西川 孝彦

●〒556-0011 大阪市浪速区難波中二丁目10番70号 なんばパークス内 パークスタワー18階

TEL.06(6695)7384 FAX.06(6695)7385 ●資本金/25百万円●従業員/14人

南海システムソリューションズ(株)

●設立/2022.7.1 ●社長/中尾 敏康

●〒556-0012 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号 TEL.06(6644)7116 FAX.06(6644)7118

●資本金/20百万円●従業員/78人

南海電鉄の あらまし

役員と組織

(2024年7月1日現在)

代表取締役会長兼CEO 遠北光彦
 代表取締役 岡嶋信人
 代表取締役 芦辺直人
 取締役 梶谷知志
 取締役 大塚貴裕
 取締役 常陰均
 取締役 肥塚見春
 取締役 望月愛子
 取締役 堀直樹
 取締役監査等委員(常勤) 浦井啓至
 取締役監査等委員(常勤) 泰田崇義
 取締役監査等委員 國部毅
 取締役監査等委員 三木章平
 取締役監査等委員 井越登茂子
 取締役監査等委員 田中崇公
 社長兼COO 岡嶋信人
 専務執行役員 芦辺直人
 常務執行役員 梶谷知志
 常務執行役員 大塚貴裕
 常務執行役員 二栢義典
 常務執行役員 西川孝彦
 常務執行役員 松本保幸
 上席執行役員 鈴木一明
 上席執行役員 加賀至
 上席執行役員 齊藤裕典
 執行役員 岡本圭祐
 執行役員 門倉孝昌
 執行役員 坂本里子
 執行役員 西原啓介
 執行役員 塩谷雅則
 執行役員 中尾敏康
 執行役員 桐山朋子
 執行役員 藤本兼三
 執行役員 藤原隆



会長兼CEO
遠北光彦



専務執行役員
芦辺直人

社長兼COO
岡嶋信人



常務執行役員
梶谷知志



常務執行役員
大塚貴裕



常務執行役員
二栢義典



常務執行役員
西川孝彦



常務執行役員
松本保幸



上席執行役員
鈴木一明



上席執行役員
加賀至



上席執行役員
齊藤裕典



監査等委員(常勤)
浦井啓至



監査等委員(常勤)
泰田崇義

南海電気鉄道株式会社 業務組織

取締役会

グループトップ会議

CEO COO

会長兼CEO

遠北光彦

社長兼COO

岡嶋信人

内部監査室担当

専務執行役員

芦辺直人

公共交通グループ長

常務執行役員

梶谷知志

鉄道事業本部長

大塚貴裕

経営戦略グループ長、経営戦略部長、CFO、

ガバナンス改革推進プロジェクト担当

二栢義典

まちづくりグループ長

西川孝彦

総務人事グループ長、CAO

松本保幸

事業戦略グループ長、CSO

上席執行役員

鈴木一明

公共交通事業本部長 兼

南海バス株式会社 取締役社長

加賀至

鉄道事業本部副本部長

齊藤裕典

CEO補佐、総務本部長、秘書部長

執行役員

岡本圭祐

リスク管理室長

門倉孝昌

まちづくりグループ 経営企画部長

坂本里子

サステナビリティ推進部長

西原啓介

不動産事業本部長

塩谷雅則

内部監査室長

中尾敏康

DX推進本部長、IT推進部長

桐山朋子

まち共創本部長

藤本兼三

まちづくりグループ 開発部長

藤原隆

HR本部長、人事部長

公共交通グループ

鉄道事業本部

- 安全推進部
- えきまち計画推進部
- 運輸車両部
- 施設部

公共交通事業本部

- 交通グループ事業部
- 経営統括部

まちづくりグループ

不動産事業本部

- アセットマネジメント部
- 不動産営業部
- SC営業部
- 技術マネジメント部

まち共創本部

- 泉北事業部
- グレーターなんば創造部
- 共創事業部
- 開発部
- 経営企画部

事業戦略グループ

- 事業戦略部
- ツーリズム戦略部
- eスポーツ事業部
- イノベーション推進部

経営戦略グループ

- 経営戦略部
- サステナビリティ推進部
- 財務経理部

総務人事グループ

総務本部

- 秘書部
- 総務広報部
- グループ管理部

HR本部

- 人事部
- 人財戦略部

DX推進本部

- データマーケティング推進部
- IT推進部
- ブランド統括部

リスク管理室

ガバナンス改革推進プロジェクト

内部監査室

監査等委員会

監査等委員会事務局

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

株式・株主

(2024年3月31日現在)

株式・株主数

発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式総数	113,402,446株
株主数	52,204名 (前期末比516名増)
単元株式数	100株

大株主

順位	株主名	株式数	割合 [※]	順位	株主名	株式数	割合 [※]
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	11,617	10.25%	6	株式会社三菱UFJ銀行	1,473	1.30%
2	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	7,212	6.36%	7	株式会社三井住友銀行	1,429	1.26%
3	日本生命保険相互会社	2,484	2.19%	8	株式会社池田泉州銀行	1,289	1.14%
4	三井住友信託銀行株式会社	1,516	1.34%	9	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	1,201	1.06%
5	JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,508	1.33%	10	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,011	0.89%

※発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する所有株式数の割合(%)です。なお、自己株式には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式92,600株は含まれていません。

所有者別状況

区分	株式の状況(1単元の株式数100株)								単元未満株式の状況(株)
	政府及び地方公共団体	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
株主数(人)	1	42	27	455	225	36	46,285	47,071	-
所有株式数(単元)	46	335,036	14,216	84,059	149,445	276	546,604	1,129,682	434,246
所有株式数の割合(%)	0.00	29.66	1.26	7.44	13.23	0.02	48.39	100.00	-

- (注)1. 自己株式79,550株は、「個人その他」に795単元及び「単元未満株式の状況」に50株含めて記載しています。自己株式79,550株は、株主名簿上の株式数であり、2024年3月31日現在の実保有株式残高は、78,750株です。
2. 「金融機関」には、役員向け株式報酬として株式交付信託が所有する当社株式926単元が含まれています。
3. 「その他の法人」及び「単元未満株式の状況」には、証券保管振替機構名義の株式が、それぞれ26単元及び90株含まれています。

株主優待制度

所有株式数	優待内容	6回乗車カード	定期券式乗車証	
				軌道バス割引付
200株以上	1,000株未満	1枚	—	—
1,000株以上	2,000株未満	2枚	—	—
2,000株以上	4,000株未満	3枚	—	—
4,000株以上	6,160株未満	5枚	—	—
6,160株以上	10,220株未満	1枚	1枚	—
10,220株以上	40,000株未満		—	1枚
40,000株以上	100,000株未満		—	2枚
100,000株以上	200,000株未満		—	3枚
200,000株以上	2,000,000株未満		—	5枚
2,000,000株以上			—	10枚

(注)「大阪府みどりの基金(共生の森づくり基金)」への寄付をご希望される場合、6回乗車カード(有効期間内、6回未使用に限る。)をご返送下さい。カード1枚につき苗木3本分相当額を当社から同基金に寄付させていただきます。

資格確定日	贈呈時期	有効期間
3月31日	6月下旬	7月11日～翌年1月10日
9月30日	12月上旬	翌年1月11日～7月10日

(注)6回乗車カードは、お手許に届いた日からご利用いただけます。

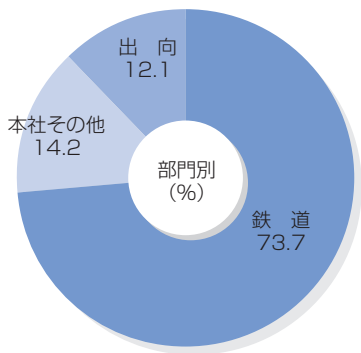
株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当を行う場合	9月30日
	その他必要がある場合	あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告	
公告アドレス	https://www.nankai.co.jp/ir/stock/announcement (事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)	
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話照会先 ☎0120-782-031 受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く) https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/	

従業員構成

従業員

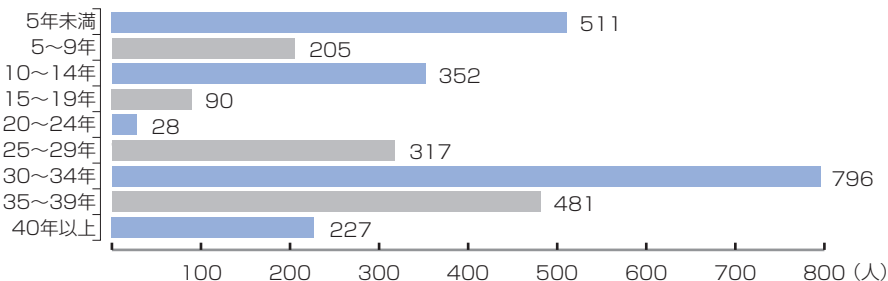
従業員総数は3,007人で、男性は2,802人、女性は205人となっています。部門別従業員数は鉄道2,215人、本社その他427人、出向365人です。



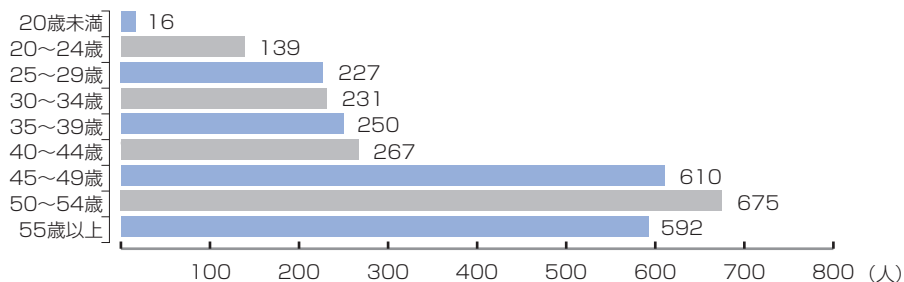
従業員数内訳ほか (2024年3月31日現在)

区分	人数		
	男	女	計
鉄道	2,144	71	2,215
本社その他	319	108	427
出向	339	26	365
合計	2,802	205	3,007
平均年齢	44.7歳		
平均勤続年数	22.6年		

勤続年数別人員構成



年齢別人員構成

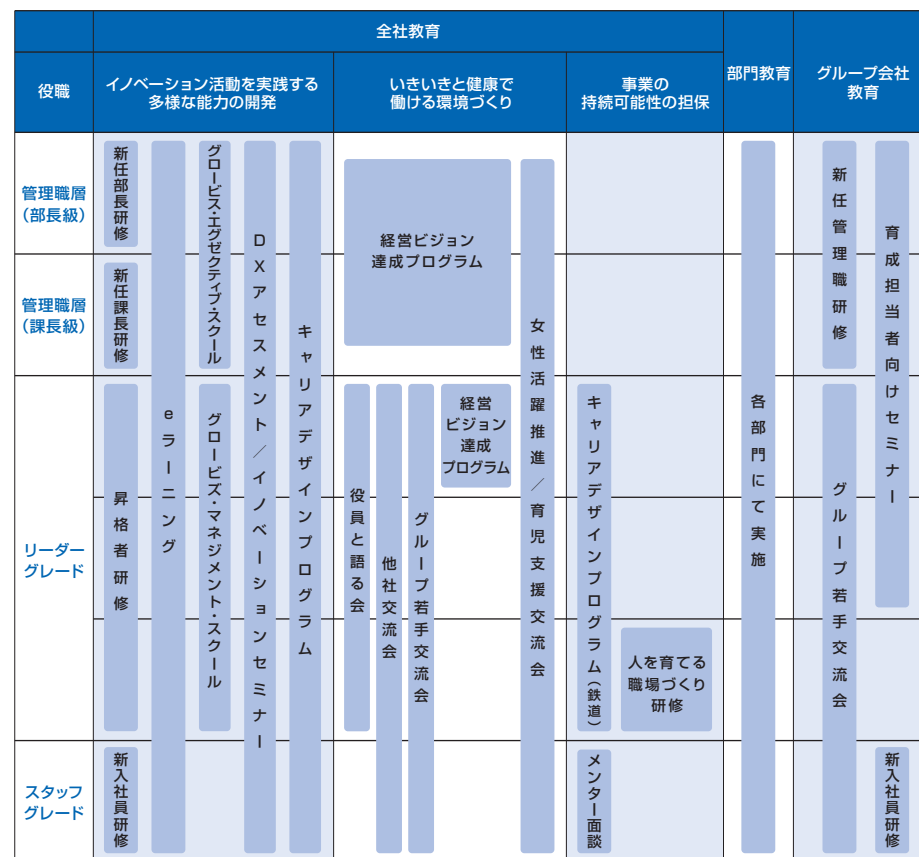


人財の育成

当社では、企業理念を実践し、経営目標を達成するために、激しい環境の変化に対応できる人財を育成しています。2022年度からは、教育重点目標を「未来を創造する組織・人づくり」とし、多様性を活かす職場づくりやイノベーション人財の育成に取り組んでいます。また、グループ会社の人財育成にも積極的に支援を行っています。

職場内教育(OJT)、職場外教育(OFF-JT)、自己啓発の3つの面から、計画的、継続的に人財を育成しており、実践的な知識の習得、技能の向上に努めています。

教育体系図



福利厚生

■ 厚生施設

社員相互の親睦とコミュニケーションを図る場として「みなとクラブ」を設けています。

名称	みなとクラブ
所在地	堺市堺区出島町二丁目5-22 (南海線湊駅前)
TEL	072-247-0121
床面積	436㎡
設備	洋室1室・和室30畳1室・ガーデンテラス・ テニスコート・談話室・シャワールームほか
開設日	1997年8月6日



みなとクラブ

■ 社員クラブ

体育系12、文化系6の社員クラブがあり、社内大会などを通して社員相互の親睦を深めています。

○体育系

野球部・テニス部・ソフトテニス部・サッカー部・ソフトボール部・柔道部・剣道部・居合道部・
合気道部・山岳部・ランナースクラブ・サーフィン部

○文化系

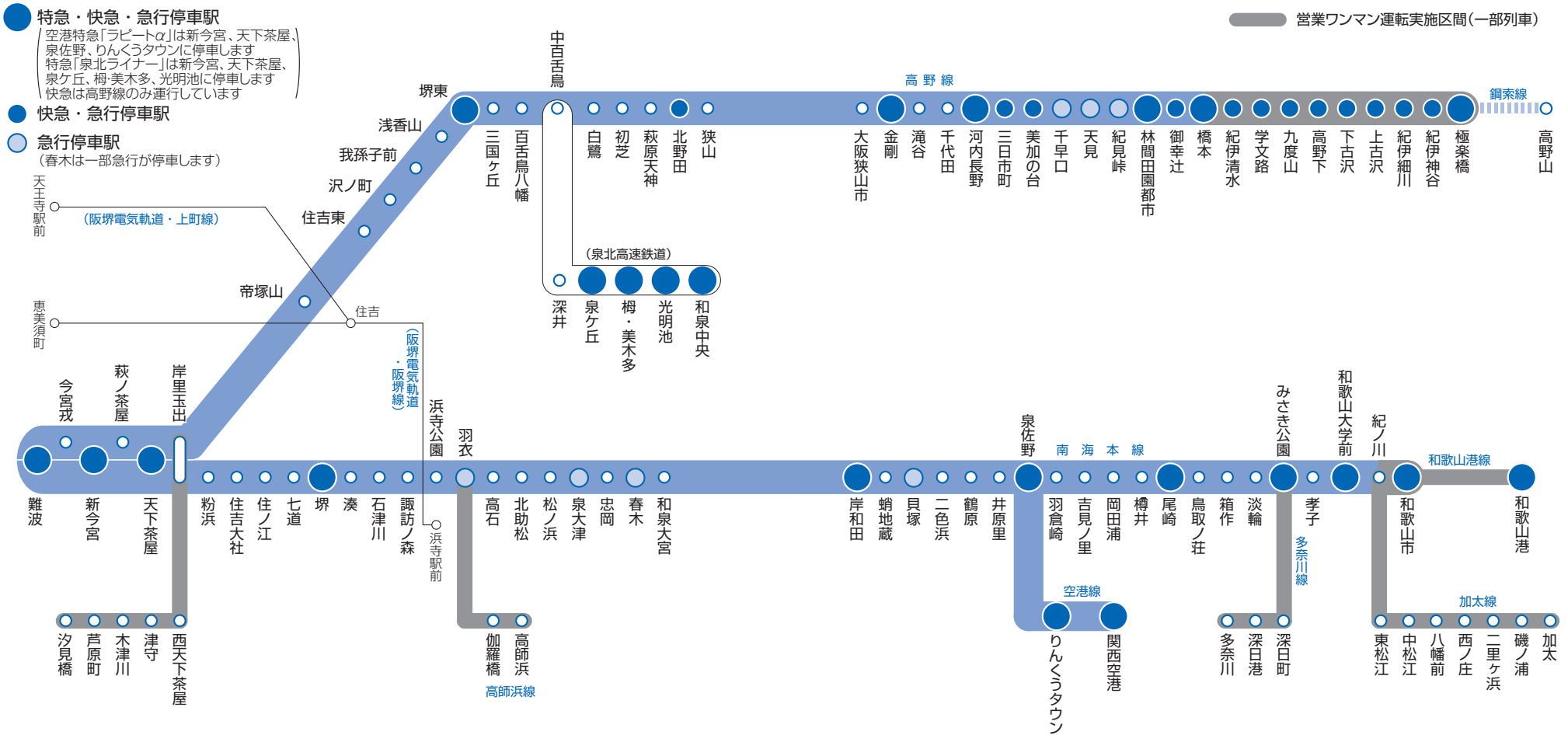
囲碁部・将棋部・魚釣部・映画部・吹奏楽部・茶道部

■ NICEプラン

個人のライフスタイルに合わせて、会社が設定した選択肢(福利厚生メニュー)の中からメニューを選び、会社が付与したポイントの範囲内で補助を受けることができる『選択型福利厚生制度』です。年間50,000円相当のポイントが支給され、南海グループのサービスを中心に育児・介護・自己啓発など幅広いメニューを用意し、従業員満足度の向上に努めています。

鐵道事業

路線図



線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)		
			単線	複線	3線	複々線				
南海線	南海本線	難波～和歌山市	43	—	574	0.5	6.3	64.2	1,067	1,500
	高師浜線	羽衣～高師浜	2①	1.4	—	—	—	1.4	//	//
	空港線	泉佐野～関西空港	2①	—	8.8	—	—	8.8	//	//
	多奈川線	みさき公園～多奈川	3①	2.6	—	—	—	2.6	//	//
	加太線	紀ノ川～加太	7①	9.6	—	—	—	9.6	//	//
和歌山港線	和歌山市～和歌山港	1①	2.8	—	—	—	2.8	//	//	

線別	区間(起点・終点)	駅数	営業キロ程(km)				軌間(mm)	電圧(V)	
			単線	複線	3線	複々線			
高野線	汐見橋～極楽橋	41①	19.8	44.7	—	—	64.5	1,067	1,500
鋼索線	極楽橋～高野山	1①	0.8	—	—	—	0.8	//	210
合計		100	37.1	110.9	0.5	6.3	154.7		

〈備考〉 1. ①付数字は共用駅数で、駅数合計には共用駅7駅を含みません
 2. 第二種鉄道事業区間 空港線 りんくうタウン～関西空港間6.9km
 和歌山港線 県社分界点～和歌山港間2.0km

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

鉄道事業の現況と実績

運輸成績

■ 輸送人員の推移

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2019	141,680	97,774	239,454	4,892	10,695	15,587
2020	117,494	60,670	178,164	2,570	2,574	5,144
2021 ^{※1}	116,867	65,941	182,808	2,631	3,194	5,825
2022 ^{※1}	121,665	82,047	203,712	3,020	6,494	9,514
2023 ^{※1}	126,137	91,130	217,267	4,170	11,555	15,725

■ 旅客運輸収入の推移

(特別急行料金など含む、消費税除く)

年度	全線			空港線		
	定期	定期外	計	定期	定期外	計
2019	22,562	35,073	57,636	1,546	8,570	10,117
2020	18,548	18,544	37,092	838	1,686	2,524
2021 ^{※1}	18,491	20,533	39,025	780	2,203	2,984
2022 ^{※1}	18,966	27,480	46,446	889	4,953	5,843
2023 ^{※1}	20,409	35,134	55,543	1,285	9,696	10,982

(百万円未満切り捨て)

■ 2023年度の線別輸送人員^{※1}

(単位:千人)

	南海線	高野線	空港線	鋼索線	全線合計
定期外	47,789	44,485	11,555	581	104,410
定期	63,032	67,149	4,170	30	134,381
通勤	47,263	46,950	4,056	12	98,281
通学	15,769	20,199	114	18	36,100
計	110,821	111,634	15,725	611	238,791

※重複計上により、各線の合計と全線合計とは一致しません。

■ 2023年度の特急列車等利用状況

(単位:千人、千円、%)

	人員			収入		
	2023年度	2022年度	増減	2023年度	2022年度	増減
南海線						
サザン (座席指定車両)	1,582	1,394	13.4	734,018	646,594	13.5
ラピート	3,559	1,721	106.8	1,234,551	587,282	110.2
レギュラーシート ^{※2}	2,815	1,301	116.4	879,067	406,445	116.3
スーパーシート	661	342	93.6	348,072	173,796	100.3
特定 ^{※3}	82	78	5.1	7,412	7,041	5.3
計	5,140	3,115	65.0	1,968,570	1,233,876	59.5
高野線						
こうや (790円区間)	153	76	101.3	101,543	49,920	103.4
こうや・りんかん (520円区間)	472	401	17.7	219,499	186,502	17.7
泉北ライナー	347	331	4.8	80,632	76,836	4.9
天空	21	16	31.3	9,758	7,257	34.5
計	993	824	20.5	411,432	320,515	28.4
合計	6,133	3,939	55.7	2,380,002	1,554,391	53.1

※1 高師浜線連立工事に伴うバス代行輸送の人員・収入は含んでいません

※2 特定(泉佐野～関西空港間)を除きます

※3 泉佐野～関西空港間のみを特別急行料金大人100円・小児50円で乗車(レギュラーシート)






混雑率と設備投資額の推移

混雑率の推移

(単位:%)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
南海本線 (粉浜～岸里玉出間)	最混雑 1時間	136	109	109	109	113
	最混雑 1時間	125	103	101	104	108

混雑率の目安

100%	150%	180%	200%	250%
				
定員乗車(座席につくか、吊革につかまるか、ドア付近の柱につかまることができる)。	肩がふれあう程度で、新聞は楽に読める。	体がふれあうが、新聞は読める。	体がふれあい相当圧迫感があるが、週刊誌程度なら何とか読める。	電車がゆれるたびに体が斜めになって身動きができず、手も動かせない。

設備投資額の推移

(単位:百万円)

投資区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
輸送力増強工事	2,331	821	972	823	1,720
踏切及び運転保安工事	9,134	6,324	7,296	6,142	5,532
サービス改善工事	2,310	1,031	1,531	2,980	3,714
計	13,775	8,176	9,799	9,945	10,966

空港輸送の現況

関西空港駅乗降人員(年度別1日平均)

(単位:人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
定期外	24,694	4,834	6,360	14,338	26,805
定期	10,316	4,502	4,369	5,297	8,215
計	35,010	9,336	10,729	19,635	35,020

※乗降人員については、定期券などの発売実績金額に基づいて算出した人員です。

特急ラピート乗車人員(年度別)

(単位:千人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
レギュラーシート	2,645	333	459	1,379	2,897
スーパーシート	509	147	171	343	661
計	3,154	480	630	1,722	3,558

交通機関別輸送人員(年度別1日平均)

(単位:人)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
鉄道	当社	32,846	7,679	9,446	18,116	32,341
	JR西日本	34,226	10,823	12,592	21,912	33,547
	リムジンバス	16,809	1,472	1,731	4,386	10,059
	旅客船	1,005	72	102	283	733

(出典:近畿運輸局ホームページ <http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/>)

※鉄道輸送人員については、自動改札機の通過人員です。

※2023年度は2月までの実績です。

関西国際空港運営概況(年度別1日平均)

(単位:旅客数・人/日、発着回数・回/日)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
旅客数	国際線	60,277	566	752	14,077	52,071
	国内線	18,321	5,620	9,209	17,417	18,652
	計	78,598	6,185	9,961	31,495	70,723
航空機発着回数	国際線	401.3	85.8	98.6	154.7	329.3
	国内線	134.3	72.6	97.3	141.0	134.6
	計	535.6	158.4	195.9	295.6	463.9

(出典:関西エアポート株式会社の発表資料)

※2023年度数値は速報値です。

※過年度の数値はすべて確定値に置き換えています。

駅概要

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	筆談器	AED (自動体外式除動器)
難波	01	大阪市中央区難波五丁目1番60号	1885.12.29	②	37	○	○	○	○
今宮戎	02	大阪市浪速区敷津東三丁目2番11号	1907.10.5	①		○	○		
新今宮	03	大阪市西成区萩之茶屋一丁目2番24号	1966.12.1	③	1	○	○	○	○
萩ノ茶屋	04	大阪市西成区萩之茶屋三丁目5番38号	1907.12.20	①		○			
天下茶屋	05	大阪市西成区岸里一丁目1番9号	1885.12.29	④	7(1)	○	○	○	○
岸里玉出	06	大阪市西成区玉出東一丁目1番17号	1993.4.18	⑦	4(2)	○	○		
粉浜	07	大阪市住吉区東粉浜三丁目23番25号	1917.4.21	③	2	○	○		
住吉大社(住吉)	08	大阪市住吉区長峡町3番14号	1885.12.29	③	2	○	○	○	
住ノ江	09	大阪市住之江区西住之江一丁目1番41号	1907.8.21	③	2	○	○		○
七道	10	堺市堺区鉄砲町1番地22	1917.4.21	①	1	○	○		
堺(吾妻橋)	11	堺市堺区戎島町三丁目22番地	1888.5.15	③	5	○	○	○	○
湊	12	堺市堺区出島町二丁目4番9号	1907.10.1	①	1	○	○		
石津川	13	堺市西区浜寺石津町中三丁目15番19号	1919.6.1	③	2	○	○		○
諏訪ノ森	14	堺市西区浜寺諏訪森町西二丁目78番地	1907.12.20			○			
浜寺公園(浜寺)	15	堺市西区浜寺公園町二丁目188番地	1897.10.1	1		○			
羽衣	16	高石市羽衣一丁目15番16号	1912.3.1	③	6	○	○	○	○
高石(葛葉)	17	高石市千代田一丁目10番18号	1901.3.1	②	4	○	○	○	
北助松	18	泉大津市東助松町一丁目11番1号	1957.12.28			○			
松ノ浜(助松)	19	泉大津市二田町一丁目1番15号	1914.12.10	②	2	○	○		
泉大津(大津)	20	泉大津市旭町19番1号	1897.10.1	③	6	○	○	○	○
忠岡	21	大阪府泉北郡忠岡町忠岡南一丁目5番1号	1925.7.11			○			
春木	22	岸和田市春木若松町14番6号	1914.10.18			○		○	○
和泉大宮	23	岸和田市上野町東13番1号	1937.4.10			○			
岸和田	24	岸和田市宮本町1番10号	1897.10.1	②	6	○	○	○	○
蛸地藏	25	岸和田市岸城町16番1号	1914.4.1			○			
貝塚	26	貝塚市海塚一丁目1番1号	1897.10.1	④	4(4)	○	○	○	○
二色浜	27	貝塚市沢647番地2	1938.9.2			○	○		
鶴原	28	泉佐野市鶴原一丁目1番26号	1916.5.15			○	○		
井原里	29	泉佐野市下瓦屋一丁目1番57号	1952.4.1			○			

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	ト串しす用	音声付き 点字案内板	筆談器	AED (自動体外式 除動器)
泉佐野(佐野)	30	泉佐野市上町三丁目11番41号	1897.10.1	④	6	○	○	○	○
羽倉崎	33	泉佐野市羽倉崎一丁目1番24号	1942.2.1	②		○	○	○	
吉見ノ里	34	大阪府泉南郡田尻町大字吉見603番地	1915.10.1			○			
岡田浦	35	泉南市岡田五丁目24番3号	1915.11.1						
樽井	36	泉南市樽井五丁目41番1号	1897.11.9	②		○	○	○	
尾崎	37	阪南市尾崎町95番地1	1897.11.9	④	1	○	○	○	
鳥取ノ荘	38	阪南市鳥取665番地	1919.3.1			○	○		
箱作	39	阪南市箱作320番地	1898.10.22			○			
淡輪	40	大阪府泉南郡岬町淡輪1197番地	1906.8.15						
みさき公園(南淡輪)	41	大阪府泉南郡岬町淡輪3714番地	1938.7.23	③	3(3)	○	○	○	○
孝子	42	大阪府泉南郡岬町孝子602番地	1915.4.11						
和歌山大学前	43	和歌山市ふじと台212番地	2012.4.1	②		○	○	○	
紀ノ川	44	和歌山市市小路162番地3	1898.10.22			○			
和歌山市	45	和歌山市東蔵前丁3番地6	1903.3.21	②	3(2)	○	○	○	○
南海本線計(43駅)				27駅 71基	21駅 105基 (12基)	40駅	28駅	18駅	14駅
高師浜線	伽羅橋	16-1	高石市羽衣五丁目15番18号	1918.10.2		○	○		
高師浜	16-2	高石市高師浜四丁目1番37号	1919.10.25	①		○	○		
空港線	りんくうタウン	31	泉佐野市りんくう往来北1番	1994.6.15	②	2	○	○	
関西空港	32	大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番	1994.6.15	③	4			○	○
多奈川線	深日町	41-1	大阪府泉南郡岬町深日1433番地	1944.5.31					
深日港	41-2	大阪府泉南郡岬町深日2535番地	1948.11.3						
多奈川	41-3	大阪府泉南郡岬町多奈川2290番地	1944.5.31						
加太線	東松江	44-1	和歌山市松江東四丁目14番1号	1930.12.1					
中松江	44-2	和歌山市松江中三丁目3番1号	1912.6.16						
八幡前	44-3	和歌山市古屋222番地2	1912.6.16						
西ノ庄	44-4	和歌山市西庄1016番地3	1930.12.1						
二里ヶ浜	44-5	和歌山市西庄1017番地3	1912.6.16						
磯ノ浦	44-6	和歌山市磯の浦377番地2	1912.6.16						
加太	44-7	和歌山市加太1038番地1	1912.6.16			○		○	
和歌山港線	和歌山港	45-1	和歌山市薬種畑	1971.3.6		○		○	
南海線計(58駅)				30駅 77基	23駅 111基 (12基)	46駅	30駅	22駅	15駅

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	筆談器	AED 自動体外式除動器
橋本	77	橋本市古佐田一丁目4番地51	1915. 3.11	①		○	○	○	○
紀伊清水(清水)	78	橋本市清水558番地4	1925. 3.15						
学文路	79	橋本市学文路361番地1	1924.11. 1						
九度山	80	和歌山県伊都郡九度山町大字九度山123番地2	1924.12.25			○			
高野下(高野山)	81	和歌山県伊都郡九度山町大字推出8番地1	1925. 7.30						
下古沢	82	和歌山県伊都郡九度山町大字下古沢	1928. 6.18						
上古沢	83	和歌山県伊都郡九度山町大字上古沢	1928. 6.18						
紀伊細川	84	和歌山県伊都郡高野町大字細川732番地	1928. 6.18						
紀伊神谷	85	和歌山県伊都郡高野町大字細川502番の2	1928. 6.18						
極楽橋	86	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1929. 2.21			○		○	○
高野線計(41駅)				18駅 43基	8駅 33基 (12基)	26駅	13駅	16駅	12駅
高野山	87	和歌山県伊都郡高野町高野山国有林	1930. 6.29	②		○		○	○
全線計(100駅)				49駅 122基	31駅 144基 (24基)	73駅	43駅	39駅	28駅

表の見方

- 駅名
()は開業当時の駅名です。
※大阪狭山市駅は、1950年に「狭山遊園前」に改称後、さらに2000年に現駅名に改称しています。
※高野下駅の開業当時の駅名は「高野山」で、同年に現駅名に改称しました。

- エレベーター
駅の設置基数について、○付数字の駅はエレベーターで公道からホームまで連続して移動が可能です。
- エスカレーター
駅の設置基数について、()は車いす対応型で内数です。
- 車いす用トイレ
男女別または男女共用の個室トイレの設置駅です。なお、一般トイレは全100駅にあり、1カ所以上に手すりか設置されています。

駅名	駅No. NK	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音声付き点字案内板	筆談器	AED 自動体外式除動器
汐見橋(道頓堀)	06-5	大阪市浪速区桜川三丁目8番74号	1900. 9. 3						
芦原町	06-4	大阪市浪速区芦原二丁目5番31号	1912.11.15						
木津川	06-3	大阪市西成区北津守一丁目8番67号	1900. 9. 3						
津守	06-2	大阪市西成区津守一丁目10番18号	1913. 2.21						
西天下茶屋	06-1	大阪市西成区橋三丁目3番23号	1915. 9.18						
帝塚山	51	大阪市住吉区帝塚山西一丁目5番8号	1934.12.26			○			
住吉東	52	大阪市住吉区住吉一丁目8番49号	1900. 9. 3			○		○	○
沢ノ町	53	大阪市住吉区殿辻二丁目4番3号	1942. 2.15			○			
我孫子前	54	大阪市住吉区遠里小野一丁目11番17号	1907. 1. 6			○		○	
浅香山	55	堺市堺区高須町三丁目3番1号	1915. 6.22	②		○	○		
堺東(大小路)	56	堺市堺区三国ヶ丘御幸通61番地	1898. 1.30	③	6	○	○	○	○
三国ヶ丘	57	堺市堺区向陵中町二丁目7番1号	1942. 2.15	④	7	○	○	○	○
百舌鳥八幡	58	堺市堺区向陵東町二丁目12番17号	1900. 9. 7			○			
中百舌鳥	59	堺市北区中百舌鳥町二丁目196番地	1912.10.10	④	7(2)	○	○	○	○
白鷺	60	堺市北区金岡町1150番地1	1964. 5.25	②		○	○		
初芝(西村)	61	堺市東区日置荘西町二丁目1番4号	1898. 3.29	②		○	○	○	○
萩原天神	62	堺市東区日置荘原寺町94番地3	1912.10.10	②		○		○	
北野田	63	堺市東区北野田51番地4	1914. 8. 7	②		○	○	○	○
狭山	64	大阪狭山市地坑中一丁目1番1号	1898. 1.30	②		○	○		
大阪狭山市(河内半田)※	65	大阪狭山市狭山四丁目2340番地1	1917. 7. 5			○		○	
金剛	66	大阪狭山市金剛一丁目1番1号	1937. 4.19	③	3(2)	○	○	○	○
滝谷	67	富田林市須賀二丁目26番1号	1898. 4. 2	②		○			
千代田	68	河内長野市木戸一丁目1番13号	1938. 2.11	②	4(4)	○	○	○	○
河内長野(長野)	69	河内長野市本町29番地9	1898. 4. 2	②	1(1)	○		○	○
三日月町	70	河内長野市三日月町1125番地	1914.10.21	②	2	○	○	○	○
美加の台	71	河内長野市石仏191番地1	1984. 9. 1	③		○			
千早口	72	河内長野市岩瀬1343番地	1915. 3.11						
天見	73	河内長野市天見195番地1	1915. 3.11						
紀見峠	74	橋本市矢倉脇226番地2	1915. 3.11						
林間田園都市	75	橋本市三石台一丁目1番地1	1981.11.22	③	3(3)	○	○	○	○
御幸辻(高野辻)	76	橋本市御幸辻567番地1	1915. 3.11	②		○			

駅別乗降人員

■ 鉄道線各駅一日平均乗降人員推移

駅名	駅No. (NK)	2023年度			2022年度			2021年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
難波	01	217,969	10.5%	1	197,258	16.8%	1	168,849	0.3%	1
今宮	02	1,464	20.9%	68	1,211	17.9%	68	1,027	7.2%	70
新宮	03	91,096	5.9%	2	85,999	13.2%	2	75,947	4.2%	2
萩ノ茶屋	04	1,361	13.6%	69	1,198	16.7%	69	1,027	△2.8%	71
天下茶屋	05	72,088	7.6%	3	67,025	10.9%	3	60,449	3.4%	3
岸玉出	06	6,706	5.6%	41	6,352	13.9%	41	5,576	4.0%	42
粉浜	07	4,013	2.1%	54	3,932	8.7%	54	3,616	3.5%	53
住吉大社	08	7,866	3.1%	35	7,630	13.1%	35	6,745	5.2%	37
住ノ江	09	10,947	0.6%	26	10,879	7.6%	24	10,113	△0.3%	24
七道	10	11,016	3.6%	25	10,638	11.2%	25	9,564	1.7%	25
堺	11	35,058	5.1%	6	33,348	10.2%	6	30,264	△0.5%	6
湊	12	6,337	5.5%	42	6,008	9.5%	44	5,486	0.4%	43
石津川	13	13,168	5.8%	20	12,444	5.5%	20	11,791	△2.5%	19
諏訪ノ森	14	6,736	3.7%	40	6,493	6.1%	40	6,118	△1.4%	40
浜寺公園	15	3,614	6.1%	56	3,405	5.1%	57	3,239	△1.0%	58
羽衣*	16	20,094	△8.8%	14	22,037	9.8%	11	20,077	11.6%	11
高石	17	9,525	2.0%	28	9,340	8.3%	28	8,624	5.1%	27
北助松	18	11,087	1.1%	24	10,964	2.5%	23	10,696	2.5%	23
松ノ浜	19	3,853	7.1%	55	3,599	9.6%	55	3,283	3.8%	56
泉大津	20	24,862	0.5%	10	24,739	10.0%	9	22,489	0.0%	9
忠実	21	8,361	1.2%	33	8,260	7.9%	32	7,655	0.0%	29
春木	22	13,247	3.8%	19	12,767	7.8%	19	11,843	0.8%	18
和泉大宮	23	4,512	4.2%	49	4,332	7.4%	49	4,035	0.2%	49
岸和田	24	19,338	△9.0%	15	21,257	11.7%	13	19,022	2.0%	13
蛸地蔵	25	4,333	5.5%	50	4,109	6.1%	51	3,871	△0.4%	51
貝塚	26	17,641	1.4%	16	17,400	7.4%	16	16,208	0.7%	15
二色	27	4,312	8.3%	51	3,980	11.4%	53	3,573	1.3%	54
鶴原	28	3,090	4.2%	60	2,966	7.3%	59	2,763	2.0%	59
井原	29	3,209	11.5%	59	2,878	7.1%	60	2,686	3.9%	61
泉佐野	30	21,968	9.2%	13	20,115	10.7%	14	18,171	1.2%	14
羽倉崎	33	5,464	3.0%	47	5,304	7.9%	46	4,914	0.7%	46
吉見ノ里	34	3,565	5.0%	57	3,396	4.3%	58	3,255	3.3%	57
岡田浦	35	2,268	7.4%	65	2,111	5.4%	65	2,003	△0.9%	65
樽	36	6,988	△2.0%	39	7,131	6.1%	38	6,719	1.7%	38
尾崎	37	8,834	1.3%	30	8,717	5.5%	30	8,262	△0.8%	28
鳥取ノ荘	38	2,711	△2.1%	62	2,768	5.4%	62	2,626	△0.6%	62
箱輪	39	4,290	0.5%	52	4,270	8.3%	50	3,944	0.0%	50
淡輪	40	1,674	△0.9%	66	1,689	7.6%	66	1,570	△1.0%	66
みさき公園	41	3,452	△0.5%	58	3,468	3.3%	56	3,358	1.2%	55
孝子	42	77	△7.2%	92	83	1.2%	92	82	5.1%	94
和歌山大学前	43	9,174	5.2%	29	8,721	16.8%	29	7,466	27.0%	31
紀ノ川	44	2,548	4.6%	63	2,437	7.9%	63	2,259	△0.6%	63
和歌山市	45	15,352	6.8%	17	14,373	13.0%	18	12,714	3.6%	17
伽羅橋**	16-1	0	-	99	0	-	99	1,225	0.4%	68
高師浜**	16-2	0	-	100	0	-	100	1,342	6.0%	67
りんくタウン	31	12,376	31.0%	21	9,447	30.4%	27	7,247	7.6%	33
関西空港	32	35,020	78.4%	7	19,635	83.0%	15	10,729	14.9%	21
深日町	41-1	325	△19.6%	84	404	9.5%	81	369	△0.5%	83
深日港	41-2	522	△20.4%	77	656	10.1%	74	596	6.4%	75
多奈川	41-3	399	△13.8%	81	463	4.8%	78	442	△3.7%	80
東松江	44-1	858	6.1%	71	809	6.0%	71	763	0.5%	72
中松江	44-2	793	4.6%	72	758	10.5%	72	686	△3.1%	74
八幡前	44-3	1,293	△0.8%	70	1,304	10.2%	67	1,183	0.5%	69
西ノ庄	44-4	639	8.7%	75	588	5.9%	76	555	1.8%	78
二里ヶ浜	44-5	371	6.9%	82	347	8.1%	82	321	△0.3%	84
磯ノ浦	44-6	127	△3.1%	91	131	11.0%	91	118	28.3%	93
加太	44-7	612	4.3%	76	587	20.3%	77	488	5.6%	79
和歌山港	45-1	445	28.6%	78	346	24.9%	83	277	5.7%	86

駅名	駅No. (NK)	2023年度			2022年度			2021年度		
		乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位	乗降人員 (人)	増減(%)	順位
汐見橋	06-5	688	6.3%	74	647	12.3%	75	576	0.0%	77
芦原町	06-4	202	4.1%	87	194	△4.9%	87	204	8.5%	89
木津川	06-3	191	16.5%	88	164	26.2%	90	130	5.7%	92
津守	06-2	743	1.9%	73	729	3.4%	73	705	3.1%	73
西天下茶屋	06-1	264	6.0%	86	249	17.5%	86	212	2.4%	88
帝塚山	51	7,396	2.5%	37	7,217	5.1%	37	6,867	5.9%	36
住吉東	52	6,230	3.9%	44	5,999	9.6%	45	5,473	2.8%	44
沢ノ町	53	7,593	1.2%	36	7,501	6.2%	36	7,062	0.9%	35
我孫子前	54	8,423	5.7%	32	7,966	8.1%	33	7,370	4.3%	32
浅香山	55	8,118	2.2%	34	7,945	10.2%	34	7,211	6.4%	34
堺東	56	54,459	2.0%	4	53,412	6.9%	4	49,980	1.1%	4
三国ヶ丘	57	36,623	2.3%	5	35,808	8.4%	5	33,035	2.0%	5
百舌鳥八幡	58	4,250	5.4%	53	4,031	6.4%	52	3,789	1.6%	52
中百舌鳥*3	59	22,439	5.1%	12	21,343	8.0%	12	19,754	1.4%	12
白鷺	60	10,097	4.4%	27	9,669	11.5%	26	8,672	3.6%	26
初芝	61	14,995	2.0%	18	14,707	8.1%	17	13,611	△2.8%	16
萩原天神	62	7,069	5.6%	38	6,695	8.0%	39	6,198	0.3%	39
北野田	63	30,247	4.0%	8	29,087	6.3%	7	27,369	1.4%	7
狭山	64	5,581	5.9%	46	5,272	7.5%	47	4,906	0.3%	47
大坂狭山市	65	8,757	3.3%	31	8,480	12.2%	31	7,561	△0.2%	30
金剛	66	27,488	3.9%	9	26,466	6.3%	8	24,898	△0.3%	8
滝谷	67	4,902	4.4%	48	4,697	7.3%	48	4,376	△0.1%	48
千代田	68	11,246	0.5%	23	11,194	4.4%	22	10,723	△0.6%	22
河内長野	69	23,181	0.7%	11	23,010	6.9%	10	21,520	1.4%	10
三田市町	70	12,166	3.0%	22	11,814	5.7%	21	11,176	△2.4%	20
美加の台	71	2,964	3.4%	61	2,867	4.9%	61	2,733	△5.0%	60
千早口	72	187	6.3%	89	176	11.4%	88	158	△3.1%	91
天見	73	294	△3.0%	85	303	11.4%	85	272	1.1%	87
紀見峠	74	427	2.9%	80	415	5.1%	80	395	△6.0%	82
林間田園都市	75	6,303	0.7%	43	6,262	7.9%	42	5,801	△2.2%	41
御幸辻	76	2,416	3.7%	64	2,329	5.2%	64	2,214	△0.6%	64
橋本	77	6,169	1.8%	45	6,062	11.9%	43	5,419	△0.8%	45
紀伊清水	78	186	8.8%	90	171	7.5%	89	159	△8.1%	90
学文路	79	300	0.3%	83	329	9.3%	84	301	0.0%	85
九度山	80	441	△2.6%	79	453	6.1%	79	427	2.4%	81
高野下	81	73	4.3%	93	70	△6.7%	93	75	5.6%	95
下古沢	82	26	△16.1%	95	31	19.2%	95	26	4.0%	97
上古沢	83	13	△23.5%	97	17	21.4%	97	14	16.7%	99
紀伊細川	84	17	△15.0%	96	20	0.0%	96	20	11.1%	98
紀伊神谷	85	8	△11.1%	98	9	12.5%	98	8	△11.1%	100
極楽橋	86	58	31.8%	94	44	12.8%	94	39	5.4%	96
高野山	87	1,669	80.8%	67	923	57.5%	70	586	△5.8%	76
(中百舌鳥)*4	SB01	32,636	3.0%	-	31,699	5.1%	-	30,163	0.1%	-
深井	SB02	24,192	3.6%	-	23,361	8.4%	-	21,543	3.0%	-
泉ヶ丘	SB03	35,145	2.1%	-	34,430	6.4%	-	32,356	3.3%	-
榎・美木多	SB04	16,730	0.6%	-	16,626	6.5%	-	15,606	0.4%	-
光明池	SB05	25,884	0.8%	-	25,683	5.3%	-	24,379	1.1%	-
和泉中央	SB06	30,220	4.7%	-	28,866	13.1%	-	25,522	7.3%	-

※1. 高師浜線は2021年5月22日よりバス代行輸送を実施しているため、高師浜線を発着となる利用は乗降駅を羽衣駅に補正をしている。
 ※2. 伽羅橋・高師浜の1日平均乗降人員は2021年5月21日までの実績、以降の実績は「0」としている。
 ※3. 当社線のみのご利用
 ※4. 泉北高速鉄道線のみのご利用
 ※5. 中百舌鳥駅の当社線～泉北高速鉄道線の連絡は61,742人(2023年度)

南海グループのあしあと

南海電鉄のあしあと

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあしあと

南海電鉄のあしあと

鉄道事業

年譜ほか

列車種別運転本数

■ 南海線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	ラピートα	難波～関西空港	4		7	7	全車座席指定
	ラピートβ	難波～関西空港	29	33	26	26	全車座席指定
	サザン	難波～和歌山港	3	2	3	2	一部座席指定
		難波～和歌山市	31	32	31	32	一部座席指定
特急合計		67	67	67	67		
急行	難波～和歌山港	難波～和歌山港	3		4		
		難波～和歌山市	15	1	13	3	
		難波～泉佐野	1	1			
	空港急行	難波～関西空港	62	63	66	65	
急行合計		81	65	83	68		
区間急行	難波～和歌山市	難波～和歌山市	8	7	5	7	
		難波～みさき公園				1	
		難波～樽井			1		
		難波～羽倉崎	5	3	1	1	
区急合計		13	10	7	9		
準急	難波～羽倉崎	難波～羽倉崎			1		
		難波～春木			1		
準急合計		0	0	2	0		
普通	難波～和歌山市	難波～和歌山市	60	62	62	58	
		難波～みさき公園	7	3	5	4	
		難波～樽井	2		4		
		難波～羽倉崎	19	11	13	13	
		難波～春木			1		
		難波～高石			1	1	
		難波～住ノ江			2	2	
		難波～関西空港	6	3	4	2	
		泉佐野～和歌山市	1	1			
		泉佐野～関西空港	2	1			
		羽倉崎～和歌山市			1	1	
		羽衣～高師浜	65	62	65	62	
		みさき公園～多奈川	26	25	26	25	
		和歌山市～加太	49	45	49	45	
和歌山市～和歌山港	7	9	7	9			
普通合計		244	222	240	222		
旅客列車総合計		405	364	399	366	平日 804 土休日 730	

※2024年4月6日現在

■ 高野線

種別	運転区間	下り		上り		備考	
		平日	土休日	平日	土休日		
特急	こうや	難波～極楽橋	4	8	4	8	全車座席指定
	りんかん	難波～橋本	10	9	10	8	全車座席指定
	泉北ライナー	難波～(中百舌島)	11	12	12	12	全車座席指定 泉北高速鉄道線直通(中百舌島通過)
	天空	橋本～極楽橋	2	3	2	3	一部座席指定
特急等合計		27	32	28	31		
快速急行	難波～極楽橋	難波～極楽橋	1				
		難波～橋本	5	2	4	3	
快速急行合計		6	2	4	3		
急行	難波～極楽橋	難波～極楽橋	2	1	1		
		難波～橋本	37	39	41	41	
		難波～林間田園都市	11	8	13	9	
		難波～三日市町	5	2	9	5	
急行合計		55	50	64	55		
区間急行	難波～林間田園都市	難波～林間田園都市	14	15	9	10	
		難波～三日市町	11	10	7	8	
		難波～河内長野		4	3	6	
		難波～(中百舌島)	25	23	32	25	泉北高速鉄道線直通(中百舌島通過)
区急合計		50	52	51	49		
準急	難波～三日市町	難波～三日市町	1		1		
		難波～河内長野			1		
		難波～千代田			1		
		難波～中百舌島	65	63	59	60	泉北高速鉄道線直通
準急合計		66	63	62	60		
各停	難波～橋本	難波～橋本	1		2		
		難波～林間田園都市	3	1	1		
		難波～三日市町	12	9	12	10	
		難波～河内長野	59	53	60	54	
		難波～千代田	8	7	7	6	
		難波～金剛	7	15	7	15	
		難波～北野田	1		1		
		難波～堺東			1	1	
		河内長野～橋本	2	2	2	1	
		橋本～高野下	8	9	10	11	
		橋本～極楽橋	27	27	29	28	
汐見橋～岸里玉出	33	33	33	33			
各停合計		161	156	165	159		
鋼索線	極楽橋～高野山	49	47	49	47		
旅客列車総合計		414	402	423	404	平日 837 土休日 806	

※2024年1月20日現在

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

運賃のあらまし

2023年10月1日改定

旅客運賃の計算

1. 旅客運賃は、発駅から着駅までの営業キロ程（1キロ未満は、1キロに切り上げる）で算出します。
2. 南海線と高野線とにまたがって乗車する場合の営業キロ程は、難波駅～天下茶屋駅間各駅と高野線各駅相互の場合は岸ノ里分岐点接続で、その他の各駅相互の場合は岸里玉出駅接続で営業キロ程を合計し、1キロ単位に切り上げます。
3. 鉄道線と鋼索線とにまたがって乗車する場合は、各所定の旅客運賃を合計した額です。
4. 小児旅客運賃は、大人旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額です。

普通旅客運賃

1. 南海線及び高野線(対キロ区間制)

区数(区)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
キロ別(キロ)	1~3	4~7	8~11	12~15	16~19	20~23	24~27	28~31	32~35
運賃 大人(円)	180	240	290	370	420	490	540	610	650
運賃 小児(円)	90	120	150	190	210	250	270	310	330
	10	11	12	13	14	15	16	17	18
	36~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~80
	690	740	790	850	880	930	970	1,010	1,060
	350	370	400	430	440	470	490	510	530
	19	20	21	22	23	24	25	26	
	81~86	87~92	93~98	99~104	105~110	111~116	117~122	123~128	
	1,090	1,140	1,190	1,230	1,280	1,320	1,360	1,400	
	550	570	600	620	640	660	680	700	

※特定運賃

難波～中百舌鳥間の普通旅客運賃は次のとおり特定した額となります。 大人350円・小児180円
難波～中百舌鳥間の区間内にある同額区間についても同様に特定運賃の適用区間となります。

2. 空港線をご利用の場合(南海線及び高野線とにまたがってご利用の場合を含む)

区 間	加算額(大人)
泉佐野～りんくうタウン	130円
りんくうタウン～関西空港	※特定運賃
泉佐野～関西空港	230円

・小児旅客運賃は、所定額を加えて求めた大人普通旅客運賃を折半し、10円未満のは数を10円単位に切り上げた額となります。

大人普通旅客運賃は、南海線及び高野線(空港線発着を除く)の普通旅客運賃に左記のそれぞれの額を加算します。

※特定運賃

りんくうタウン～関西空港間の普通旅客運賃は、次のとおり特定した額となります。
大人370円・小児180円

3. 鋼索線(高野山ケーブルカー)(均一制)極楽橋～高野山間

大人500円・小児250円

運賃改定の推移

実施年月日	初乗り 大人普通 旅客運賃	定期外		定期						合計(運賃)	
		増収率	改定率	通勤		通学		計		増収率	改定率
1975.12.13	60	36.0	39.5	37.5	42.3	21.4	22.5	35.7	40.1	35.9	39.8
1979. 1. 8	70	12.2	15.1	21.5	21.6	20.4	20.5	21.4	21.5	16.2	17.9
1981. 5. 6	80	14.6	14.6	15.1	17.7	15.1	17.7	15.1	17.7	14.8	16.0
1984. 1.25	90	10.9	12.3	18.0	18.5	16.7	17.5	17.9	18.4	14.2	15.1
1987. 5.16	100	6.8	8.1	8.5	9.9	7.6	9.1	8.4	9.8	7.5	8.9
1989. 4. 1	100	2.93	2.93	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.96	2.96
1991.11.20	120	8.5	9.2	16.7	16.8	12.8	12.9	16.2	16.3	12.3	12.7
1995. 9. 1	150	11.6	13.9	14.8	16.1	13.7	15.0	14.7	16.0	13.0	14.8
1997. 4. 1	150	1.94	1.94	1.94	1.94	1.93	1.93	1.94	1.94	1.94	1.94
2014. 4. 1	150	2.92	2.92	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.85	2.89	2.89
2019.10. 1	160	1.85	1.85	1.86	1.86	1.86	1.86	1.85	1.85	1.85	1.85
2023.10. 1	180	7.8	9.0	12.0	12.3	4.1	4.5	11.1	11.4	9.3	10.0

特別急行料金・座席指定料金等各種料金

料金種別	料金適用区間等	大人	小児	1ヶ月料金	備 考
特別急行料金	45キロメートルまで	520円	260円		こうや・りんかん・ラビート・泉北ライナーが対象特急列車です
	46キロメートル以上	790円	400円		
	泉佐野～関西空港間	100円	50円		特急「ラビート」のレギュラーシートに限ります
特別車両料金	ラビート・スーパーシート	210円	210円		特別車両券は特別急行券と同時に発売します
座席指定料金	備考記載列車全区間	520円	260円		サザン・天空が対象列車です
定期座席指定料金	サザン運行区間			9,430円	りんかん・ラビート・サザン・泉北ライナーが対象特急列車です(一部発売対象外)
定期特別急行料金	ラビート・スーパーシート			9,430円	1ヶ月(暦月)の料金です ・使用開始月の前月25日(9時)～月末まで発売
	スーパーシート以外			9,430円	
入場料金	りんくうタウン駅	150円	70円		
	りんくうタウン駅以外	180円	90円		
手回り品料金					普通手回り品1個につき、290円が必要です。

※特別急行券・座席指定券は、乗車日の1ヶ月前から南海電鉄主要駅・南海 特急チケットレスサービスなどで発売します。(ただし、「天空」座席指定券は除く。)

※定期座席指定料金・定期特別急行料金は割引価格です。

普通旅客運賃表

南海線対高野線 鋼索線各駅相互(岸里玉出経由)

2023年10月1日改定

	汐見橋	芦原町	木津川	津守	西ノ宮	岸里玉出	帝塚山	住吉東	沢ノ町	我孫子前	浅香山	堺東	三國ヶ丘	百舌鳥	中田西鳥	白鷺	初芝	萩原天神	北野田	狭山	大阪狭山市	金剛
難波	290	290	240	240	240	240	240	240	240	290	290	290	350	350	350	370	370	420	420	420	490	490
今宮戎	290	240	240	240	240	180	240	240	240	290	290	290	350	350	370	370	420	420	420	420	490	490
新今宮	240	240	240	240	240	180	240	240	240	290	290	290	350	350	370	370	420	420	420	420	490	490
萩ノ茶屋	240	240	240	240	180	180	180	240	240	240	290	290	290	350	370	370	420	420	420	420	490	490
天下茶屋	240	240	240	180	180	180	180	240	240	240	290	290	290	350	370	370	420	420	420	420	490	490
岸里玉出	240	240	180	180	180	-	180	180	240	240	240	290	290	290	290	370	370	370	420	420	420	420
粉浜	240	240	240	240	180	180	180	240	240	240	290	290	290	350	370	370	420	420	420	420	490	490
住吉大社	240	240	240	240	180	180	180	240	240	240	290	290	290	350	370	370	420	420	420	420	490	490
住ノ江	290	240	240	240	240	180	240	240	240	290	290	290	370	370	370	420	420	420	420	490	490	490
七道	290	290	290	240	240	240	240	240	290	290	290	370	370	370	370	420	420	420	420	490	490	490
堺	290	290	290	290	240	240	240	290	290	290	370	370	370	420	420	420	420	490	490	540	540	540
湊	370	370	290	290	290	290	290	290	290	370	370	420	420	420	420	490	490	490	490	540	540	540
石津川	370	370	370	290	290	290	290	290	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	540	610	610
磯訪ノ森	370	370	370	370	290	290	290	370	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610
浜寺公園	420	370	370	370	370	290	370	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610
羽衣	420	420	370	370	370	370	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	610
高石	420	420	420	420	370	370	420	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	610	650
北助松	490	420	420	420	420	370	420	420	420	420	490	490	490	540	540	610	610	610	610	610	650	650
松ノ浜	490	490	420	420	420	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	650	650	650	650
泉大津	490	490	490	420	420	420	420	490	490	490	490	540	540	540	610	610	610	650	650	650	650	650
忠岡	490	490	490	490	490	420	420	490	490	490	540	540	610	610	610	610	650	650	650	650	690	690
春木	540	540	490	490	490	490	490	490	540	540	610	610	610	610	650	650	650	650	690	690	690	690
和泉大宮	540	540	540	540	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740
岸和田	540	540	540	540	540	540	540	540	610	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740
蛸地蔵	610	540	540	540	540	490	540	540	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740	740
貝塚	610	610	610	540	540	540	540	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740	740	740
二色浜	650	610	610	610	610	610	610	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740	790	790
鶴原	650	650	610	610	610	610	610	610	610	610	650	650	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790
井原里	650	650	650	610	610	610	610	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790	790	790
泉佐野	650	650	650	650	650	610	650	650	650	650	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790	790	790
羽倉崎	690	690	690	650	650	650	650	690	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850
吉見ノ里	690	690	690	690	650	650	650	690	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850
岡田浦	740	690	690	690	690	650	690	690	690	690	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850	850	850
樽井	740	740	740	690	690	690	690	690	740	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850	850	880	880
尾崎	740	740	740	740	740	740	740	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850	850	880	880	880	880
鳥取ノ庄	790	790	740	740	740	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850	850	850	880	880	880	880	880
箱作	790	790	790	790	740	740	740	790	790	790	790	850	850	850	850	880	880	880	880	930	930	930
淡輪	850	850	850	790	790	790	790	790	850	850	850	880	880	880	880	930	930	930	930	930	930	970
みさき公園	850	850	850	850	790	790	850	850	850	850	880	880	880	880	930	930	930	930	930	930	970	970
孝子	880	880	880	880	850	850	880	880	880	880	930	930	930	930	970	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010
和歌山大学前	880	880	880	880	880	880	880	880	880	880	930	930	930	970	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010
紀ノ川	930	930	930	930	880	880	880	930	930	930	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	
和歌山市	970	930	930	930	930	930	930	930	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110
御膳橋	420	420	420	370	370	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	610	610
高師浜	420	420	420	420	370	370	370	420	420	420	490	490	490	540	540	540	610	610	610	610	650	650
和歌山港	820	820	780	780	780	780	780	780	820	820	820	870	870	870	870	920	920	920	920	980	980	980
関西空港	970	970	970	970	970	920	970	970	970	970	1,020	1,020	1,020	1,020	1,080	1,080	1,080	1,080	1,110	1,110	1,110	1,110
深日町	850	850	850	850	850	850	850	850	880	880	880	880	880	880	930	930	930	930	970	970	970	970
深日港	880	850	850	850	850	850	850	850	880	880	880	880	880	930	930	930	930	970	970	970	970	970
多奈川	880	880	850	850	850	850	850	850	880	880	880	880	930	930	930	930	930	970	970	970	970	970
東松江	970	930	930	930	930	930	930	930	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110
中松江	970	970	930	930	930	930	930	930	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110
八幡前	970	970	970	970	930	930	930	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110
西ノ庄	970	970	970	970	970	930	970	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110
二里ヶ浜	970	970	970	970	970	930	970	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110	1,110
磯ノ浦	1,010	970	970	970	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,090	1,090	1,090	1,090	1,140	1,140	1,140
加太	1,010	1,010	1,010	1,010	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,090	1,090	1,090	1,090	1,140	1,140	1,140
和歌山港	970	970	970	970	970	930	970	970	970	970	1,010	1,010	1,010	1,010	1,060	1,060	1,060	1,060	1,110	1,110	1,110	1,110

	滝谷	千代田	河内長野	三日月町	美加の台	千早川	天見	紀見峠	林間園市	御幸辻	橋本	紀伊清水	学文路	九度山	高野下	下古沢	上古沢	紀伊細川	紀伊神谷	橋本	高野山	難波	
540	540	610	610	610	610	650	650	690	690	740	740	790	790	850	850	880	880	930	930	930	930	1,430	難波
490	540	540	610	610	610	650	650	690	690	740	740	790	790	850	850	880	880	930	930	930	930	1,430	今宮戎
490	540	540	610	610	610	650	650	690	690	740	740	790	7										

普通旅客運賃表

南海線対泉北高速鉄道線
高野線対泉北高速鉄道線

2023年10月1日改定

南海線対泉北高速鉄道線(乗継運賃)

	深井	泉ヶ丘	柳井	光明池	和泉中央
	大人	大人	大人	大人	大人
難波	450	490	530	550	590
今宮	450	490	530	550	590
新今宮	450	490	530	550	590
萩ノ茶屋	450	490	530	550	590
天下茶屋	390	430	470	490	530
岸里玉出	390	430	470	490	530
粉浜	390	430	470	490	530
住吉大社	470	510	550	570	610
住ノ江	470	510	550	570	610
七遊	470	510	550	570	610
堺	520	560	600	620	660
湊	520	560	600	620	660
石津川	520	560	600	620	660
湧跡ノ森	590	630	670	690	730
浜寺公園	590	630	670	690	730
羽衣	590	630	670	690	730
高石	590	630	670	690	730
北助松	640	680	720	740	780
松ノ浜	640	680	720	740	780
泉大津	640	680	720	740	780
忠岡	710	750	790	810	850
春木	710	750	790	810	850
和泉大宮	710	750	790	810	850
岸和田	750	790	830	850	890
蛸地蔵	750	790	830	850	890
貝塚	750	790	830	850	890
二色浜	790	830	870	890	930
鶴原	790	830	870	890	930
井原里	790	830	870	890	930
泉佐野	840	880	920	940	980
羽倉崎	840	880	920	940	980
吉見ノ里	840	880	920	940	980
岡田浦	890	930	970	990	1,030
樟井	890	930	970	990	1,030
尾崎	890	930	970	990	1,030
鳥取ノ荘	950	990	1,030	1,050	1,090
箱作	950	990	1,030	1,050	1,090
淡輪	980	1,020	1,060	1,080	1,120
みさき公園	980	1,020	1,060	1,080	1,120
孝子	1,030	1,070	1,110	1,130	1,170
和歌山大学前	1,030	1,070	1,110	1,130	1,170
紀ノ川	1,070	1,110	1,150	1,170	1,210
和歌山市	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
飯羅橋	590	630	670	690	730
高師浜	590	630	670	690	730
りんくうタウン	970	1,010	1,050	1,070	1,110
関西空港	1,120	1,160	1,200	1,220	1,260
深日町	980	1,020	1,060	1,080	1,120
深日港	1,030	1,070	1,110	1,130	1,170
多奈川	1,030	1,070	1,110	1,130	1,170
東松江	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
中松江	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
八幡前	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
西ノ庄	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
二里ヶ浜	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250
磯ノ浦	1,160	1,200	1,240	1,260	1,300
加太	1,160	1,200	1,240	1,260	1,300
和歌山港	1,110	1,150	1,190	1,210	1,250

高野線対泉北高速鉄道線(乗継運賃)

	深井	泉ヶ丘	柳井	光明池	和泉中央
	大人	大人	大人	大人	大人
夕見橋	470	510	550	570	610
芦原町	470	510	550	570	610
木津川	470	510	550	570	610
津守	470	510	550	570	610
西天下茶屋	390	430	470	490	530
岸里玉出	390	430	470	490	530
帝塚山	390	430	470	490	530
住吉東	390	430	470	490	530
沢ノ町	340	380	420	440	480
我孫子前	340	380	420	440	480
浅香山	340	380	420	440	480
界東	340	380	420	440	480
三国ヶ丘	280	320	360	380	420
百舌鳥八幡	280	320	360	380	420
中百舌鳥	200	240	280	300	340
白鷺	280	320	360	380	420
初芝	280	320	360	380	420
萩原天神	340	380	420	440	480
北野田	340	380	420	440	480
狭山	340	380	420	440	480
大阪狭山市	390	430	470	490	530
金剛	390	430	470	490	530
滝谷	390	430	470	490	530
千代田	470	510	550	570	610
河内長野	470	510	550	570	610
三日月町	520	560	600	620	660
美加の台	520	560	600	620	660
千早川	590	630	670	690	730
天見	590	630	670	690	730
紀見峠	640	680	720	740	780
林田園都市	640	680	720	740	780
御幸辻	710	750	790	810	850
橋本	710	750	790	810	850
紀伊清水	750	790	830	850	890
学文路	790	830	870	890	930
九度山	790	830	870	890	930
高野下	840	880	920	940	980
下古沢	840	880	920	940	980
上古沢	840	880	920	940	980
紀伊細川	890	930	970	990	1,030
紀伊神谷	890	930	970	990	1,030
極楽橋	950	990	1,030	1,050	1,090
高野山	1,450	1,490	1,530	1,550	1,590

普通旅客運賃表

その他

■ 四国航路旅客運賃

▼ 南海フェリー(2023年10月1日改定)

和歌山港から		旅客運賃	備考
(フェリー) 徳島港	大人	片道 2,500	復路 5%割引
		往復 4,880	
	小児	片道 1,250	
		往復 2,440	

■ 阪堺電気軌道線(2020年10月1日改定)

全線230円(小児120円)乗切制(途中下車前途無効)とする。また、目的地まで乗り換えが必要な場合は、指定駅(住吉・我孫子道)で1回に限り乗り換えができます。

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

泉北高速鉄道

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

■ 駅概要

(2024年4月1日現在)

駅名	駅No. SB	所在地	開業年月日	エレベーター (基)	エスカレーター (基)	車いす用トイレ	音讯付き点字案内板	筆談器	AED (自動体外式除動器)
(中百舌鳥)	01								
深井	02	堺市中区深井沢町3290	1971. 4. 1	2	3	○	○	○	○
泉ヶ丘	03	堺市南区竹城台一丁目1番1号	1971. 4. 1	1	2	○	○	○	○
榎・美木多	04	堺市南区桃山台二丁目1番	1973.12. 7	1	2	○	○	○	○
光明池	05	堺市南区新檜尾台二丁目1番1号	1977. 8.20	2	2	○	○	○	○
和泉中央	06	和泉市いぶき野五丁目1番1号	1995. 4. 1	2	5	○	○	○	○

■ 列車種別運転本数

(2024年1月20日現在)

種別	運転区間	下り		上り		備考
		平日	土休日	平日	土休日	
特急 泉北ライナー	(中百舌鳥)～和泉中央	11	12	12	12	全車座席指定 難波直通(中百舌鳥通過)
区急	(中百舌鳥)～和泉中央	25	23	32	25	難波直通(中百舌鳥通過)
準急	中百舌鳥～和泉中央	65	63	59	60	難波直通
各停	中百舌鳥～光明池	7	6	2	1	
	中百舌鳥～和泉中央	47	34	49	38	
旅客列車総合計		155	138	154	136	平日 309 土休日 274

■ 営業キロ程表

中百舌鳥					
3.7	深井				
7.8	4.1	泉ヶ丘			
10.2	6.5	2.4	榎・美木多		
12.1	8.4	4.3	1.9	光明池	
14.3	10.6	6.5	4.1	2.2	和泉中央

■ 運賃表

2023年10月1日改定

中百舌鳥					
200	深井				
240	220	泉ヶ丘			
280	240	200	榎・美木多		
300	260	220	180	光明池	
340	300	260	240	220	和泉中央

※小児がICを利用して乗車した場合は、当社線内を一律50円とする。

■ 在籍車輛数

(2024年7月1日現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	合計
泉北高速 鉄道路線	3000	4	4		8
	5000	20	10	10	40
	7000	13	11	2	26
	7020	9	7	2	18
	9300	8		8	16
	12000	2		2	4
合計		56	32	24	112

ICカード・タッチ決済・南海デジタルきっぷ

スルッとKANSAI協議会

スルッとKANSAI協議会は関西を中心に岡山、静岡を含めた61の鉄道・バス事業者で構成されており、QRコードを活用したデジタル乗車券サービス「スルッとQRtto」や、磁気カードを活用したKANSAI THRU PASS等の企画乗車券、ICカード決済サービス「PiTaPa」を発行するほか、交通需要喚起のための共同PRやイベントを実施しています。

ICカード「PiTaPa(ピタパ)」

「PiTaPa(ピタパ)」は、スルッとKANSAI協議会のICカードシステムとして、2004年8月よりスタートし、当社は2006年7月からサービスを開始しました。2013年3月23日より全国の私鉄やJR各社など11の事業者が発行する10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始され、PiTaPaでご利用になれるサービスエリアが拡大されました。 ※一部利用できない路線があります。



■PiTaPaの主な特徴

- ①改札スルー
ICカードをバスケースに入れたまま自動改札機にタッチして乗車することができます。
- ②少額決済機能
全国のPiTaPa加盟店でのショッピングや飲食などもタッチするだけで支払いすることができます。
- ③ポストペイ(後払い)
毎月月初から月末までのご利用内容を集計し、指定金融機関の口座から引き落としします。チャージ(入金)は不要です。
- ④運賃割引
利用回数割引など、各事業者のPiTaPa運賃割引サービスが受けられます。

■当社におけるPiTaPa運賃割引サービス

- ①利用回数割引
PiTaPaをご利用のお客さまが、1カ月間(1日～月末)に、同一運賃区間を11回以上ご利用された場合、11回目以降の運賃をそれぞれ自動的に1割引します。
- ②PiTaPa定期サービス
PiTaPaカードにIC定期券の機能を付加するサービスです。

ICカード「ICOCA(イコカ)」

「ICOCA(イコカ)」は、JR西日本が発行するプリペイド(前払い)方式のICカードで、事前にチャージ(入金)しておく、自動改札機でカード内の残額から運賃を引き去ります。2006年1月より、関西圏において、PiTaPaとICOCAの相互利用が開始されました。また当社では、2017年3月25日より、ICOCAおよびICOCA定期券の発売を開始しました。

■ICOCA定期サービス

ICOCAにIC定期券の機能を付加するサービスです。
※当社で発売するICOCA定期券(連絡IC定期券)の発売範囲は、PiTaPa定期券の発売範囲と同じです。

タッチ決済による改札利用

2021年4月3日より、Visaのタッチ決済による改札通過の実証実験を16駅にて開始。駅の改札でVisaのタッチ決済による運賃支払いは国内初の取組みでした。

この実証実験では「実用性」「システムの安定性」「データ解析の有効性」等を観点に検証を続け、海外ではクレジットカードによる鉄道利用が一般的であり、特にインバウンド旅客の利便性向上に資するものと判断できたことから、実証実験期間を終えた以降もサービスを継続しています。

2023年4月20日からはJCBを含む4ブランド、12月13日からは銀聯(ユニオンペイ)を追加するとともに、大阪・関西万博に向け、現在対応している23駅からさらに対応駅の拡大を図っていきます。

南海デジタルきっぷ

タッチ決済にあわせ、Web上で事前に購入し、スマートフォンに表示されるQRコードで改札を通過する「南海デジタルきっぷ」の発売を開始。QRコードを活用した改札の入出場は当社として初めての取組みで、2023年2月からは日本語以外の言語にも対応し、現在は国内・国外向け合わせて8種類の商品を通年販売しています。いつでもどこでも購入できる利便さから好評を得ており、今後も商品の充実を図っていきます。

南海グループカード「minapita(ミナピタ)」

minapitaカードは、クレジットカードとPiTaPaの2枚1組で2006年に南海グループのハウスカードとして誕生しました。2017年4月には、南海グループの共通ポイントサービスを開始。なんばパークスやなんばCITYなどの利用や、定期券購入などでポイントがたまるだけでなく、1ポイント単位でのポイント払いが可能(一部施設を除く)となりました。沿線No.1カードとして、当社グループのシナジーを発揮したサービスを提供しています。



minapitaカード

鉄道利用に対するminapitaポイントサービス

2023年3月より、南海電鉄と泉北高速鉄道をPiTaPaまたはICOCAで利用した実績に対し、minapitaポイントを付与するサービスを開始しました。

従来からのポイントサービスに加え、対象となるICカードを「minapitaポイントマイページで利用登録済みの全てのPiTaPaとICOCA」に拡大するとともに、「利用額」に加えて「利用回数」や「利用時間帯」に応じてポイントを進呈するなど、サービスを大幅に充実しました。「非接触でシームレスな利用」や「朝ラッシュ時間帯の時差通勤」のサポートを目的としています。

①利用額ポイント

対象カード:PiTaPa、ICOCA
ICカード利用月(月初日から末日まで)の利用総額200円につき1ポイントを進呈。

- 南海電鉄利用分と泉北高速鉄道利用分はそれぞれ別に計算。 •定期区間内ののみのご利用はポイント進呈の対象外。

②利用回数ポイント

対象カード:ICOCA
ICカード利用月(月初日から末日まで)に同一運賃区間を11回以上ご利用いただくと、11回目以降運賃の10%相当額のminapitaポイントを進呈。

※「QRコード」は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

保線

保線 安全・安心な輸送サービスを支える軌道の保守に取り組んでいます。

軌道強化への取組み

軌道強化への取組みについては、主なものとして、ロングレール化、PCまくらぎ化、道床砕石化が挙げられます。これらの軌道強化によって軌道変位の進行低減、軌道材料の交換周期の

延長、保守費の軽減、列車動揺の減少、乗り心地の向上及び騒音・振動の軽減による環境保全を図ることが可能となり、1960年代から取り組んでいます。

■ ロングレール化

ロングレールとは、1本25mのレールを溶接し、200m以上にしたレールです。

■ PCまくらぎ化

まくらぎは「木まくらぎ」と「コンクリートまくらぎ」に大別でき、後者の代表的なものがPC（プレストレストコンクリート）まくらぎです。PCまくらぎは、木まくらぎに比べ、腐食しないこと、重く安定性が良いことが特徴として挙げられます。

■ 道床砕石化

道床とは、レールとまくらぎを保持している砂利です。道床砕石化とは、この砂利を角張って崩れにくい砕石（パラスト）に換えることをいいます。

▼ 軌道強化実績一覧

(単位:km,%)

路線	区間	本線単換算軌道延長	ロングレール化			PCまくらぎ化			道床砕石化		
			可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率	可能延長	既施工延長	率
南海線	南海本線 難波 ~ 和歌山市	142.4	102.4	75.5	73.7	139.9	136.7	97.7	139.9	135.2	96.6
	高師浜線 羽衣 ~ 高師浜	1.4	-	-	-	1.3	1.3	100.0	1.3	1.3	100.0
	空港線 泉佐野 ~ りんくうタウン	4.9	3.9	3.9	100.0	4.9	4.9	100.0	4.9	4.9	100.0
	多奈川線 みさき公園 ~ 多奈川	2.4	-	-	-	2.3	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
	加太線 紀ノ川 ~ 加太	9.5	-	-	-	9.4	1.6	16.4	9.4	0.4	4.3
和歌山港線	和歌山市 ~ 和歌山港	3.0	-	-	-	2.6	0.4	15.4	2.6	2.4	92.3
	高野線 汐見橋 ~ 極楽橋	109.0	54.5	38.3	70.3	107.5	85.1	79.2	107.5	87.6	81.5
鋼索線	極楽橋 ~ 高野山	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		272.1	160.8	117.7	73.2	266.6	227.7	85.4	266.6	230.4	86.4

軌道保守の軽減への取組み

軌道保守の軽減については、軌道強化のほか省力化軌道の導入が挙げられます。泉佐野駅、泉大津周辺でPCまくらぎとコンクリート道床の間に緩衝材を敷いた省力化軌道（D型弾性直結軌道）を採用。高架橋の構造物音やトンネル周辺の地盤振動等を低減することができる構造です。羽衣駅、

高石駅周辺では保守省力化を第一の目的とした、はしご状の省力化軌道（ラダー軌道）を採用。列車荷重分散性に優れており振動・騒音を低減。また、新たな試みとして、堺連立工事区間において低コスト並びに工期短縮の観点よりS型弾性直結軌道を試験敷設し次世代の軌道として期待が持たれます。

軌道保守の機械化への取組み

軌道保守の機械化については、主に保線作業用重機械の導入が挙げられます。保線作業用重機械としては、道床つき固め作業を行うマルチプルタイタンパーをはじめ、軌道状態を検測する軌道検測車、材料を運搬する軌道モーターカー、ダンプトローリー及びレール運搬トローリーが

あり、1960年代からの軌道強化に併行して導入しています。また、2000年には、軌道検測車の更新にあわせて、検測した軌道状態をはじめとする一連の保線情報を統合した保線情報システムを稼働させ、軌道保守の効率化を図っています。

▼ 保線作業用重機械一覧表

機械名	用途	形式	メーカー	自重(t)	所有(数)
マルチプルタイタンパー	道床つき固め	O8-16SH	ブラッサー	51.95	1
軌道検測車	軌道状態検測	MPV9S	マチサ	24.0	1
軌道モーターカー	軌道材料運搬	TMC-300	富士重工	17.0	5
		MR-1658ほか	松山重車両	25.0~28.0	7
ダンプトローリー	軌道材料運搬	DT-477	富士重工	5.0	13
		DT-477	松山重車両	5.5	12
レール運搬トローリー	軌道材料運搬	MC100-600	松山重車両	2.5	12



マルチプルタイタンパー (O8-16SH)

防災への取組み

防災については、線路を防護するための落石防護ネット、高架橋や橋梁の耐震工事を進めています。また、雨量、風速、地震などの気象情報や、河川水位、落石、橋梁異常検知などの線路支障情報を集約する防災システムを導入しています。

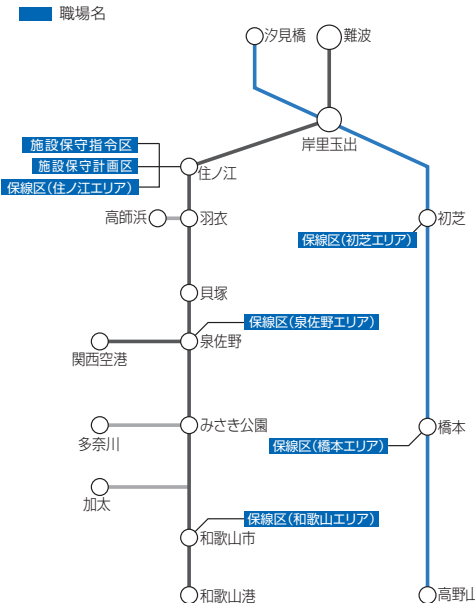
主要橋梁の概要

名称	線名	区間	延長(m)
紀ノ川橋梁	南海本線	紀ノ川~和歌山市	627.1
大和川橋梁	高野線	我孫子前~浅香山	228.0
紀ノ川橋梁	高野線	橋本~紀伊清水	217.3
菖蒲谷川橋梁	高野線	御幸辻~橋本	207.5
大和川橋梁	南海本線	住ノ江~七道	198.7
第1天見川橋梁	高野線	河内長野~三日月町	118.1
慶賀野橋梁	高野線	紀見峠~林間田園都市	111.5

主要トンネルの概要

名称	線名	区間	延長(m)
新紀見(下り線)	高野線	天見~紀見峠	1,853.0
紀見(上り線)	高野線	天見~紀見峠	1,562.8
下天見(上下線)	高野線	千早口~天見	1,253.0
美加の台(上下線)	高野線	美加の台~千早口	1,059.0
第一孝子越(下り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	694.0
第一孝子越(上り線)	南海本線	孝子~和歌山大学前	651.4
第一出合(上下線)	高野線	天見~紀見峠	463.0

保線区など



電気

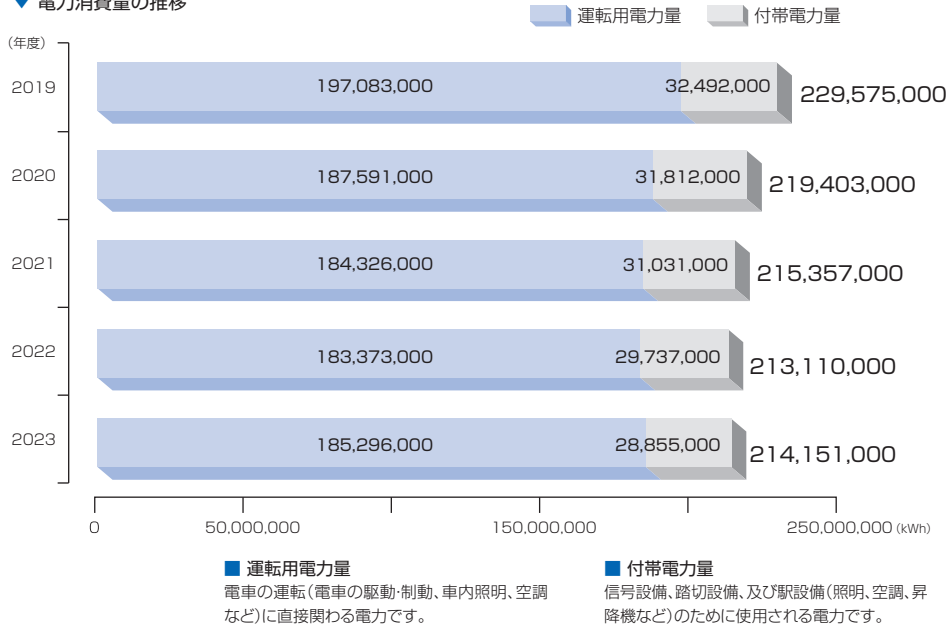
電気 安定した電力供給と省エネルギーに取り組んでいます。

安全で快適な輸送を提供するために、電気設備の強化を実施するとともに、電路設備及び変電設備の保守・管理を行っています。

運転用電力量と付帯電力量

当社が消費している電力量は、2023年度で約2億1,415万キロワット時で、そのうち電車運転用電力量は、86.0%を占めています。

▼ 電力消費量の推移



電路設備

電路設備とは、鉄道線路に沿って張られている電線と、これを支える電柱やトラスビームなどの支持物、及び電灯動力の負荷設備のことです。電線は、目的と用途によって送電線路、配電線路、き電線路、電車線路に大別されます。また、電路設備の保守管理を充実させるために保守作業用車両を活用しています。

▼ 各種電線の延長

種類	延長 (km)
送電線	165.6
配電線	879.1
き電線	841.1
電車線	393.8

▼ 保守作業用車両

種類	台数
電気検測車	1
モーターカー	2
架線保守車	7

※空港線・鋼索線含む。

電力指令システム

電力指令システム区では、鉄道事業用の電力系統に関する受給電状態の管理を行い、全変電所の運転状況を24時間集中監視しています。

電力指令システムは、電子計算機を利用して変電所内各機器の運転状態などをリアルタイムに表示し、電力の安定供給を図っています。



変電所

関西電力から33,000V、22,000Vで受電した電力は、20カ所の変電所で運転用電力（電車の運転）として直流1,500Vに変換後、送電しています。また、その内13カ所の変電所で付帯電力（信号設備など）として交流6,600Vに変換後、送電しています。

▼ 変電所設備一覧

変電所	運転用電力		付帯電力		変電所	運転用電力		付帯電力	
	容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数		容量 (kW)	台数	容量 (kVA)	台数
今宮	4,000	3	4,000	1	堺東	6,000	2	3,000	1
玉出	6,000	2	4,000	1	初芝	3,000	2		
堺	4,000	2	3,000	1	高狭山	3,000	1	3,000	1
羽衣	3,000	2			野	4,000	1		
春木	4,000	1	2,000	1	千代田	3,000	2	2,000	1
貝塚	3,000	1			三日市	3,000	2		
貝塚	3,000	2	3,000	1	御幸辻	3,000	1	2,000	1
吉見	4,000	2	1,500	1		4,000	1		
鳥取ノ庄	3,000	2	1,000	1	学文路	2,500	2		
深日	3,000	1			細川	2,500	2	500	1
紀ノ川	3,000	1	2,000	1					
	4,000	1							
築地橋	1,500	1							
西ノ庄	2,000	1							
					合計	132,500	38	31,000	13

電力区など



信号通信

信号通信 列車運行の安全確保と旅客サービスの向上に取り組んでいます。

お客さまを目的地まで安全、正確にお運びし、能率的な鉄道輸送をする設備として、信号・通信・踏切の保安設備があります。これらは、鉄道の中

枢神経として重要な役割を果たしており、近年の電子技術の進歩に合わせて常に設備の近代化を図っています。

安全輸送設備

■ 運転保安設備

運転保安設備には、大量の電車を安全かつ正確に走らせるために、連動装置をはじめ、自動列車停止装置(ATS: Automatic Train Stop)、信号装置などの設備があります。これらは、電車や運転関係者に重要な指示を与えています。

■ 踏切保安設備

踏切保安設備には、警報機・遮断機などの設備があり、種別は下表のとおりです。なお、遮断機の制御方法には、特急・急行・普通などの速度が異なる列車を列車種別選別装置により検知し、踏切警報時間が一定になるように制御するシステムを採用しています。

また、踏切遮断時に障害物を検知し、接近する電車を停止させる障害物検知装置は189カ所に、踏切の非常ボタンを扱うことにより、接近する電車を停止させる踏切支障報知装置は243カ所に設置しています。

▼ 踏切種別一覧

区分	1種甲	3種	計
踏切数	284カ所	5カ所	289カ所
構成比	98.3%	1.7%	100%

〈注〉1種甲…自動遮断機の設置または24時間交通係を配置しているもの
3種…踏切警報機を設置しているもの

▼ 安全輸送のための設備一覧

設備名称	線名		南海線	高野線	合計	
	単位					
運転保安設備	連動装置	第1種電子力所	2	2	4	
		第1種継電	//	25	19	44
	電気転つ機	台	250	177	426	
		閉そくN型基	344	156	500	
	主な信号機	商用	//	5	26	31
		場内	//	115	75	188
出発		//	122	78	198	
ATS(地上子)	個	4,723	2,771	7,472		
踏切保安設備	警報機	基	352	297	649	
	自動遮断機	//	485	405	890	
	特殊信号発光機	//	333	302	634	
	障害物検知装置	カ所	101	88	189	
	踏切支障報知装置	//	128	115	243	
	列車種別選別装置	//	68	38	106	
	列車無線(VHF)	基地局	局	14	9	23
通信設備	IP保守無線	移動局	//	285	187	472
	有線搬送	移動局	//	25	14	39
		S D M	//	8	5	13
	自動交換機	簡易搬送	//	9	5	14
		IPネットワーク	台	88	50	138
		局		5	3	8
	電話機	電話集中台	台	7	1	8
		自動式	//	1,243	480	1,723
		輸送指令	//	52	33	85
		電力指令	//	24	16	40
ITV	個別呼出式ほか	//	415	246	661	
	駅		18	18	36	
	防災情報システム(主な計測器)	地震計カ所	4	3	7	
	雨量計	//	11	10	21	
	風向風速計	//	7	5	12	

■ 通信設備

通信設備には、輸送指令から運転関係者に連絡するための指令電話・列車無線や、地震・雨量などを計測して3指令(輸送、電力、施設)に表示する防災情報システムなどがあります。

列車運行管理(PTC)システム

PTC(Programmed Traffic Control)システムは、電子計算機を利用して南海線・高野線全体の列車運行を管理するシステムです。

南海線は、2012年11月に全面更新、高野線は2019年3月に新たに導入しました。マンマシンの操作性や処理速度を向上させ、異常時におけるダイヤ復旧時間の短縮化を図るとともに、適切な列車運行情報を提供するシステム構築となっています。

なお、列車無線については、輸送指令と列車との間で連絡を行うため、全区間で通話ができるよう電波の届かないトンネルなどには漏洩同軸ケーブル(LCX)による対策を行っています。

旅客サービス設備

■ 駅務システム

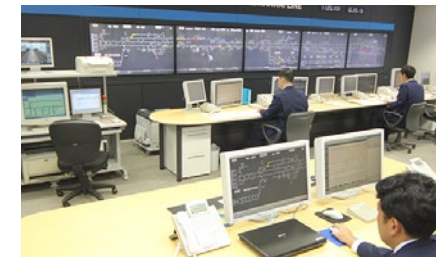
駅務システムとは、自動券売機や自動改札機などの駅務機器を、光ファイバを用いたIPネットワーク網(NASEL)で本社のコンピュータとつなげたオンラインシステムであり、機器の売上げデータや改札通過データを集計しています。また、定期券や特急券などの発券機器も同様にオンラインシステムを構築しています。

■ 旅客案内システム

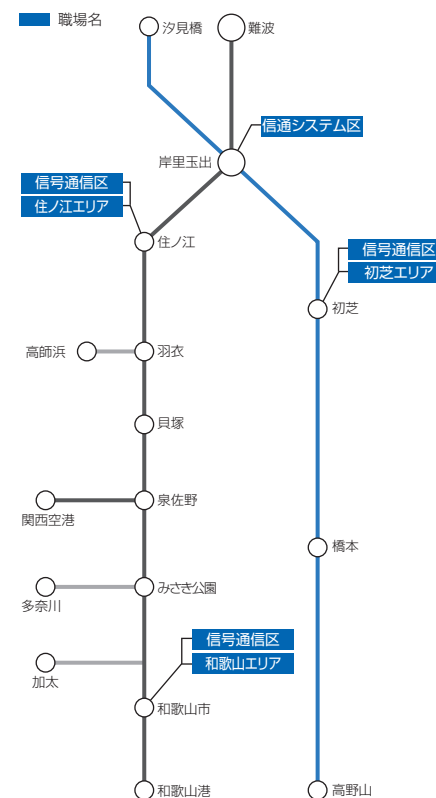
旅客サービス設備として、列車行先案内盤や自動放送などのシステムとは別に改札口案内システムを構築しています。このシステムは、運行遅延情報をビジュアル化するなど、案内情報を充実させ、2012年度に運用を開始。2015年度には、案内情報を4カ国語で表示するとともに、設置駅を拡大しました。現在、63駅に設置しています。

光ファイバケーブル芯線賃貸事業

鉄道線全線に光ファイバケーブルを張り巡らせて光ネットワークを構築しており、様々な業務に活用しています。2001年6月からは光ファイバケーブルの未利用芯線を第一種通信事業者に貸し出す事業を開始し、現在、6社にご利用いただいています。



信号通信区など



連続立体交差事業

連続立体交差事業

運転保安の向上と交通渋滞の解消を目指し、南海本線(堺市内、高石市内)・高野線(堺市内)の立体交差化を推進しています。

堺市内連続立体交差事業

▼ 事業概要【南海本線】

事業の種類別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2005年8月23日
都市計画事業認可	2006年11月7日
事業延長	南海本線石津川～羽衣間 約2.7km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 3カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 10カ所(新規交差4カ所含む)
除去踏切(予定)	7カ所
最近の状況	2022年5月22日から浜寺公園駅を仮り線へ切り替え、2023年1月21日から諏訪ノ森駅を仮り線へ切り替えました。現在は仮下り線工事及び一部高架工事を進めています。

▼ 事業概要【高野線】

事業の種類別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体、用地買収及び側道工事など — 堺市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	2021年8月20日
都市計画事業認可	2022年3月28日
事業延長	高野線我孫子前～三国ヶ丘間 約3.2km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 1カ所 市道など9カ所
除去踏切(予定)	10カ所
最近の状況	2023年10月に堺市と基本協定を締結しました。現在は鉄道高架化にあたり、各鉄道施設の詳細設計に着手しています。

高石市内連続立体交差事業

▼ 事業概要【南海本線】

事業の種類別	都市計画事業
事業の施行者	●事業主体 — 大阪府 ●用地買収及び側道工事など — 高石市 ●鉄道工事 — 南海電気鉄道株式会社
都市計画決定	1996年12月24日
都市計画事業認可	1997年7月17日
事業延長	約4.1km ●南海本線浜寺公園～北助松間 約3.1km ●高師浜線羽衣～加羅橋間 約1.0km
立体交差道路(予定)	都市計画道路 7カ所(新規交差2カ所含む) 市道など 9カ所(新規交差1カ所含む)
除去踏切(予定)	13カ所
最近の状況	2021年5月22日から鉄道運行を一時休止し、バス代行輸送により工事を進めてきた高師浜線は、高架工事が完了し2024年4月6日に営業線の運行を再開しました。これに伴い、事業区間全体の高架化が完了しました。現在は高架下整備工事を進めています。



南海本線高石市内連続立体交差事業(高師浜線高架部)



南海本線堺市内連続立体交差事業(石津川南岸)

既に完成している連続立体交差事業

事業名	区 間	延長+0	都市計画決定	事業認可	高架運転開始
大阪市内 I 期	玉出～大和川	3.4	1972年1月10日	1972年3月24日～ 1988年3月31日	1977年4月10日(外側2線) 1980年6月15日(内側2線)
大阪市内 II 期	萩ノ茶屋～玉出	2.4	(変更) 1979年4月18日	1980年10月20日～ 2000年3月31日	1993年4月18日(南海本線上下線) 1994年10月28日(高野線上り線) 1995年8月10日 (高野線-西天下茶屋～岸里玉出) 1995年11月1日(高野線下り線)
堺市内 I 期	大和川～石津川	5.4	1972年9月20日	1972年10月20日～ 1988年3月31日	1983年7月3日(上り線) 1985年5月7日(下り線)
岸和田市内	和泉大宮～蛸地藏	1.7	1978年4月7日	1978年12月2日～ 1996年3月31日	1992年5月17日(上り線) 1994年7月6日(下り線)
泉佐野市内	井原里～羽倉崎	2.8	1987年3月4日	1987年8月8日～ 2011年3月31日	1995年3月17日 (南海本線-泉佐野～羽倉崎上下線) 2002年5月26日 (南海本線-井原里～羽倉崎上り線) 2005年11月27日 (南海本線-井原里～羽倉崎下り線)
泉大津市内	北助松～忠岡	2.4	1995年1月20日	1996年1月8日～ 2017年9月30日	2008年6月7日(上り線) 2012年8月4日(下り線)

鉄道車両



50000系「ラビート」

新造開始年 1994年
定員 スーパーシート23~31人、レギュラーシート44~60人



12000系「サザン」

新造開始年 2011年
定員 50~68人



10000系「サザン」

新造開始年 1985年
定員 58~64人



11000系「りんかん」

新造開始年 1992年
定員 58~64人



30000系「こうや」「りんかん」

新造開始年 1983年
定員 48~52人



31000系「こうや」「りんかん」

新造開始年 1999年
定員 52~54人



2200系「天空」

新造開始年 2009年(改造年)
定員 37~39人



ケーブルカー

新造開始年 2019年
定員 210人(2両編成合計)



1000系

新造開始年 1992年
定員 138~152人(座席47~55人)



2000系

新造開始年 1990年
定員 116~126人(座席44~60人)



2200系「ワンマン」

新造開始年 1997年(改造年)
定員 118~119人(座席51~52人)



3000系

新造開始年 2013年(移籍年)
定員 146~170人(座席48~62人)



7100系

新造開始年 1969年
定員 145~170人(座席52~62人)



8000系

新造開始年 2008年
定員 142~152人(座席47~55人)



8300系

新造開始年 2015年
定員 141~153人(座席40~55人)



9000系

新造開始年 1985年
定員 136~148人(座席50~59人) 更新車



2300系

新造開始年 2005年
定員 102人(座席31人)



6000系

新造開始年 1962年
定員 160~170人(座席56~62人)



6200系

新造開始年 1974年
定員 142~170人(座席51~59人)



6300系

新造開始年 1970年(改番年 1996年)
定員 143~154人(座席51~59人)

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

在籍車両数 (2024年3月末現在)

	車種	電動車	制御車	付随車	鋼索車	合計
南海線	1000	38	17	21		76
	2000	28				28
	2200	8				8
	3000	8	6			14
	7100	31	11	20		62
	8000	26		26		52
	8300	30	10	20		60
	9000	16	14	2		32
	10000	10	5	5		20
	12000	4		4		8
50000	18	12	6		36	
高野線	1000					0
	2000	36				36
	2200	2				2
	2300	8				8
	6000	10	6	4		20
	6200	45	28	3		76
	6300	38	6	32		76
	8300	32	8	24		64
	11000	4				4
	30000	8				8
31000	4				4	
鋼索線	11 21				4	4
合計		404	123	167	4	698

検車区・工場の所在地

▼ 検車区

名称	所在地	構内線路有効長	最大収容能力
住ノ江検車	大阪市住之江区	4,782.0m	150両
羽倉崎検車	大阪府泉佐野市	5,500.0m	170両
和歌山検車	和歌山県和歌山市	2,000.0m	68両
小原田検車	和歌山県橋本市	3,394.0m	100両
千代田検車	大阪府河内長野市	5,277.0m	185両
高野山鋼索区	和歌山県伊都郡高野町		

▼ 工場

名称	所在地
千代田工場	大阪府河内長野市

年譜ほか

年譜

南海グループのあらいまじ

南海電鉄のあらいまじ

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらいまじ

南海電鉄のあらいまじ

鉄道事業

年譜ほか

明治

- 1884. 6.16 大阪堺間鉄道会社設立
- 11.22 大阪堺間鉄道は阪堺鉄道に改称
- 1885.12.27 阪堺鉄道(株) 難波～大和川間開通
- 1888. 5.15 阪堺鉄道(株) 大和川～吾妻橋(堺)間開通
- 1889. 5. — 紀泉鉄道(株)設立
- 1891. 9. — 紀阪鉄道(株)設立
- 1892.12.29 阪堺鉄道(株) 難波～住吉間複線開通
- 1893.10.12 紀泉鉄道(株)と紀阪鉄道(株)は合併し、紀撰鉄道(株)に改称
- 1895. 8.25 紀撰鉄道(株)は南海鉄道(株)に改称
- 1896. 2. 1 高野鉄道(株)設立
- 1897. 4. — 大阪馬車鉄道(株)設立
- 10. 1 南海鉄道(株) 堺～佐野間開通
- 11. 9 南海鉄道(株) 佐野～尾崎間開通
- 12.15 阪堺鉄道(株) 住吉～堺間複線開通
- 12.15 南海鉄道(株) 難波～尾崎間直通運輸開始
- 1898. 1.26 高野鉄道(株) 堺東～狭山間開通
- 3.29 高野鉄道(株) 狭山～長野間開通
- 10. 1 南海鉄道(株)が阪堺鉄道(株)から事業譲受
- 1900. 8.30 高野鉄道(株) 汐見橋～堺東間開通
- 9.20 大阪馬車鉄道(株) 天王寺西門前～東天下茶屋間開通
- 10.26 南海鉄道(株) 天王寺支線(天王寺～天下茶屋間)開通
- 11.29 大阪馬車鉄道(株) 東天下茶屋～上住吉間開通
- 1902.12.27 大阪馬車鉄道(株) 上住吉～下住吉間開通
- 1903. 3.21 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間全通
- 1907. 3.29 大阪馬車鉄道(株)は大阪電車鉄道(株)に改称
- 9.21 高野登山鉄道(株)設立
- 10.29 大阪電車鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)に改称
- 11.15 高野登山鉄道(株)は高野鉄道(株)を合併
- 1909.12.24 南海鉄道(株)は浪速電車鉄道(株)を合併
- 上町線と呼称
- 1910. 3. 8 阪堺電気軌道(株)設立

- 10. 1 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～住吉神社前間複線開通
- 1911. 1.10 加太軽便鉄道(株)設立
- 12. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～大小路間開通
- 1912. 4. 1 阪堺電気軌道(株) 恵美須町～浜寺駅前間全通
- 6.16 加太軽便鉄道(株) 加太～和歌山(紀ノ川西岸)間開通
- 大正
- 8.26 阪堺電気軌道(株) 宿院～大浜海岸間開通
- 1914. 4.26 阪堺電気軌道(株) 今池～平野間開通
- 6. — 山東軽便鉄道(株)設立
- 9.23 加太軽便鉄道(株) 北島(旧和歌山)～和歌山(和歌山市駅北側)間開通
- 10.21 高野登山鉄道(株) 長野～三田市町間開通
- 1915. 3.11 高野登山鉄道(株) 三田市町～橋本間開通
- 4.30 高野登山鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)に改称
- 6.21 南海鉄道(株)は阪堺電気軌道(株)を合併
- 9. 1 大阪高野鉄道(株) 橋本～紀ノ川口間開通
- 1916. 2.15 山東軽便鉄道(株) 大橋～山東間開通
- 1917. 3.16 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間開通
- 9.25 高野大師鉄道(株)設立
- 1918.10. 1 南海鉄道(株) 高石支線羽衣～伽羅橋間開通
- 1919.10.25 南海鉄道(株) 高石支線伽羅橋～高師浜間開通、高石支線を高師浜線に改称
- 1921.12.21 南海鉄道(株) 上町線天王寺西門前～天王寺駅前間を大阪市に譲渡
- 1922. 9. 6 南海鉄道(株)は大阪高野鉄道(株)、高野大師鉄道(株)を合併
- 12. 2 南海鉄道(株) 難波～和歌山市間複線開通
- 1924. 2.28 山東軽便鉄道(株) 大橋～中ノ島間営業廃止
- 1925. 3.15 南海鉄道(株) 岸ノ里において本線と高野線の連絡線完成
- 3.15 南海鉄道(株) 難波～九度山間直通運輸開始

- 3.26 高野山電気鉄道(株)設立
- 7.30 南海鉄道(株) 九度山～高野下間開通
- 1926. 4.24 阪和電気鉄道(株)設立
- 12. 3 南海鉄道(株) 岸ノ里駅の高野線(汐見橋方面)連絡線完成
- 12. 3 南海鉄道(株) 天下茶屋～粉浜間複々線開通
- 昭和
- 1928. 4. 5 南海鉄道(株) 直営貨物自動車営業開始
- 7. 1 南海鉄道(株) 直営バス事業営業開始
- 1929. 7.18 阪和電気鉄道(株) 天王寺～和泉府中、鳳～阪和浜寺間開通
- 11. 1 南海鉄道(株) 高野線全列車を難波から発着開始
- 1930. 6.16 阪和電気鉄道(株) 和泉府中～東和歌山間開通(天王寺～東和歌山間全通)
- 6.29 高野山電気鉄道(株) 高野下～高野山間全通(鋼索線完成)
- 12.18 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店に賃貸 第一次開業
- 12.22 加太軽便鉄道(株)は加太電気鉄道(株)に改称
- 1931. 4.28 山東軽便鉄道(株)は和歌山鉄道(株)に改称
- 8.20 南海鉄道(株) 天王寺支線複線開通
- 12.19 南海鉄道(株) 粉浜～住吉公園間複々線開通
- 1932. 4.28 南海鉄道(株) 高野線が高野山電気鉄道(株)と直通運輸を開始
- 7. 9 南海鉄道(株) 南海ビル竣工
- 7.15 南海鉄道(株) 南海ビルの一部を高島屋百貨店全館オープン
- 1933. 8.18 和歌山鉄道(株) 伊太祁曽～貴志間開通
- 1937.11. 1 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複線運輸開始
- 1938. 2.11 南海鉄道(株) 汐見橋～長野間複線開通
- 4. 1 南海乗合自動車(株)設立
- 5. 1 南海鉄道(株) 狭山遊園開園
- 9.10 南海鉄道(株) 難波～天下茶屋間高架複々線運輸開始
- 10. 1 南海鉄道(株) バス事業を南海乗合自動車(株)に譲渡
- 1940. 7.22 南海鉄道(株) 高野索道(株) (現 サザントランスポートサービス(株))に資本参加
- 12. 1 南海鉄道(株)は阪和電気鉄道(株)を合併

- 南海山手線と呼称
- 1942. 2. 1 南海鉄道(株)は加太電気鉄道(株)を合併
- 加太線と呼称
- 2.11 南海鉄道(株) 南海土木建築(株)(その後南海建設(株)に改称)設立
- 4. 1 配電統制により電気供給事業を関西配電(株)に引継完了
- 1944. 5. 1 南海鉄道(株) 南海山手線を運輸通信省に譲渡
- 5.31 南海鉄道(株) 多奈川線開業
- 6. 1 南海鉄道(株)は関西急行鉄道(株)と合併
- 近畿日本鉄道(株)となる
- 1945. 9.25 近畿日本鉄道(株) 熊野交通(株)に資本参加
- 1947. 3.15 高野山電気鉄道(株)は南海電気鉄道(株)に改称
- 6. 1 近畿日本鉄道(株)から旧南海鉄道(株)に属した鉄道軌道事業ならびに付帯事業一切の譲受完了(南海電気鉄道(株)として新発足)
- 6. 1 東京事務所(現 東京支社)設置
- 6. 1 南海電気鉄道健康保険組合設立
- 6.28 南海電気鉄道労働組合結成
- 8. 9 (株)南海交通社設立
- 1948.12. 1 南海乗合自動車(株)を合併
- 1949. 3. 3 軌道線 宿院～大浜北町間営業休止
- 5.11 大阪、東京、名古屋各証券取引所に株式上場登録
- 6.18 神戸、京都各証券取引所に株式上場登録
- 10.31 大阪スタジアム(株)設立
- 1950. 9.10 大阪球場竣工
- 10. 6 南海航空観光(株)(その後(株)南海航空サービスに改称)設立
- 11.16 高石町14号踏切で初めての自動踏切遮断機を設置
- 1951. 7. 7 特急「こうや」運輸開始
- 1952. 5.15 大阪競艇施設(株)(現 住之江興業(株))設立
- 6. 1 和歌山事務所(現 和歌山支社)設置
- 10.27 大阪アイス興業(株)設立
- 1955. 2.15 和歌山市～北島間鉄道営業廃止
- 1956. 4.16 和歌山港支線久保町～和歌山港間鉄道貸借(対和歌山県)認可
- 5. 1 (株)南海会館設立

5. 6 和歌山港支線開通
 1957. 4. 1 みさき公園開園
 8.20 旧本社事務所 南海会館に移転完了
 10.21 南海自動車興業(株)(現 南海車両工業(株))設立
 10.21 南海会館竣工
 11. 1 和歌山鉄道(株)は和歌山電気軌道(株)に合併
 1958.11.28 中之島温泉土地(株)設立
 1959. 9.25 社内誌「親和」創刊
 12.20 紀ノ川口支線(妻信号所～紀ノ川口間)の営業廃止
 1960. 4.27 南海不動産(株)設立
 7.27 大阪湾航送船(株)(その後大阪湾フェリー(株)に改称)設立
 1961. 3.25 徳島バス(株)に資本参加
 3.27 サカエ商事(株)(現 南海ゴルフマネジメント(株))設立
 11.17 和歌山電気軌道(株)を合併 貴志川線および和歌山軌道線と呼称
 1965. 2. 1 南海橋本観光開発(株)設立
 1966. 3. 1 高野線日曜祝日ダイヤ新設
 10.16 橋本カントリークラブ竣工
 12. 1 北島支線(東松江～北島間)廃止
 12. 1 (株)南海航空ビル(その後(株)南海東京ビルディングに改称)設立
 12. 1 南海線日曜祝日ダイヤ新設
 1967. 7.13 南海電鉄労働組合会館完成
 1968. 4. 1 自動列車停止装置(ATS)使用開始
 4.15 マルチプルタイタンパー導入
 6.15 南海狭山ニュータウン分譲開始
 1969. 8.15 南海電気鉄道共済会設立
 8.15 南海親和商事(株)(現 南海商事(株))設立
 11. 4 南海電気鉄道旧健康管理センター完成
 12.25 社内誌「親和」を「南海人」と改題
 1970. 3. 1 難波駅改良工事と南海ビル増築工事が完成
 3. 1 高師浜支線高架化工事完成
 3.15 南海本線で列車無線使用開始
 11.23 高野線列車種別選別装置使用開始
 1971. 1.10 和歌山軌道線(和歌浦口～海南駅前間)

営業廃止
 3. 6 和歌山港支線延長区間(築港町～水軒間)営業開始
 3.23 南海本線列車種別選別装置使用開始
 4. 1 和歌山軌道線(市駅～新和歌浦間及び公園前～国鉄和歌山駅前間)営業廃止
 4. 1 高野線と泉北高速鉄道との相互直通運転開始
 7. 1 直営保養所「南海はぐるま荘」開設
 1972. 3.24 高野線複線化工事(河内長野～橋本間)着工
 5.26 難波駅改造整備建設工事着工
 10. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)着工
 12. 6 南海本線堺市内連続立体化工事(大和川～石津川間)着工
 1973. 5.16 南海和歌山ビルディング開業
 7. 2 (株)南海航空サービスと(株)南海交通社が合併(株)南海国際旅行に改称
 9. — 高野線で列車無線使用開始
 1974. 3.24 高野線河内長野～三日月町間複線化完成
 6. 3 バス全路線のワンマンカー化完了
 10.27 難波駅改造整備建設工事第一期工事完成
 南海本線新ホーム使用開始
 1975. 5. 2 南海建設(株)が(株)西田工務店を合併
 8.20 南海フェリー(株)設立
 11.15 鉄道線車両に「優先座席」設置
 12.15 和歌山バス(株)設立
 1976. 4. 1 和歌山地区(高野・橋本地区を除く)のバス事業を和歌山バス(株)に譲渡
 11.12 南海橋本林間田園都市建設工事起工
 11.21 難波駅改造整備建設工事第二期工事完成
 高野線新ホーム使用開始
 1977. 4.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架化・第一期工事完成
 外側二線の高架運転開始
 12. 1 大阪スタジアム(株)と大阪アイス興業(株)が合併 大阪スタジアム興業(株)に改称
 1978. 4. 1 南海ビルサービス(株)設立
 11. 2 「なんばCITY」第一次営業開始
 1979. 5.26 高野線天見～紀見峠間複線化完成

1980. 3.20 「なんばCITY」全館営業開始
 4.11 南海橋本林間田園都市「城山台」分譲開始
 6.15 南海本線大阪市内連続立体化工事(玉出～大和川間)高架複々線完成 使用開始
 7. 7 阪堺電気軌道(株)設立
 9. 1 南海線PTC(列車運行管理システム)使用開始
 11.21 難波駅改造整備建設工事竣工
 11.23 難波駅新1・2番線ホームの使用開始
 11.28 平野線の営業廃止
 12. 1 阪堺線・上町線の軌道業を阪堺電気軌道(株)に譲渡
 1981.11.22 林間田園都市駅開業
 1982. 3. 1 千代田工場操業開始
 9. 4 住ノ江総合事務所が完成
 10.28 「なんばPier」営業開始
 1983. 4. 1 南海不動産(株)(株)南海会館・(株)南海和歌山ビルディングが合併 南海不動産(株)に改称
 6. 5 高野線千早口～天見、紀見峠～御幸辻間複線化完成
 6.26 特急新「こうや」(30000系)運転開始
 6.26 難波～橋本間ビジネス特急(全座席指定)運転開始
 7. 3 南海本線堺市内連続立体化工事上り線完成
 1984. 3. 6 高野線三日月町～千早口間複線化完成
 3. 6 御坊南海バス(株)設立
 9. 1 美加の台駅開業
 9.22 「南海美加の台」分譲開始
 1985. 3.30 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)着工
 4.30 南海線初のステンレスカー(9000系)を導入
 5. 7 南海本線堺市内連続立体化工事下り線完成
 5.10 創業100周年記念式典を挙げる
 5.31 創業100周年記念事業 公益信託「南海電鉄交通遺児等育英基金」設定
 11. 1 特急「サザン」(10000系)運転開始
 11. 1 南海線ダイヤ改正 泉佐野駅に特急停車
 1986. 8. 5 創業100周年記念事業「南海研修所」竣工

11. 9 特急「サザン」(10000系)がローレル賞を受賞
 12.11 空港連絡鉄道の事業免許を地方鉄道法に基づき申請
 1987. 3. 1 堺シャトルバスが堺駅前～堺東駅前間に運行開始
 3.29 高野線ダイヤ改正 泉北高速鉄道直通の区間急行を新設
 4.18 大阪市営地下鉄(現 大阪メトロ)、あびこ～なかもず間開通
 6.28 みさき公園30周年記念事業「ぶ～るらんどRiO」オープン
 8. 1 プリペイドカード(マイチケット、マイチケット+1)発売(2017.3.31に利用終了)
 9.26 南海橋本林間田園都市「三石台」分譲開始
 10.20 南海本線岸和田市内連続立体化工事(和泉大宮～蛸地蔵間)着工
 11. 7 空港連絡鉄道の事業免許を鉄道事業法に基づき申請
 11.30 南海本線堺市内連続立体化工事の鉄道工事が完成
 12. 2 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)の第1種鉄道事業免許、前島<仮称>間の第2種鉄道事業免許を取得
 1988. 3.31 南海本線堺市内連続立体交差事業が完成
 10.25 初の高速バス(和歌山～渋谷間)の運行開始
 10.31 南海ホークス球団の経営権を(株)ダイエーに譲渡
 平成
 1989. 3.29 「難波地区開発事業基本コンセプト」を発表
 7. 1 難波地区開発事業の「難波地区開発協議会」が発足
 11. 1 全駅で禁煙タイムを実施
 1990. 2. 2 みさき公園駅舎を改築 ヨットをイメージしたデザインに
 3.26 「南海高速バスセンター」開設

- 11. 7 大阪市難波土地区画整理組合が設立認可
- 11.20 鉄道車両の100%冷房化を完了
- 12.12 南海フードシステム(株)設立
- 1996. 3.31 南海本線岸和田市内連続立体交差事業が完成
- 8. 9 「難波地区再開発地区計画」の都市計画決定
- 9.11 貝塚中央線南海本線単独立体化工事の下り線が完成
- 10.26 南海線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入
- 11.15 小原田車庫完成
- 11.24 高野線で従来の休日ダイヤに土曜日を追加した土・休日ダイヤを導入
- 11.24 ホームページを開設
- 12. 5 天下茶屋駅に当社初の点字音声案内板を設置
- 1997. 2.26 空港連絡橋防風柵の供用開始
- 4. 5 南海和歌山ビルをリニューアル
- 7.28 コンビニエンスストア「アンスリー」1号店が、難波駅2階中央口にオープン
- 8. 6 厚生寮「みなとクラブ」竣工
- 9.29 玉出総合事務所が完成
- 12. 3 南海堺駅ビル駅施設の供用を開始
- 1998. 3.20 新電力指令システムを稼働
- 7.15 南海線・高野線の一部一般車両に弱冷車を設定
- 7.23 難波再開発A-1地区の実施計画を発表
- 9. 2 浜寺公園駅駅舎と諏訪ノ森駅西駅舎が登録文化財として登録される
- 9.30 株主優待制度を改正 株主優待乗車証を磁気化、6回乗車カードを贈呈
- 10. 1 大阪スタジアム興業(株)と合併
- 11. 1 難波再開発A-1地区の大阪球場施設解体撤去工事始まる
- 11.18 「新規事業提案制度」制定
- 11.20 貝塚中央線南海本線単独立体化工事の上り線が完成、上下線での高架運転を開始
- 1999. 1.27 旅客サービス情報ネットワークシステム「コンパスネット」稼働
- 1.30 「南海さやまハーモニータウン」街びらき
- 3. 1 31000系「こうや」「りんかん」運転開始
- 3.29 「南海サウスタワーホテル大阪」開業
- 4. 1 特急「サザン」に女性旅客係が乗務開始
- 4. 1 「なんば高速バスターミナル」開設
- 5. 2 高野線に一般車両2000系を導入
- 6.11 「防災情報システム」を導入
- 8.22 第1回「南海コンサート」開催
- 1991. 1.10 貝塚中央線南海本線単独立体化工事(貝塚～二色浜間)着工
- 3.25 空港連絡鉄道南海分岐線(泉佐野～前島<仮称>間)建設工事着工
- 4. 1 関西空港交通(株)設立
- 6. 1 大阪スタジアム興業(株)が南海不動産(株)と合併
- 7.29 天下茶屋工場跡地に「大阪フィルハーモニー会館」竣工
- 11. 2 南海橋本林間田園都市「小峰台」分譲開始
- 12.12 南海本線泉佐野市内連続立体化工事(井原里～羽倉崎間)着工
- 1992. 3. 1 本社・事業・技術部門で完全週休2日制を実施
- 3. 1 本社部門に5日間連続休暇制度「アクティブ休暇」導入
- 4. 1 難波地区土地区画整理事業組合設立準備会が発足
- 4. 9 鉄道車両にニューカラーデザインを導入
- 5.17 南海本線岸和田市内連続立体化工事上り線完成
- 7. 1 南海線に一般車両1000系を導入
- 9. 2 「しんかなCITY」オープン
- 11. 1 社員持株会を全社員対象に拡充
- 11. 2 南海りんかんバス(株)設立
- 11.10 特急「りんかん」(11000系)運転開始
- 11.10 高野線ダイヤ改正 金剛駅に特急・急行、林間田園都市駅に特急「こうや」停車
- 1993. 2.26 和歌山地区(高野・橋本地区)乗合バス事業を南海りんかんバス(株)に譲渡
- 3. 4 大阪市営地下鉄、動物園前～天下茶屋間開通
- 3.31 (株)中の島が中之島温泉土地(株)を合併
- 4. 1 CIを実施 新しい企業理念とコーポレートシンボルを制定
- 4. 1 天王寺支線(今池町～天王寺間)廃止
- 4.18 岸ノ里駅と玉出駅を移設統合し、岸里玉出
- 4.18 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)の南海本線上下線が高架完成
- 1994. 3. 7 南海線PTCを更新
- 6. 7 空港連絡鉄道南海分岐線(空港線)が完成
- 6. 9 難波駅改修工事が完成
- 6.15 空港線開業
- 6.15 全駅で終日禁煙を実施(喫煙コーナーを除く)
- 7. 6 南海本線岸和田市内連続立体化工事下り線完成
- 7.21 高野線御幸辻～橋本間下り線が完成
- 9. 4 空港特急「ラピート」営業運転開始、女性旅客係「パッセンジャーアテンダント」乗務開始
- 9. 4 南海エアポートリムジン「sorae」運行開始
- 9.30 「いずみおおつCITY」オープン
- 10.28 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、高野線の上り線高架が完成し開通
- 1995. 3.14 南海本線泉佐野市内連続立体化工事・第1期工事(泉佐野～羽倉崎間)の上り線高架が完成(下り線は17日完成)
- 6. 1 創業110周年記念式典を挙行
- 6.28 難波地区土地区画整理組合の設立認可を大阪市へ申請
- 8.10 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)で、西天下茶屋～岸里玉出間高架が完成
- 8.30 高野線御幸辻～橋本間複線化完成、河内長野～橋本間が全線複線化
- 9. 1 鉄道で時差回数乗車券と土・休日割引回数乗車券を発売開始
- 9.10 空港特急「ラピート」(50000系)がブルーリボン賞を受賞
- 10. 1 南海建設(株)と(株)辰村組が合併 南海辰村建設(株)に
- 11. 1 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成し、難波～大和川間が全線高架化

- 4. 1 スルッとKANSAI対応「コンパスカード」発売開始(2018.1.31に利用終了)
- 4. 2 南海フェリー(株)のフェリー航路を「和歌山～小松島」から「和歌山～徳島」に変更
- 4.14 南海ウイングバス金岡(株)設立
- 4.14 南海ウイングバス南部(株)設立
- 7.19 南海本線泉大津市内連続立体化工事に本格着工
- 11. 1 難波再開発A-1地区建設工事開始
- 12. 3 列車ダイヤ作成支援システムを導入
- 2000. 1.15 「南海くまとり・つばさが丘」街びらき
- 3.31 南海本線大阪市内連続立体化工事(萩ノ茶屋～玉出間)が完成
- 4. 1 さやま遊園閉園
- 4. 1 大阪湾フェリー(株)は資産を南海マリンアセツツ(株)に、航路を南海淡路ライン(株)にそれぞれ譲渡
- 6. 2 南海アミューズメント(株)設立(7.1にみさき公園の運営を委託)
- 6.26 南海マネジメントサービス(株)設立
- 7. 1 堺駅前に複合商業施設「プラットプラット」オープン
- 9.30 貝塚中央線南海本線単独立体化工事が完成
- 10.14 第1回「近畿の駅百選」で浜寺公園駅と関西空港駅が認定
- 10.31 南海保険サービス(株)設立
- 11. 1 フリーバーバー「NATTS」創刊
- 12.23 狭山遊園前駅が大阪狭山市駅に改称
- 12.25 大阪府立臨海スポーツセンター(りんスポ)の運営受託
- 2001. 2. 1 グループの不動産会社3社(株)南海東京ビルディング・南海不動産(株)・南海ホーム)が合併し、商号を南海不動産(株)に変更
- 3.24 南海線のダイヤ改正を実施 「ラピートα」一部列車を新今宮・天下茶屋に停車
- 3.30 タクシー事業から撤退
- 5.23 南海バス(株)設立
- 5.26 南海・林間田園都市「彩の台」街びらき
- 6. 1 光ファイバケーブル芯線賃貸事業を開始
- 7.13 橋本技術事務所が完成
- 9.30 大阪球場スポーツセンターの営業終了

- 10. 1 直営バス事業を南海バス㈱に譲渡
- 10.14 第2回「近畿の駅百選」で難波駅と堺駅が認定
- 11.14 ㈱シーエス・インスペクター設立
- 2002. 1.31 南海フェリー㈱が高速船事業から撤退
- 2.25 全車両連結部に転落防止装置を設置完了
- 3. 1 特定認定鉄道事業者に認定
- 4. 1 友ヶ島の観光事業の運営から撤退
- 4. 1 ㈱アド南海設立
- 5.26 和歌山港～水軒間の鉄道事業を廃止
- 5.26 南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の上下線高架が完成
- 9. 7 「ウインズ難波」がリニューアルオープン
- 9.17 難波再開発A-1地区の愛称を「なんばパークス」に、オフィスビルの名称を「パークスタワー」に決定
- 10.14 第3回「近畿の駅百選」でみさき公園駅と高野山駅が認定
- 2003. 2.22 南海線のダイヤ改正を実施
「ラピートα」全列車を新今宮・天下茶屋・泉佐野りんくうタウンに停車
- 2.24 南海線に女性専用車両を導入
- 3.21 和歌山市駅が開業100周年を迎える
- 4. 3 「南海サウスタワーホテル大阪」建物についてラッフルズ・インターナショナルとの賃貸借契約を締結
- 4.10 運輸教習所にCAIシステムを導入
- 4.23 なんばパークス屋上公園のネーミングが「パークスガーデン」に決定
- 5.31 高野線のダイヤ改正を実施
「快速急行」を導入
- 6. 2 高野線に女性専用車両を導入
- 6.21 「南海狭山二丁目住宅地」街びらき
- 9. 1 「スイスホテル南海大阪」が営業を開始
- 10. 7 なんばパークス第1期オープン
- 10. 7 ショッピングストリート「カーニバルモール」オープン
- 10.14 第4回「近畿の駅百選」で諏訪ノ森駅・和歌山市駅・林間田園都市駅が認定
- 11. 1 関西空港駅構内の終日全面禁煙を実施
- 12.15 難波・岸和田駅構内の終日全面禁煙を実施
- 2004. 2.23 空港特急「ラピート」(50000系)及び1000系でボディ広告の受託開始
- 2.25 特急チケットレスサービスと定期券予約サービスを開始
- 5.10 南海都市創造㈱設立
- 7. 1 南海電車・バス連絡定期券を発売
- 7. 7 高野山がユネスコ世界遺産に登録される
- 9.30 株主優待制度を改正 軌道・バス割引付定期乗車証を贈呈
- 12.22 「コンプライアンスマニュアル」を策定
- 2005. 1.24 撮影支援事業「南海ロケーションサービス」を開始
- 2. 1 ㈱南海ハートフルサービス設立
- 3.16 ㈱南海ホテルアンドトラベルを合併
- 3.31 高野線に一般車両2300系を導入
- 4. 1 南海都市創造㈱営業開始
- 4. 1 新会計資料システムが稼動
- 6. 1 創業120周年記念式典を挙行
- 6. 1 南海本線・高師浜線高石市内連続立体化工事に本格着工
- 6.29 執行役員制度を導入
- 8. 1 南海グリーンサポート㈱設立
- 11.10 高野山駅駅舎が登録有形文化財として登録される
- 11.22 東京で当社初の決算説明会(中間)を開催
- 11.27 南海本線泉佐野市内連続立体化工事と空港線の下り線高架が完成
- 11.27 和歌山港線中間3駅(久保町・築地橋・築港町)を廃止
- 2006. 2.17 南海グループカード「minapita」を発行
- 3.25 葬祭事業第1号店・葬儀会館「ティア橋本」オープン
- 4. 1 貴志川線(和歌山～貴志間)鉄道事業を和歌山電鐵㈱に譲渡
- 6. 1 駅にAED(自動体外式除細動器)を設置
- 6.29 当社株式の大量買付行為に関する対応策(買取防衛策)を導入
- 7. 1 鉄道でICカードシステム「PiTaPa」導入
- 7. 1 駅に筆談器を設置
- 10.30 「緊急地震速報システム」を導入
- 12.31 「ホテル南海なんば」の営業を休止
- 2007. 2. 1 南海淡路ライン(津名港～泉佐野港間)の営業を休止
- 3.16 住之江競艇場の場外発売場「ポートピア梅田」オープン
- 4. 1 PiTaPa定期サービスを導入
- 4.12 ㈱南海大阪ゴルフクラブ設立
- 4.16 女性駅係員の制服を制定
- 4.19 なんばパークス全館グランドオープン
- 6.27 新飲食ゾーン「なんばこめじろし」オープン
- 8.23 なんばCITYのロケットを撤去
- 9.28 「安全報告書」と「環境報告書」を公開
- 2008. 3.21 東京証券取引所市場第一部上場
- 3.26 南海線に一般車両8000系を導入
- 4. 5 空港連絡橋全線の防風柵が完成
- 5. 7 岸和田駅高架下に店舗区画新設
- 6. 7 南海本線泉大津市内連続立体化工事の上下線高架が完成
- 8.28 株主優待制度を一部変更 環境保全のための寄付制度導入など
- 10. 1 エコロゴマーク「エコモーションなんかい」を制定
- 2009. 1.10 彩の台「サウスヒルズ」街びらき
- 2. 7 「難波駅サービスセンター」オープン
- 2. 7 難波駅に新案内係「トランスアテンダント」を配置
- 3. 1 みさき公園リニューアルオープン、新イルクア館「シャイニースタジアム」オープン
- 4. 1 南海ビルサービス㈱と㈱大阪スタジアムサービスが経営統合
- 4.25 「総合インフォメーションセンターなんば」オープン
- 6. 3 南海ビルサービスがインターホリデイ㈱を子会社化
- 7. 3 「天空」定期運行開始(4.29プレ運行開始)
- 9. 4 「全国登山鉄道% (パーミル)会」を結成
- 9.28 「CSR報告書」を発行
- 10.16 「なんばガレリア」オープン
- 10.16 難波駅改良工事完成
- 2010. 3.23 千代田工場が「ISO14001」の認証を取得
- 8.28 南海くまどり・つばさが丘の新街区「グランビューテラス」街びらき
- 10. 1 南海都市創造㈱を合併
- 10. 5 サービスアパートメント(SA)「フレイザーレジデンス南海大阪」開業
- 10.14 南海リハウス㈱を設立
- 12. 8 高野下駅「南海思い出ミュージアム」設置
- 12.18 特急「サザン」座席指定席ご利用累計4000万人突破
- 2011. 1.26 南海ビルが国の登録有形文化財に登録
- 4. 1 駅の全面禁煙化を実施
- 6.24 準常勤監査役制度を導入
- 9. 1 12000系「サザン・プレミアム」運行開始
- 9. 1 特急の全面禁煙化を実施
- 9. 3 台風12号による被害を受ける(湊峡ウォータージェット船ほか)
- 12. 1 阪堺線開通100周年
- 2012. 1.20 なんばパークスの一部店舗で免税対応開始
- 3.30 南海リテールプランニング(株)子会社化
- 3.30 大阪市難波土地区画整理事業が終了
- 4. 1 南海線ダイヤ変更
和歌山大学前駅開業
駅ナンバリングを導入
- 4. 1 大阪市建設局の「とんぼりリバーウォーク」管理運営受託
- 4. 5 南海ライフレレーション㈱設立
- 4.27 難波C街区にライブホール「Zepp Namba (OSAKA)」オープン
- 6.16 加太線開通100周年
- 8. 4 南海本線泉大津市内連続立体交差事業の下り線高架が完成
- 11. 4 南海線列車運行管理(PTC)システムを全面更新
- 2013. 1.23 南海なんば第1ビル竣工
- 2.12 本社機能を南海なんば第1ビルに移転、健康管理センターを南海日本橋ビルに移転
- 3. 1 駅や車内に「マタニティマーク」掲出開始
- 3.23 交通系ICカードの全国相互利用サービス開始
- 3.28 公式Facebookページ開設
- 4. 1 大阪府立大学「I-Siteなんば」開学

4.18 「ekimo天王寺」オープン
 4.22 阪堺電気軌道の貸切電車「ウツラム紀州号」デビュー
 4.27 熊交商事が道の駅「くしもと橋杭岩」運営受託
 6. 1 南海国際旅行が㈱日本エコプランニングサービスを子会社化
 6.17 南海フェリーが船舶2隻をリニューアル完了
 7. 1 南海ライフレーションあびこ道開業
 8.25 阪堺電気軌道が低床式車両「堺トラム」運行開始
 9. 7 三国ヶ丘駅橋上駅舎化、東西自由通路供用開始
 9.14 プラットプラットをリニューアルオープン
 10.31 「ekimoなんば」オープン
 2014. 2. 4 南海ビルサービスが㈱クラカタ商事を子会社化
 2.28 企画乗車券の海外個人旅客向けインターネット販売開始
 4. 1 阪堺電気軌道と南海バスでIC決済サービス「PiTaPa」導入
 4. 4 「ekimo梅田」オープン
 4.26 難波～今宮戎駅間高架下に「なんばEKIKANプロジェクト」第1期オープン
 5.29 「N.KLASS三国ヶ丘」がオープン
 7. 1 大阪府都市開発㈱の全株式を取得し子会社化、泉北高速鉄道㈱に社名変更
 8. 1 泉ヶ丘駅前地区(駅南エリア)の商業施設、駐車場施設等を取得
 8.31 南海和歌山ビルの高島屋和歌山店が閉店
 9.27 みさき公園に「わくわく電車らんど」オープン
 9.30 なんばCITYに「祈祷室」を設置
 10. 1 「瀬峡巡りの里 熊野川」を熊交商事から南海エフディサービスに移管
 10.18 「サザン」和歌山大学前駅に停車
 10.29 東大阪流通センターのトラックターミナル15号棟が完成
 11. 1 「加太さかな線プロジェクト」開始
 11.28 41年ぶりとなる公募増資を決定
 2015. 2. 1 阪堺電気軌道「石津北」停留場開業、運賃改定
 2.20 高野山駅のリニューアル工事完成(2階は

22日完成)
 2.26 「深展133計画」発表
 3. 1 泉北高速鉄道の連絡普通運賃、通学定期運賃を値下げ
 3. 7 「なんばEKIKANプロジェクト」第2期3店舗オープン
 3.20 なんばパークスをリニューアルオープン
 3.31 「愛が、多すぎる。」ブランドプロモーション開始
 4. 1 泉北高速鉄道が㈱大阪府食品流通センターを子会社化
 4. 1 「潮岬観光タワー」「道の駅くしもと橋杭岩」を熊交商事から南海エフディサービスに移管
 4. 1 南海ビルサービス(株)が太陽ビルサービス(株)を吸収合併
 4. 2 高野山開創1200年記念大法会(～5.21)特別輸送などを実施
 6. 1 創業130周年記念式
 6.15 ㈱グリーンサポートを南海グリーンサポート(株)に商号変更
 7. 1 南海ゴルフマネジメント(株)が南海橋本観光開発(株)と(株)南海大阪ゴルフクラブを吸収合併
 7.30 なんばパークスに「免税カウンター」設置
 10.30 なんばCITYに「免税カウンター」設置
 12. 5 高野線・泉北線ダイヤ改正
 2016. 1.27 南海本線堺市内連続立体交差事業で浜寺公園駅舎が現役を引退
 1.31 阪堺電気軌道上町線(住吉～住吉公園間)廃止
 2.18 池田泉州銀行、阪急電鉄、池田泉州キャピタルと「SI創業応援ファンド投資事業有限責任組合」を設立
 2.29 南海林間田園都市・隅田A地区の工業団地共同開発事業に参画
 3. 3 南海堺東駅ビルの駅ナカ商業施設をグラウンドオープン
 4. 1 南海ビルサービス(株)がインターホリデイ(株)を吸収合併
 4. 1 ㈱南海国際旅行が㈱日本エコプランニン

グサービスの事業を継承
 4. 1 南海建設興業(株)が南海電設(株)を吸収合併
 4.14 ㈱日本エコプランニングサービスの株式を(株)南海国際旅行から御坊南海バス(株)、熊野交通(株)に譲渡、社名を(株)南海トラベルサービスに変更
 4.15 「なんばEKIKANプロジェクト」第3期3店舗オープン
 4.27 なんばCITY南館がリニューアルオープン
 4.29 「泉ヶ丘ひろば専門店街」がリニューアルオープン
 4.29 「めでたいでんしゃ さち」運行開始
 5.14 南海本線高石市内連続立体交差事業の下り線高架が完成
 7. 2 電力指令システムを全面更新
 8.22 産学官連携事業「HIRO-UNI5」を開始
 8.31 北大阪トラックターミナル新管理棟が完成
 10. 1 ㈱南海国際旅行が法人向け次世代出張手配システム「BTOL」の提供開始
 10. 7 堺市・南海電気鉄道(株)・泉北高速鉄道(株)が沿線活性化に向けた協定締結
 10.12 岬町で太陽光発電事業を開始
 12. 1 「N.KLASS住ノ江」がオープン
 12. 3 阪堺電気軌道上町線(天王寺駅前～阿倍野間)の新線切替
 2017. 1.14 春木駅の新駅舎供用開始
 1.27 泉北12000系(泉北ライナー)の営業運転を開始
 3.15 和歌山市駅活性化計画(第1期)オフィス棟「南海和歌山市駅ビル」が竣工
 3.15 パンジョが21年振りの大規模リニューアルオープン
 3.16 「N.KLASS泉大津」がオープン
 3.17 なんばパークス グランドオープン10周年
 3.25 ICOCAおよびICOCA定期券の発売開始
 4. 1 南海グループ共通の「minapita point(ミナピタポイント)サービス」を開始
 4. 3 大型デジタルサイネージ「NAMBA GALERIA TWIN VISION(なんばガレリアツインビジョン)」が放映開始

4.16 体験農園「くらし菜園」を開設
 4.24 台湾の桃園メトロ・桃園国際空港、関西エアポートとの4者間で連携協定を締結
 4.28 南海バス(株)が関西国際空港第2旅客ターミナル線への連節バスを導入
 5.23 大阪府、大阪市、西日本旅客鉄道(株)、阪急電鉄(株)との5者間でなにわ筋線の整備計画に合意
 10. 1 単元株式数を1,000株から100株に変更株式併合(5株を1株)を実施
 10. 7 「めでたいでんしゃ かい」運行開始
 10.14 「なんばEKIKANプロジェクト」第4期1店舗オープン
 10.22 台風21号による被害をうける(男里川橋梁ほか)
 10.24 スイスの鉄道会社「モントルー・オーベルラン・ベルノワ鉄道」と姉妹鉄道協定締結
 2018. 2.28 「南海グループ経営ビジョン2027」及び中期経営計画「共創136計画」を発表
 3. 1 りんくうタウンに「ハタゴイン関西空港」オープン
 3.24 多言語対応のお客さま案内用WEBサイト「NANKAI TRAVEL GUIDE」開設
 3.29 南海線で、タブレット端末を用いた多言語対応の列車放送システムの導入開始
 手ぶら観光事業「n-e-s-t」1号店を難波駅に開設
 4.26 なんばパークス・なんばCITY全館でスマホ決済サービス「Alipay」「Origami Pay」を導入
 5.10 東京赤坂に「ナインアワーズ赤坂」オープン
 7.14 モバイル決済サービス「Alipay」と「WeChat Pay」を一部の駅窓口で導入
 9. 4 台風21号による被害をうける(関空連絡橋ほか)
 10. 1 アウトドア・パーク・オアシス「JUNGLE Namba」オープン
 10. 3 和歌山市と「リノベーションまちづくり」に関する協定を締結
 10.17 「なんばスカイオ」オープン

10.23	泉大津市、岸和田グランドホール、ドローン 学術技術普及協会との4者で「無人航空機 を活用した活動等の包括連携に関する協 定」を締結	4. 3	北大阪トラクターミナル新1号棟竣工	12.10	泉北高速鉄道が鉄道開業50周年を契機 に駅係員・乗務員の制服を一新	3.24	「グレーターなんばビジョン」策定
11.25	3代目高野山ケーブルカー引退	4.25	南海くまどり・つばさが丘 新街区「ソラテ ラス」第1期分譲開始	12.20	泉ヶ丘ひろば専門店街にシェアオフィス 「Liefcice By NANKAI」オープン	4.12	「大阪府食品流通センターE棟」供用開始
12.10	「ne-s-t関西空港店」を開設	6. 5	「キーン和歌山」グランドオープン	2022. 3.26	新今宮駅 リニューアル工事完了	5. 1	本社部門で「服装の柔軟化」開始
2019. 3. 1	4代目高野山ケーブルカー運行開始	7.20	極楽橋駅が「はじまりの聖地、極楽橋。」を コンセプトにリニューアルオープン	3.31	中期経営計画「共創140計画」を発表	6.15	通勤車両における車内防犯カメラの運用 開始
3.16	難波駅でホームドアを運用開始	11.30	和歌山市と連携し、BRTの共同研究開始	4. ー	「泉ヶ丘駅前活性化計画」工事着手	7. 1	「なんばパークス サウス」グランドオープン
3.21	なんばCITYリニューアルオープン	12.25	日本政策投資銀行の「DBJ環境格付」で 当社が最高ランクを取得	4. 1	南海ウイングバス南部(株)・南海ウイングバ ス金岡(株)が合併し、南海ウイングバス(株)に 改称	7. 3	堺東駅前にシェアオフィス「Liefcice By NANKAI」オープン
3.31	「めでたいでんしゃ なな」運行開始	2021. 1. 1	熊野観光開発が静峡ウォータージェット船 事業休止	4. 19	なんばパークス グランドオープン15周年 エンターフォース社長と共同出資で「eス タジアム(株)」を設立	8. 8	泉北高速鉄道が新型通勤車両「9300系」 の運転開始
4.19	「ホテル中の島」を「碧き島の宿 熊野別邸 中の島」と改称、リブランドオープン	1.12	大阪府食品流通センター新A棟竣工	4.28	プロポーザルに採択され「eスポーツ先進 都市・泉佐野」を目指す取組みが開始	9. ー	「なんばEKIKAN」大幅リニューアル。4店 舗が開業。
4.25	南海線9000系更新車両「NANKAI マイト レイン」運行開始	2.14	クラウドファンディングで集まった支援金 を活用し、「南海ホークスメモリアルギャラ リー」リニューアル	6.14	大阪ガス、西日本電信電話 関西支店及び 堺市と、SENBOKUスマートシティコンソ ーシアムを設立	10. 1	鉄道線旅客運賃の改定を実施 泉北高速鉄道が「小児IC運賃一律50円」 を設定 泉北高速鉄道が(株)大阪府食品流通センタ ーを吸収合併 徳島バス(株)が徳島バス阿南(株)を吸収合併
令和		2.22	紀伊清水駅に紀州へら竿工房「匠工房」が 開業	6.27	南海マネジメントサービス(株)が会社分割 経理サービス事業を担う南海マネジメント サービス(株)と情報サービス事業を担う南 海システムソリューションズ(株)に	11.16	「南海プライベートリート投資法人」運用 開始
7. 8	南海沿線お出かけ情報ポータルサイト 「otent」開設	4.21	大阪狭山市と包括連携に関する協定を締結	7. 1	公式ウェブサイトが約10年ぶりに大幅リ ニューアル	11.23	「なんば広場」の供用開始
7.10	なにわ筋線の鉄道事業許可状を受領	5.22	南海本線・高師浜線(高石市)連続立体交 差事業の上り線高架が完成 高師浜線バス代行輸送開始	8. 4	和歌山港線での自動運転(GOA2.5)走行 試験開始	12. 6	「N.KLASS中百舌鳥」オープン
7.20	南海橋本林間田園都市 三石台 新街区 「三石台ソラトモリ」第1期分譲開始	5.31	新規事業開発プログラム発の「Every Buddy(エブリバディ)」「LAWN(ローン)」「 EMOSHARE(エモシェア)」がそれぞれ 法人を設立。	8.29	「なんば駅周辺における空間再編推進事 業」工事着手	12.20	2025年早期での泉北高速鉄道との経営 統合を発表
9.28	日本初の就労インバウンドトレーニング施 設「YOLO BASE」開業	6.21	大阪府と健康、SDGsの推進、地域活性化、 観光振興、環境、子ども・福祉、安全・安心、 雇用促進、府政のPRなど9分野にわたる 連携と協働に関する包括連携協定を締結	9.20	南海リートマネジメント(株)設立	2024. 3.12	中百舌鳥駅でホームドアを運用開始
10. 1	鉄道線、鋼索線旅客運賃の改定 (株)南紀観光ホールディングス発足	7.18	eスポーツ体験型ショールーム「eスタジア ムなんば Powered by NANKAI」をな んばスカイオにオープン	10. 7	大蓮公園「SUEプロジェクト」が「2022年 度グッドデザイン金賞」選出	4. 6	高師浜線全線高架化・運行再開
10.17	当社格付が「BBB+」から「A-」に変更	9. 1	金融安定理事会(FSB)により設置された 「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」の提言に賛同	11. 1	「Japal事業」を南海不動産(株)から譲受	4.19	「なんばパークスミュージアム」オープン
11. 2	九度山駅おむすびスタンド「くど」、高野下 駅 駅舎ホテル「NIPPONIA HOTEL 高 野山 参詣鉄道 Operated by KIRINJI」 オープン	9.18	「めでたいでんしゃ かしら」運行開始	11. 8	関西・鉄道7社共同で「MaaSの構築」につ いて合意	4.26	「パークスガーデン」大規模リニューアル
12.15	南海フェリーが「フェリーあい」を就航、同 日「フェリーつるぎ」引退	11.22	南海駅ビルにシェアオフィス「Liefcice By NANKAI」オープン	12.20	セブンイレブン提携1号店「南海なんば駅 中央口店」オープン	7.13	「めでたいでんしゃ かなた」運行開始
12.20	「南海アプリ」配信開始	2023. 1.10	「パークス サウス スクエア」竣工	2. 3	鉄道線旅客運賃の改定申請が認可		
2020. 1. 1	熊野交通(株)と御坊南海バス(株)が合併し、熊 野御坊南海バス(株)が誕生	12. 1	ヘルスケアアプリ「へるすまーと泉北」の 配信開始	2.28	4商業施設の統合ホームページ「なんばま るっと」公開		
2. 7	初芝5号踏切道に当社初の平面式踏切障 害物検知装置を導入						
3.18	「なんばパークス」および「パークスガーデ ン」がリニューアルオープン						
3.31	「みさき公園」の運営を終了						
4. 1	(株)南海リサーチ&アクト設立						

主な沿線人口

()内は前年数値を100とした場合の比です。

	2024年	2023年	2022年		2024年	2023年	2022年
大阪府	8,761,190 (99.9)	8,770,650 (99.9)	8,778,035 (99.5)	阪南市	48,418 (98.4)	49,183 (98.5)	49,915 (98.3)
大阪市	2,777,328 (100.6)	2,760,091 (100.6)	2,744,847 (99.6)	岬町	13,918 (98.3)	14,153 (98.7)	14,336 (98.0)
堺市	808,404 (99.4)	813,153 (99.5)	817,441 (99.2)	和泉市	181,820 (99.7)	182,404 (99.5)	183,375 (99.7)
高石市	54,225 (98.9)	54,814 (99.4)	55,140 (99.6)	富田林市	105,155 (98.9)	106,291 (99.3)	107,089 (99.0)
泉大津市	72,924 (99.7)	73,131 (99.5)	73,469 (99.2)	大阪狭山市	57,545 (99.5)	57,819 (99.6)	58,054 (99.7)
忠岡町	16,101 (98.9)	16,282 (99.8)	16,318 (98.8)	河内長野市	96,926 (98.7)	98,179 (98.8)	99,416 (98.4)
岸和田市	184,993 (99.2)	186,433 (99.3)	187,747 (98.9)	和歌山県	884,627 (98.7)	895,931 (98.8)	906,968 (98.8)
貝塚市	81,163 (99.0)	81,977 (99.3)	82,594 (98.6)	和歌山市	346,222 (99.0)	349,554 (99.1)	352,691 (99.2)
熊取町	43,066 (99.6)	43,241 (99.7)	43,356 (99.4)	橋本市	58,108 (98.6)	58,936 (98.8)	59,670 (98.6)
泉佐野市	99,375 (100.4)	98,982 (100.1)	98,902 (99.3)	九度山町	3,612 (101.7)	3,551 (96.4)	3,683 (96.8)
田尻町	8,011 (99.3)	8,065 (99.5)	8,106 (99.8)	高野町	2,695 (97.6)	2,761 (97.5)	2,833 (97.0)
泉南市	57,454 (98.7)	58,197 (98.8)	58,928 (98.7)				

※大阪府、和歌山県まとめによる各年4月1日現在の推計人口です。

※各年度の人口については、国勢調査確報値に基づき補正がなされるため、過去掲載分と数字が異なる場合があります。

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

南海グループのあらし

南海電鉄のあらし

鉄道事業

年譜ほか

民鉄16社比較

2023年度

社名	項目	連結				資本金 (百万円)	営業キロ程 (キロ)	駅数 (駅)	車両数 (両)	輸送人員 (千人)	旅客運輸収入 (百万円) ※2
		従業員数 (人)	営業収益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)						
南海		8,919	241,594	29,312	23,926	72,983	153.3	98※1	698	217,267	53,176
東武		18,384	635,964	72,033	48,164	102,135	463.3	205	1,773	836,924	133,662
西武		20,913	477,598	43,000	26,990	21,665	176.6	92	1,221	587,716	90,846
京成		12,283	296,509	51,591	87,657	36,803	152.3	69	606	274,526	57,897
京王		12,918	408,694	43,485	29,243	59,023	84.7	69	871	583,685	75,116
小田急		11,661	409,837	50,670	81,524	60,359	120.5	70	1,038	683,710	106,735
東急		23,583	1,037,819	99,292	63,763	100	110.7	99	1,303	1,052,143	144,986
京急		8,587	280,624	28,402	83,750	43,738	87	73	790	433,254	74,818
東京地下鉄		11,390	389,267	65,866	46,262	58,100	195.0	180	2,724	2,384,731	324,009
相鉄		5,075	270,039	26,995	16,080	100	42.2	27	442	214,819	88,195
名鉄		28,412	601,121	37,544	24,400	101,158	444.2	276	1,064	360,692	79,908
近鉄		44,318	1,629,529	84,638	48,073	100	501.1	286	1,877	521,835	129,379
京阪		6,353	302,147	33,111	24,890	100	91.1	89	671	260,144	45,491
阪急		22,811	997,611	109,413	67,801	100	143.6	90	1,249	597,920	92,919
阪神						29,384	48.9	51	356	235,090	34,253
西鉄		18,687	411,649	24,538	24,723	26,157	106.1	73	298	99,042	20,013

(南海)※1. 連続立体交差化工事のため鉄道事業を休止していた高師浜線の数値を控除しています。
 ※2. 「手小荷物」や「特急料金」などを除いた「運賃のみの収入」

南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか













南海グループのあらまし

南海電鉄のあらまし

鉄道事業

年譜ほか

沿線マップ

- 南海線  阪堺電気軌道線 
- 空港線  泉北高速鉄道線 
- 高野線  路線バス発着駅 
- ケーブルカー  他社線 
- 温泉  旅館・ホテル  海水浴場  港 

大阪湾



2024 HAND BOOK NANKAI

2024年7月 発行

最新の情報を掲載しておりますが、
一部2024年3月31日現在の情報もあります。

南海電気鉄道株式会社

総務広報部

〒556-8503（個別番号）

大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号

Tel.06-6644-7125

Fax.06-6644-7123
